基礎 構造計算書(べた基礎)

建物名 伏図次郎【2階】

基礎総合判定表

- 1 地盤の許容応力度の算定と基礎形式の選定
- 2 接地圧の検定
- 3 基礎梁の曲げとせん断の検定
- 4 底盤の検定
- 5 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力
- 6 基礎伏図
- 7 外力計算
- 8 基礎詳細図

■注意事項

・平成13年国土交通省告示第1347号「評価方法基準」第5による、基礎の検討を行います。

株式会社インテグラルー級建築士事務所

〒305-0818

茨城県つくば市学園南2丁目7番地

TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334

https://www.homeskun.com/

注意事項



ホームズ君「構造EX」(以下、本ソフトウェア)は、公益財団法人日本住宅・木材技術センターが実施している「木造建築物電算プログラム認定」において、関係法令や評価方法基準に準拠しているとして、認定書(認定番号: P04-02)の 交付を受けております。

認定対象の計算書・図面には用紙右上に「木造建築物電算プログラム認定」の認定番号が印字されます。

【認定の範囲】

本ソフトウェアの認定の範囲を下表にて示します。本ソフトウェアの全機能が認定対象ではありませんのでご注意ください。本ソフトウェアの利用者、並びに本ソフトウェアの計算結果を確認する立場の方は、認定の範囲を十分理解の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

▼本ソフトウェアの全機能における認定の範囲

●·認定対象 一·認定対象外

八业工	=रा ८५		
分類	認定範囲	機能	関係法令等
建築基準法	•	壁量計算	建築基準法施行令第46条「構造耐力上必要な軸組等」第4項
	•	壁の配置(偏心率)	平12建告1352号「木造建築物の軸組の設置の基準を定める件」
	•	壁の配置(四分割法)	平12建告1352号「木造建築物の軸組の設置の基準を定める件」
	•	接合部(筋かい、柱頭柱脚)	平12建告1460号「木造の継手及び仕口の構造方法を求める件」
	_	シックハウス	
住宅性能表示	•	性能表示壁量計算	平13国告第1347号「評価方法基準」第5 1-1(3) ホ ①
構造の安定	•	床倍率	平13国告第1347号「評価方法基準」第5 1-1(3) ホ ②③
	•	壁の配置(偏心率)	平12建告1352号「木造建築物の軸組の設置の基準を定める件」
	•	壁の配置(四分割法)	平12建告1352号「木造建築物の軸組の設置の基準を定める件」
	•	接合部(筋かい、柱頭柱脚)	平12建告1460号「木造の継手及び仕口の構造方法を求める件」
	•	接合部(通し柱、外周横架材)	平13国告第1347号「評価方法基準」第5 1-1(3) ホ ④
	•	横架材のチェック	平13国告第1347号「評価方法基準」第51-1(3)ホ、1-2(3)ホ、1-4(3)ホ
	•	基礎のチェック	平13国告第1347号「評価方法基準」第51-1(3)ホ、1-2(3)ホ、1-4(3)ホ
住宅性能表示	_	火災時の安全	
その他	_	劣化の軽減	
	_	維持管理	
	_	温熱環境	
	_	空気環境	
	_	光·視環境	
	_	音環境	
	_	高齢者	
	_	防犯	
その他機能	_	伏図作成機能	
	•	梁せい算定機能	平13国告第1347号「評価方法基準」第51-1(3)ホ、1-2(3)ホ、1-4(3)ホ
	_	等級ナビ	
	_	3D地震被害想定	
	_	構造安全性チェック	

【木造建築物電算プログラム認定とは】

の適切さ(根拠図書との準拠性、プログラム処理の妥当性、誤用防止策等)や運用の適切さ(メンテナンスや苦情 処理体制等)について審査が行われます。

注意事項



【住宅性能表示の計算上の注意点】

・住宅性能表示の各判定(住宅性能表示壁量計算、偏心率、四分割法、床倍率、柱頭柱脚接合部、筋かい接合部、胴差と通し柱の接合部、外周横架材の接合部、横架材、基礎)を行う際の条件や注意点については、各帳票の表紙に注意事項として明記しています。

・住宅性能表示の各判定を行う際の耐力壁の壁倍率の扱いは以下の通りです。

 〇住宅性能表示壁量計算:上限5.0倍(合計値)
 〇偏心率
 :上限7.0倍(合計値)

 〇四分割法
 :上限5.0倍(合計値)
 〇柱頭柱脚接合部:上限7.0倍(合計値)

 〇床倍率
 :上限5.0倍(合計値)

・住宅性能表示壁量計算においては設計者が任意に耐力壁および準耐力壁を追加することができます。 追加した耐力壁、準耐力壁は帳票『存在壁量明細表』において国土交通大臣の認定番号が明記されるので確認ください。

・柱頭柱脚接合部、筋かい接合部、胴差と通し柱の接合部および外周横架材の接合部の各判定に おいては、設計者が任意に接合金物を追加することができます。 追加した接合金物は『使用金物一覧』および『接合部チェック』において、木造建築物用 接合金物認定などの認定番号が明記されるので確認ください。

建物名:伏図次郎【2階】

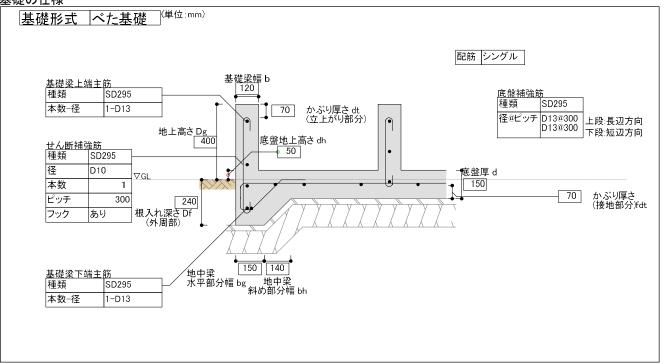
基礎 総合判定表

■目標等級

耐震等級 等級3 耐風等級 等級2 耐積雪等級 - ※耐積雪等級は多雪地域のみ有効

地盤の長期許容応力度 qa (kN/㎡) 20.00

■基礎の仕様



■検定結果

〇仕様規定 (令38条、令79条及び平12建告1347号)

	(100米、11/0米及07十12年日)	UT / 7 /		
部位	検定項目	検定条件	検定値 ※	検定結果
基礎梁	幅 b	120mm以上	120mm	OK
	地上高さ Dg	300mm以上	400mm	OK
	根入れ深さ Df	120mm以上かつ凍結深度以上	240mm	OK
	かぶり厚さ(立上がり部分) dt	40mm以上	70mm	OK
	上端・下端主筋の径	12mm以上	13mm(D13)	OK
	せん断補強筋の径	9mm以上	10mm(D10)	OK
	せん断補強筋のピッチ	300mm以下	300mm	OK
	せん断補強筋比	検定対象外	対象外	対象外
底盤	厚さ d	120mm以上	150mm	OK
	かぶり厚さ(接地部分) fdt	60mm以上	70mm	OK
	補強筋の径	9mm以上	13mm(D13)	OK
	補強筋のピッチ	300mm以下	300mm	OK

※検定値には、建物中で最も条件が厳しい値を表示しています。

〇構造計算(令82条)

「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」(日本住宅・木材技術センター発行)に準拠

. 기기교 1	,不是抽屉工法住气的自己吃的皮酸的(2017年版)。11年住一个的文件已经								
番号	検定項目	検定結果							
1.2	基礎形式の選定	ок							
1.3	基礎仕様一覧表	OK							
1.4	床下換気口仕様一覧表	検定対象外							
1.5	人通口 · 開口部仕様一覧表	OK							
1.6	独立基礎仕様一覧表	検定対象外							
2	接地圧の検定	ОК							
3	基礎梁の長期および短期の曲げとせん断に対する検定	OK							
4	底盤の検定	ОК							

建物名:伏図次郎【2階】

基礎 構造計算書

1 地盤の許容応力度の算定と基礎形式の選定

■計算条件

基礎梁、基礎梁開口部の計算方法	グレー本方式
人通口・開口部の検定	グレー本方式
床下換気口の検定	グレー本方式
基礎梁のせん断補強筋の仕様規定	告示・グレー本の規定
1階床荷重と地反力の相殺	固定荷重を相殺しない / 積載荷重を相殺しない

1.1 地盤の許容応力度の算定

地盤の長期許容応力度の設定方法	手入力	地盤の短期許容応力度の設定方法	長期の2倍
地盤の長期許容応力度 qa (kN/㎡)	20.00	地盤の短期許容応力度 sqa (kN/㎡)	40.00

1.2 基礎形式の選定

基礎形式	べた基礎
検定	ок

検定条件:基礎形式選定の基準を満たしていればOK

■基礎形式選定の基準(平12建告1347号第1より)

地盤の長期許容応力度 qa (kN/㎡)	選択できる基礎形式
20未満	杭基礎
20以上 30未満	杭基礎、べた基礎
30以上	杭基礎、べた基礎、布基礎
70以上	杭基礎、べた基礎、布基礎、 柱を基礎に緊結する方式、柱を礎石上に立てる方式

建物名:伏図次郎【2階】

1.3 基礎仕様一覧表

1.3.1 基礎梁

基礎梁せん断補強筋先端のフック あり

基礎梁		基礎梁	基礎梁	かぶり厚さ		地中梁	外部/	上端主筋	下端主筋	せん断補強筋		部分布基	₺礎 ※※	仕様
断面 形状	幅 b (mm)	地上 高さ Dg ※ (mm)	根入れ 深さ Of (mm)	(立上がり 部分) dt (mm)	水平 部分幅 bg (mm)	斜め 部分幅 bh (mm)	内部	本数-径 [種類] DD1	本数-径 [種類] DD2	径@ピッチ (mm) [種類]	B d FDT	両端筋 寸法 [種類]	補強筋 径@ピッチ (mm) [種類] DD3	規定 の 検定
												wfm	DD3	
FG1	120	400	240	70	150	140	外部	1-D13 [SD295]	1-D13 [SD295]	D10@300 [SD295]	_ _	_	_	ОК
								90	90		_	-	_	
FG2	120	400	100	70	_	_	内部	1-D13 [SD295]	1-D13 [SD295]	D10@300 [SD295]	- -	_	_	ок
								90	90		-	_	-	
FG3	120	400	100	70	-	_	内部	1-D13 [SD295]	3-D13 [SD295]	D10@300 [SD295]	_ _	_	_	ОК
								90	90		_	-	-	
FG4	120	400	100	70	-	_	内部	1-D13 [SD295]	2-D13 [SD295]	D10@300 [SD295]	-	-	_	ОК
								90	90		_	-	-	
FG5	120	400	100	70	-	_	内部	2-D13 [SD295]	1-D13 [SD295]	D10@300 [SD295]	-	_	_	ОК
								90	90		_	-	-	
FG6	120	50	240	70	150	140	外部	1-D13 [SD295]	1-D13 [SD295]	D10@300 [SD295]	-	_	_	ок
								90	90		_	_	_	
FG7	120	400	100	70	-	_	内部	2-D13 [SD295]	2-D13 [SD295]	D10@300 [SD295]	-	_	-	ОК
								90	90		_	_	_	

※基礎梁の地上高さが300mm未満の箇所あり。設計・施工時に、問題が無い事を確認するものとする。

: 基礎梁上端と上端主筋中心の距離 (mm) DD1 : 基礎梁下端と下端主筋中心の距離 (mm) : 部分布基礎の底盤の幅 (mm) DD2

В

B : 前分布基礎の底盤の幅 (mm)
d : 部分布基礎の底盤の厚さ (mm)
FDT : 部分布基礎の底盤のかぶり厚さ(接地部分) (mm)
wfm : 部分布基礎の土と鉄筋コンクリートの単位体積重量 (kN/m3)
DD3 : 部分布基礎の底盤の補強筋 > 中心と底盤下端の距離 (mm)
検定条件 : 仕様規定を全て満たした場合OK

※ 内部の基礎梁は根入れ深さの検定を行わない

※ Dg≦Dh の箇所は、立上がりが無いので、基礎梁地上高さの検定を行わない (Dh:基礎梁が隣接する底盤の地上高さ)

※※部分布基礎:建物全体はべた基礎だが、一部(例:外部袖壁の下の基礎梁)を布基礎としている箇所

建物名:伏図次郎【2階】

〇仕様規定(基礎梁) (令38条、令79条及び平12建告1347号)

部位	項目	検定条件
基礎梁	幅	120mm以上
	地上部分の高さ	300mm以上
	根入れ深さ(外周部)	120mm以上かつ凍結深度以上
	かぶり厚さ(立上がり部分)	40mm以上
	上端・下端主筋の径	12mm以上
	せん断補強筋の径	9mm以上
	せん断補強筋のピッチ	300mm以下
	せん断補強筋比	検定対象外

〇仕様規定(部分布基礎) (令38条、令79条及び平12建告1347号)

部位	検定項目	検定条件
底盤	根入れ深さ	240mm以上かつ凍結深度以上
	かぶり厚さ(立上がり以外)	60mm以上
	厚さ	150mm以上
	幅	(表1による)
	かぶり厚さ	60mm以上
	補強筋の径	9mm以上
	補強筋のピッチ	300mm以下
	両端筋の径	9mm以上

〇表1 平12建告1347号で定められている底盤の最小幅

3	、 「ことはついってんのうれてもの心血の取り間								
	地盤の長期許容応力度	底盤の							
	qa (kN∕m³)	平屋建て	2階建て	その他					
	30以上~50未満	300	450	600					
	50以上~70未満	240	360	450					
	70以上~	180	240	300					

1.3.2 底盤

底盤	底盤	かぶり厚さ	地上	#7 <i>66</i> -		補強筋					
断形状	厚 d (mm)	(接地部分) fdt (mm)	高さ dh (mm)	配筋	寸法@ピッラ	底盤上下端 と補強筋 中心の距離 DD3	仕様規定 の検定				
					短辺方向	長辺方向	DD4(mm)				
S1	150	70	50	シングル	D13@300 [SD295]	D13@300 [SD295]	75 75	ок			
S2	150	70	50	シングル	D13@175 [SD295]	D13@200 [SD295]	75 75	ОК			

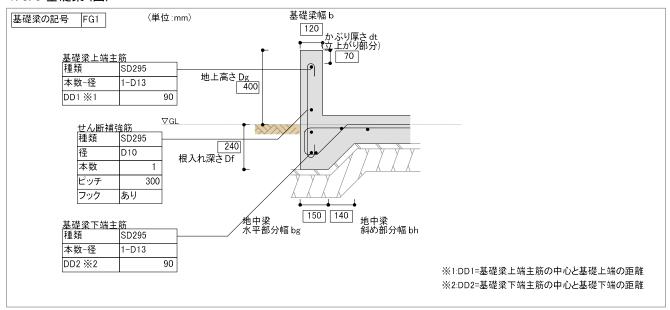
補強筋 : ダブル配筋の場合、上段が上端筋、下段が下端筋 DD3,DD4 : ダブル配筋の場合、DD3は底盤上端と上端筋中心の距離 DD4は底盤下端と下端筋中心の距離

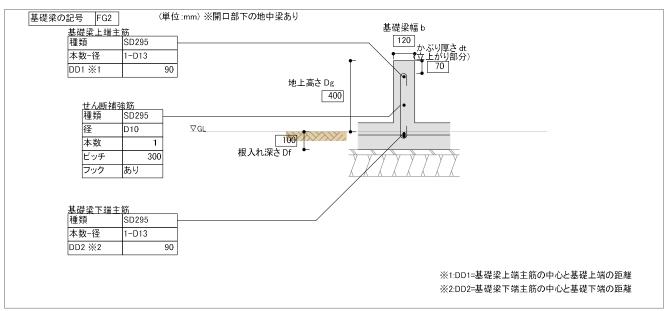
検定結果 :仕様規定を全て満たした場合OK

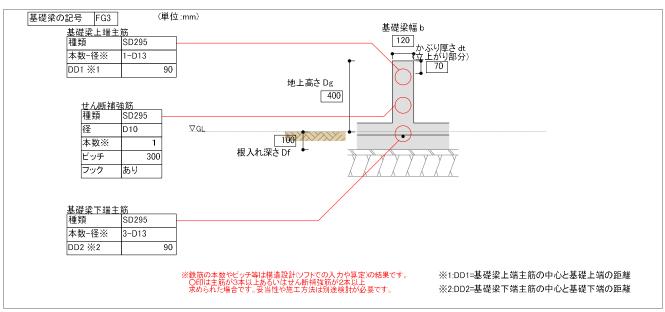
〇仕様規定(令38条,令79条及び平12建告1347号)

部位	項目	検定条件
底盤	厚さ d	120mm以上
	かぶり厚さ(立上がり以外) fdt	60mm以上
	補強筋の径	9mm以上
	補強筋のピッチ	300mm以下

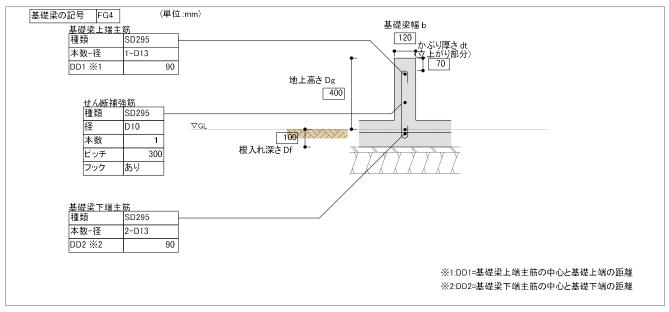
1.3.3 基礎梁(図)

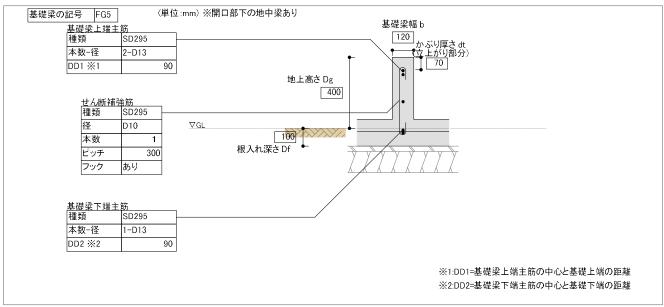


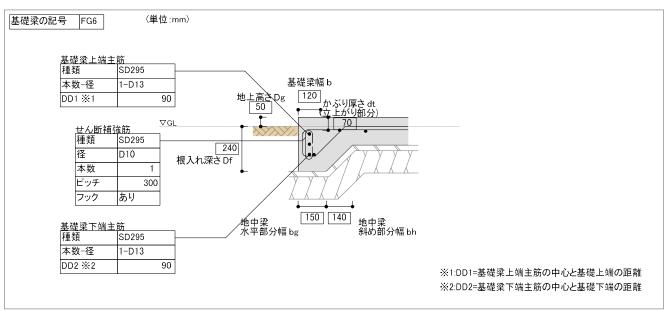




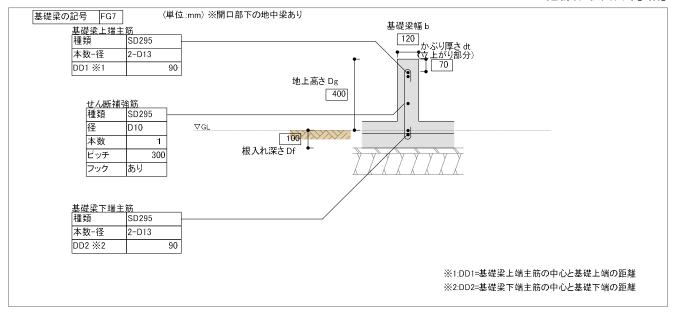
建物名:伏図次郎【2階】



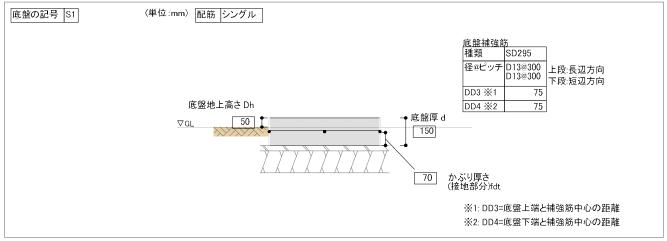


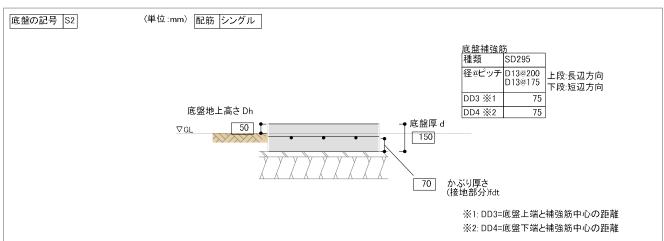


建物名:伏図次郎【2階】



1.3.4 底盤(図)





■コンクリートの許容応力度

種類	長期に生	±ずる力に (N/m		序応力度	短期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm²)					
	圧縮	せん断	付	·着	圧縮	せん断	付着			
			上端筋	その他の 鉄筋						
Fc21	7.00	0.70	1.40	2.10	長期の2倍	長期の1.5倍	長期の2倍			

■鉄筋の許容応力度

	V(I) (1 1 0 0 0 0 0 0 0 0									
	種類	長期に生ず	る力に対する	許容応力度	短期に生ず					
			(N/mm^2)			(N/mm²)				
		圧縮	引張り	せん断	圧縮	引張り	せん断			
[SD295	195.00	195.00	195.00	295.00	295.00	295.00	295.00		

■鉄筋断面

鉄筋断面	径 (mm)	断面積 (mm²)
D10	10	71
D13	13	127

建物名:伏図次郎【2階】

1.4 床下換気口仕様一覧表

床下換気口はありません。

[1.4 床下換気口仕様一覧表]

建物名:伏図次郎【2階】

1.5 人通口 開口部仕様一覧表

1.5.1 人通口・開口部検定書

※[人通口・開口部の検定]の設定が[応力検定方式]でないため、出力内容はありません。

1.5.2 人通口・開口部検定明細書

1.5.2.1 基礎梁仕様

基礎梁	基礎梁	基礎梁	外部/		上	上端主筋			下端主筋			
断面形状	地上 高さ Dg (mm)	根入れ 深さ Of (mm)	内部	本数-径 [種類]	断面積 合計 a1 (mm²)	基礎梁上端 と上端主筋 中心の距離 DD1(mm)	と上端主筋	本数-径 [種類]	断面積 合計 a2 (mm²)	基礎梁下端 と下端主筋 中心の距離 DD2(mm)	基礎梁上端 と下端主筋 中心の距離 d2(mm)	
FG2	400	100	内部	1-D13	127	90	410	1-D13	127	90	410	
FG5	400	100	内部	2-D13	254	90	410	1-D13	127	90	410	
FG7	400	100	内部	2-D13	254	90	410	2-D13	254	90	410	

:基礎梁上端主筋中心と基礎梁下端の距離 (mm):基礎梁下端主筋中心と基礎梁上端の距離 (mm) d1 d1=Dg+Df-DD1d2 d2=Dg+Df-DD2

1.5.2.2 人通口・開口部の仕様と検定結果

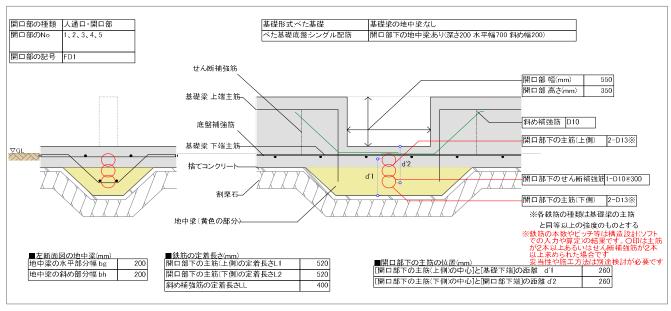
1. 0	3. 2. 2. 7. 過 ロー (所) ロ																
	基礎梁開口部								開口部	下の主角	伤 ※1			斜め	補強筋	せん断	補強筋
No	位置	種類	断面記号	幅 高さ (mm	地中梁 有無	断面 記号 (No)	生中端田 g g m m m m m m m m m m m m m m m m m	本-径	a' 1 a' 2	必要 断面積 A1 A2 (mm²)	定着 L1 L2 (mm)	断面積 の検定 ※2	定着 長さ の検定 ※3	径 検定 ※4	定長 L 無検※	ピッチ (mm)	ピッチ 検定 ※6
1	x10'y6	人通口· 開口部	FD1	550 350		FG2 (11)	260 260		254 254	200 200	520 520	OK OK	OK OK	D10 OK	400 OK	300	OK
2	x6y5'	人通口· 開口部	FD1	550 350		FG2 (30)	260 260		254 254	200 200	520 520	OK OK	OK OK	D10 OK	400 OK	300	OK
3	x11y5'	人通口· 開口部	FD1	550 350		FG2 (36)	260 260		254 254	200 200	520 520	OK OK	OK OK	D10 OK	400 OK	300	OK
4	x4y5	人通口· 開口部	FD1	550 350		FG2 (25)	260 260		254 254	200 200	520 520	OK OK	OK OK	D10 OK	400 OK	300	OK
5	x6'y4	人通口· 開口部	FD1	550 350		FG2 (14)	260 260		254 254	200 200	520 520	OK OK	OK OK	D10 OK	400 OK	300	OK
6	x1'y3	人通口· 開口部	FD2	550 350		FG5 (16)	260 260	4-D13	508 254	401 200	520 520	OK OK	OK OK	D10 OK	400 OK	300	OK
7	x11y1	人通口· 開口部	FD3	550 350		FG7 (37)	260 260		508 508	401 401	520 520	OK OK	OK OK	D10 OK	400 OK	300	OK

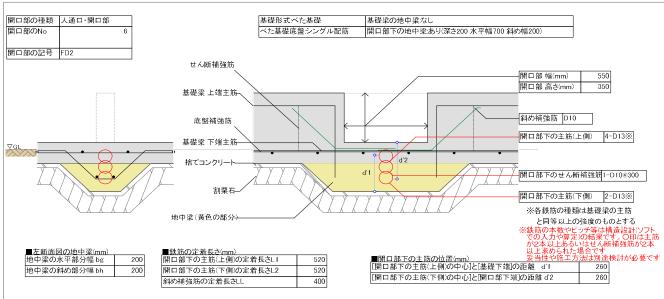
d'1:開口部下の主筋(上側)中心と基礎梁下端の距離 (mm) d'2:開口部下の主筋(下側)中心と基礎梁上端の距離 (mm) A1 = (d1/d'1)×a1 A2 = (d2/d'2)×a2 ※1:上段が「開口部下の主筋(上側)」 下段が「開口部下の主筋(上側)」 下段が「開口部下の主筋(上側)」 ※2:(上側) a'1 ≧ A1 ならOK (下側) a'2 ≧ A2 ならOK ※3:(上側) 11≥40×間口部下主筋(上側)の径 ならOK ※3:(上側) 11≥40×間口部下主筋(上側)の径 ならOK

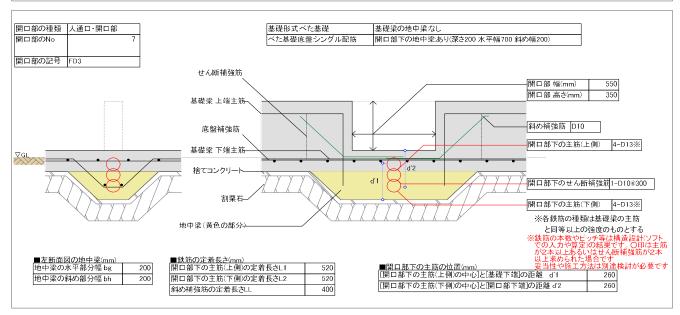
※3:(上側) L1 ≥ 40×開口部下主筋(上側)の径 ならOK (下側) L2 ≥ 40×開口部下主筋(下側)の径 ならOK
 ※4:斜め補強筋の径 ≥ 9mm ならOK (平12建告1347号の仕様規定)
 ※5:LL ≥ 40×斜め補強筋の径 ならOK

※6:ピッチが300mm以下である場合OK

1. 5. 2. 3 人通口 · 開口部 構造図







ホームズ君 構造EX (公財)日本住宅・木材技術センター P04-02

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14

建物名:伏図次郎【2階】

1.6 独立基礎仕様一覧表

独立基礎を検定しない設定になっているため、出力内容はありません。 別途検討してください。

建物名:伏図次郎【2階】

2 接地圧の検定

2.1 建物の荷重

■計算条件

基礎にかかる鉛直荷重		長期•常時	
鉄筋コンクリートの単位体積荷重	wfc (kN/m ³)	24.0	
荷重計算方法		基礎梁の荷重負担	範囲をもとに計算
1階床荷重		考慮する	
基礎梁全長 LL(m)		84.63	

2階階高(m)	2.800
1階階高(m)	2.900

■固定荷重

分類	仕様名	構成部材	荷重(N/m²)
屋根	屋根(スレート葺き)	スレート(下地、垂木含む)	340
		母屋(スパン2m以下)	50
		合計	390
軒天	軒天(ケイカル板)	ケイカル板	150
		合計	150
天井	天井(石膏ボード)	石膏ボード(吊木、受木、下地含む)	150
		梁·桁(スパン4m以下)	100
		合計	250
外壁	外壁(サイディング)	サイディング(下地含む)	100
		壁の軸組(柱、間柱、筋かい含む)	150
		石膏ボード(下地含む)	100
		合計	350
床(室内床)	床(畳・フローリング)	フローリング又は畳(床板、根太含む)	340
		合計	340
間仕切壁	間仕切壁(石膏ボード)	石膏ボード(下地含む)	100
		壁の軸組(柱、間柱、筋かい含む)	150
		石膏ボード(下地含む)	100
		合計	350
外部袖壁	外部袖壁(サイディング)	サイディング(下地含む)	100
		壁の軸組(柱、間柱含む)	150
		サイディング(下地含む)	100
		合計	350
小屋裏収納床	床(畳・フローリング)	フローリング又は畳(床板、根太含む)	340
		合計	340

■積載荷重

分類	荷重(N/m³)
床・小梁計算用	1,800
大梁・柱又は基礎計算用	1,300
地震力・たわみ計算用	600

■積雪荷重

地域区分	一般
雪止めの有無	雪止め無し

	屋根勾配	屋根	垂直	積雪の	積雪	積雪	積雪荷	重(N/m ^²)
	β	形状 係数 μb	積雪量 hs (cm)	単位荷重 (N/cm/㎡)	等級 割増	荷重 割増	短期 (積雪時) (N/㎡)	長期 (積雪時) (N/㎡)
勾配屋根面	4寸(21.80°)	0.918	30	20	1.0	1.000	551	_

屋根形状係数 μ b : $\beta \le 60^\circ$ のとき $\sqrt{(\cos(1.5\,\beta))}$ ただし雪止めがある場合は 1 $\beta > 60^\circ$ のとき 0

積雪等級割増:住宅性能表示積雪等級2の判定を行う場合 … 1.2 それ以外 … 1.0

積雪荷重 : 短期(積雪時) = μb×hs×積雪の単位荷重×積雪等級割増×積雪荷重割増

長期(積雪時) = μb×hs×積雪の単位荷重×積雪等級割増×積雪荷重割増×0.7

■設計荷重

■設計荷重			単位:(N/m²)
部位		梁·柱·基礎計算用	
	長期 (常時)	短期 (積雪時)	長期 (積雪時)
屋根(4寸勾配) (垂木まで)	340(G)	340+551 × cos21.8° =852(G+ S)	_
屋根水平投影面 (4寸勾配)	$390 \div \cos 21.8^{\circ} = 421(G)$	421+551=972(G+S)	_
軒天(4寸勾配)	$150 \div \cos 21.8^{\circ} = 162(G)$	162(G)	_
軒天(水平)	150(G)	150(G)	_
水平天井	250(G)	250(G)	_
床	340+1300=1640(G+P)	1640(G+P)	_
外壁	350(G)	350(G)	_
間仕切壁	350(G)	350(G)	_

[※]長期(積雪時)は多雪区域のみ使用する。

■地震力計算用 建物荷重明細表

層		部位	壁長 (m)	壁高さ (m)	面積 (m²)	単位荷重 (kN/m³)	荷重 (kN)	層の荷重 (kN)
3層(3階上部)	※ 1	_	ı	-	-	1	_	0.00
2層(3階下部+2階上部)	※ 1	_	1	_	_	1	_	81.82
1層(2階下部+1階上部)	※ 1	_	-	_	-	1	-	163.96
1階下半分 ΣW0		1階外壁(下半分)	40.040	1.453	58.18	0.350	20.37	117.66
		1階内壁(下半分)	38.220	1.453	55.54	0.350	19.44	
		1階床	_	_	82.81	0.940	77.85	
基礎自重 ΣWB	※ 2	_	-	-	-	-	_	423.70
合計		_	_	_	_	-	_	787.14

上表の荷重は、「転倒モーメントによる短期接地圧の検定」における地震力の計算にのみ使用されます。

※1:1~3層の荷重の詳細は、「7.2.5 各層(階)の地震用荷重の計算」を参照

※2:下記「基礎梁荷重一覧表」及び「基礎底盤荷重一覧表」のW2、W3、W6の合計

建物名:伏図次郎【2階】

2.1.1 基礎梁荷重一覧表

No	位置	基礎梁 断面 形状	基礎 長さ L (mm)	底盤 地上高さ dh (mm)	基礎梁 地上部分 の自重 W2	地中梁 の自重 W3 (kN)	看 (kN)			等分布 荷重 w (kN/m)
					(kN)	·	W	WA	WB	
1	x0y8-x2y8	FG1	1,820	50	2.10	1.35	7.36	9.81	9.20	4.05
2	x2y8-x4y8	FG1	1,820	50	2.10	1.35	7.36	9.81	9.20	4.05
3	x4y8-x6y8	FG1	1,820	50	2.10	1.35	6.86	9.14	8.57	3.77
4	x6y8-x8y8	FG1	1,820	50	2.10	1.35	7.03	9.38	8.79	3.87
5	x8y8-x10y8	FG1	1,820	50	2.10	1.35	7.03	9.37	8.78	3.87
6	x10y8-x11y8	FG1	910	50	1.05	0.68	2.18	2.91	2.73	2.40
7	x11y8-x14y8	FG1	2,730	50	3.15	2.02	13.78	18.37	17.23	5.05
8	x4y7-x6y7	FG2	1,820	50	2.10	_	12.15	16.19	15.18	6.68
9	x6y6-x8y6	FG2	1,820	50	2.10	-	16.04	21.39	20.05	8.82
10	x8y6-x10y6	FG2	1,820	50	2.10	-	19.04	21.38	20.79	10.47
11	x10y6-x11y6	FG2	910	50	1.05	1	5.19	6.92	6.49	5.71
12	x6y5-x9y5	FG3	2,730	50	3.15	-	18.02	18.02	18.02	6.61
13	x4y4-x6y4	FG2	1,820	50	2.10	-	9.99	13.32	12.49	5.49
14	x6y4-x11y4	FG2	4,550	50	5.25	1	58.40	77.87	73.00	12.84
15	x11y4-x14y4	FG4	2,730	50	3.15	_	26.96	35.95	33.71	9.88
16	x0y3-x4y3	FG5	3,640	50	4.20	_	25.99	34.66	32.49	7.15
17	x0y2-x4y2	FG1	3,640	50	4.20	2.70	11.28	15.04	14.10	3.10
18	x4y2-x6y2	FG6	1,820	50	0.27	1.35	4.70	6.27	5.88	2.59
19	x6y0-x11y0	FG1	4,550	50	5.25	3.37	34.38	45.84	42.98	7.56
20	x11y0-x14y0	FG1	2,730	50	3.15	2.02	13.18	17.58	16.48	4.83
21	x0y8-x0y3	FG1	4,550	50	5.25	3.37	22.06	29.42	27.58	4.85
22	x0y3-x0y2	FG1	910	50	1.05	0.68	1.62	2.15	2.02	1.79
23	x2y8-x2y7	FG2	910	50	1.05	-	7.36	7.36	7.36	8.09
24	x4y8-x4y7	FG2	910	50	1.05	-	4.13	5.51	5.17	4.54
25	x4y7-x4y4	FG2	2,730	50	3.15	ı	28.96	38.61	36.19	10.61
26	x4y4-x4y3	FG2	910	50	1.05	-	4.19	5.60	5.25	4.61
27	x4y3-x4y2	FG2	910	50	1.05	ı	3.97	5.29	4.96	4.37
28	x6y8-x6y7	FG2	910	50	1.05	ı	5.81	7.74	7.26	6.39
29	x6y7-x6y6	FG2	910	50	1.05	ı	6.17	8.22	7.71	6.79
30	x6y6-x6y4	FG2	1,820	50	2.10	ı	13.93	18.58	17.41	7.66
31	x6y4-x6y2	FG2	1,820	50	2.10	ı	16.16	21.56	20.21	8.88
	x6y2-x6y0	FG1	1,820	50	2.10	1.35	11.46	15.29	14.33	6.30
33	x8y8-x8y6	FG2	1,820	50	2.10	_	14.06	18.75	17.57	7.73
34	x10y8-x10y6	FG2	1,820	50	2.10	_	13.57	18.08	16.95	7.46
35	x11y8-x11y6	FG2	1,820	50	2.10	_	18.03	24.03	22.53	9.91
36	x11y6-x11y4	FG2	1,820	50	2.10		17.50	23.33	21.87	9.62
37	x11y4-x11y0	FG7	3,640	50	4.20		44.89	59.86	56.12	12.34
38	x14y8-x14y4	FG1	3,640	50	4.20	2.70	22.97	30.62	28.71	6.32
39	x14y4-x14y0	FG1	3,640	50	4.20	2.70	21.97	29.29	27.47	6.04
				合計	95.82	29.69				

wfc = 24.0 :鉄筋コンケリートの単位体積荷重

W2 = $L \times Dg \times b \times wfc$

W3 [外周部の場合] = L × [[Df - (d - dh)] × (bg+bg+bh)/2] × wfc [内部の場合] = L × [[Df - (d - dh)] × (bg+bg+bh × 2)/2] × wfc W :接する底盤区画の負担荷重Wを、亀甲分割して分配した荷重

WA: Wの内「荷重分布が本来は三角形分布になる部分」を4/3倍した値(基礎梁にかかる長期中央部曲げモーメントの計算にのみ使用) WB: Wの内「荷重分布が本来は三角形分布になる部分」を5/4倍した値(基礎梁にかかる長期端部曲げモーメントの計算にのみ使用)

w = W/L

建物名:伏図次郎【2階】

2.1.2 べた基礎底盤荷重一覧表

No	位置	底盤面 形状	短方長 Lx (mm)	長辺 方向 長さ Ly (mm)	区画 面積 A (㎡)	底盤 厚 d (mm)	底盤を囲む 基礎梁の No	建物から かかる 荷重 W4 (kN)	相殺済の 1階床 荷重 W4c (kN)	基礎梁 地上部分 の自重 の合計 W5 (kN)	底盤の 自重 W6 (kN)	基礎梁の 地中梁の 自重の 合計 W7 (kN)	負担 荷重 W (kN)
1	x0y8-x4y3	S1	3,640	4,550	16.56	150	1,2,16,21,23,24,25,26	58.29	0.00	15.24	59.63	6.07	73.53
2	x4y8-x6y7	S1	910	1,820	1.66	150	3,8,24,28	14.07	0.00	4.21	5.97	1.35	18.28
3	x6y8-x8y6	S1	1,820	1,820	3.31	150	4,9,28,29,33	22.85	0.00	5.26	11.93	1.35	28.11
4	x8y8-x10y6	S1	1,820	1,820	3.31	150	5,10,33,34	22.84	0.00	5.25	11.93	1.35	28.09
5	x10y8-x11y6	S1	910	1,820	1.66	150	6,11,34,35	13.74	0.00	3.68	5.97	0.68	17.42
6	x11y8-x14y4	S1	2,730	3,640	9.94	150	7,15,35,36,38	62.45	0.00	11.03	35.78	4.72	73.48
7	x4y7-x6y4	S1	1,820	2,730	4.97	150	8,13,25,29,30	26.42	0.00	5.26	17.89	0.00	31.68
8	x6y6-x11y4	S1	1,820	4,550	8.28	150	9,10,11,12,14,30,36	49.53	0.00	10.51	29.82	0.00	60.04
9	x4y4-x6y2	S1	1,820	1,820	3.31	150	13,18,26,27,31	15.36	0.00	3.43	11.93	1.35	18.79
10	x6y4-x11y0	S2	3,640	4,550	16.56	150	14,19,31,32,37	101.47	0.00	13.13	59.63	4.72	114.60
11	x11y4-x14y0	S1	2,730	3,640	9.94	150	15,20,37,39	59.26	0.00	11.03	35.78	4.72	70.29
12	x0y3-x4y2	S1	910	3,640	3.31	150	16,17,22,27	17.89	0.00	7.88	11.93	3.38	25.77
							合計	464.17	0.00	95.91	298.19	29.69	

※W4、W4c、W7の明細は、後述「べた基礎底盤負担荷重明細表」を参照

Wfc = 24.0 :鉄筋コンリートの単位体積荷重 W4 : 底盤区画の上方の建物からかかる荷重と、床束から伝達される1階床荷重の合計(地反力と相殺済の1階床荷重を除く) W4c: 底盤や基礎梁の検定において、地反力と相殺されるとみなす1階床の荷重の合計 W5 : 底盤を囲む基礎梁の地上部分の自重の合計 前述「基礎梁荷重一覧表」のW2を参照

W6 = $A \times d \times wfc$

W7 : 底盤を囲む基礎梁の地中梁の自重の合計 W = W4+W5

※基礎梁の両面にべた基礎区画がある場合、各区画に振り分けて加算。

2.1.3 べた基礎底盤負担荷重明細表

	べた基	礎底盤	の情報			<u> </u>				を負担						底盤に	基礎梁
No	べた基礎 底盤の	断面 形状	短辺方向	長辺方向	区画 面積	階	項目:	項目	項目の 負担部分	負担 割合		固定 荷重	積載 荷重	負担 荷重	地中梁 の自重	建物から かかる	地中梁 自重 <i>σ</i>
	位置		長さ Lx	長さ Ly	A		No		の位置 		A	G	Р	w	W3	荷重 W4	合計 W7
			(mm)	(mm)	(m²)					(%)	(m²)	(N/m²)		(kN)	(kN)	(kN)	(kN)
1	x0y8-x4y3	S1	3,640	4,550	16.57			基礎梁	x0y8-x2y8	100%	_	-	-	_	1.35	58.29	6.
						-		基礎梁	x2y8-x4y8	100%	_	-	_	_	1.35		
						-		基礎梁	x0y3-x4y3	50%	_	_	-	_	0.00		
						\vdash		基礎梁	x0y8-x0y3	100%	-	_	-	_	3.37		
						\vdash		基礎梁基礎梁	x2y8-x2y7	100%	_	_	_		0.00		
						$\vdash \vdash$		基礎梁	x4y8-x4y7 x4y7-x4y4	50%	-	_	_		0.00		
								基礎梁	x4y4-x4y3	50%	_	_	_	_	0.00		
						2		屋根	x3'y4-x4y3'	30%	0.18	421	_	0.08	0.00		
						2		屋根	x3'y8-x4y3'	-	2.37	421	-	1.00	-		
						2		屋根	x3'y8'-x4y8	 	0.18	421	-	0.08	-		
						2	1	屋根	x3'y8'-x4y8	-	0.18	421	-	0.08	-		
						1	5	屋根	x1y5-x4y3	_	3.32	421	-	1.40	-		
						1	4	屋根	x0y8-x4y5	-	6.22	421	-	2.61	-		
						1	2	屋根	x0'y8'-x4y8		2.37	421		1.00	-		
į						1	3	屋根	x0y8-x3y3	_	7.04	421	_	2.97	_		
						1	1	屋根	x0'y8'-x0y3	_	2.91	421	-	1.23	-		
						2		軒天	x3'y4-x4y3'		0.20	150	-	0.03	-		
						2		軒天	x3'y8-x4y3'	-	2.55	150	-	0.39	-		
						2		軒天	x3'y8'-x4y8	_	0.20	150	-	0.03	-		
						2		軒天	x3'y8'-x4y8	_	0.20 2.37	150 150	-	0.03	-		
						1		軒天	x0'y8'-x4y8 x0'y8'-x0y3		2.37	150	_	0.36	_		
						1		天井	x0y8-x4y3	+ -	16.57	250	_	4.15	_		
						1		床	x0y8-x4y3	+ -	16.57	340	1300	27.18	_		
						2		外壁	x4y7-x4y8	50%		350	-	0.45	_		
						\vdash		外壁	x4y4-x4y7	50%	3.83	350	-	1.35	-		
						1		外壁	x4y8-x0y8	<u> </u>	10.56	350	-	3.70	_		
						1	1	外壁	x0y8-x0y3	_	13.20	350	-	4.62	-		
						1	3	間仕切壁	x2y8-x2y7		2.64	350		0.93	_		
						1	31	間仕切壁	x0y3-x4y3	50%	5.28	350	-	1.85	-		
						1			x4y8-x4y7	50%	1.32	350	-	0.47	-		
									x4y7-x4y4	50%			-	1.39	-		
						1			x4y4-x4y3	50%		350	-	0.47	_		
2	x4y8-x6y7	S1	910	1,820	1.66	-		基礎梁	x4y8-x6y8	100%		-	-	-	1.35	14.07	
						-		基礎梁	x4y7-x6y7	50%		-	-	_	0.00		
						-		基礎梁	x4y8-x4y7	50%	_	-	-	_	0.00		
						2		基礎梁屋根	x6y8-x6y7	50%	0.42	421	-	0.10	0.00		
						\vdash		屋根	x4y8-x5y7 x4y8-x6y7	+	1.25		_	0.18	_		
						2		屋根	x4y8'-x6y8	+ -	1.10		_	0.53	_		
						2		軒天	x4y8'-x6y8	+ -	1.18			0.47	_		
						2		天井	x4y8-x6y7	_	1.66	250	_	0.42	_		
						1		天井	x4y8-x6y7	<u> </u>	1.66	250	-	0.42	_		
						2		床	x4y8-x6y7	-	1.66	340	1300	2.73	-		
						1	2	床	x4y8-x6y7	_	1.66	340	1300	2.73	-		
						2	1	外壁	x4y7-x4y8	50%	1.28	350	-	0.45	-		
						2		外壁	x4y8-x6y8	-	5.10	350	-	1.79	-		
						1		外壁	x6y8-x4y8	_	5.28	350	-	1.85	_		
						2		間仕切壁		50%	1.28	350	-	0.45	-		
						1		間仕切壁		50%	1.32	350	-	0.47	-		
						1		間仕切壁	<u> </u>	50%	2.64	350	-	0.93	-		
					_	1		間仕切壁		50%	1.32	350	-	0.47	-		
3	x6y8-x8y6	S1	1,820	1,820	3.32	-		基礎梁	x6y8-x8y8	100%	-	-	-	_	1.35	22.85	
						-		基礎梁	x6y6-x8y6	50%	-	-	-	_	0.00		
						\vdash		基礎梁	x6y8-x6y7	50%		-	-	_	0.00		
						\vdash		基礎梁	x6y7-x6y6	50%		-	-	_	0.00		
						\Box	33	基礎梁	x8y8-x8y6	50%	_	_	_	_	0.00		

2.1.3 べた基礎底盤負担荷重明細表 (2ページ目)

	べた基	礎底盤	の情報		荷重を負担する項目					底盤に	基礎梁の						
No	ベた基礎 底盤の 位置	断面形状	短辺 方向 長さ	長辺 方向 長さ	区画 面積	階	項 目 No	項目	項目の 負担部分 の位置	負担 割合		固定 荷重	積載 荷重	負担 荷重	地中梁 の自重	建物から かかる 荷重	地中梁の 自重の 合計
			Lx	Ly	A (m²)		INC	1	00位值	4	A	G	P	, W.	W3	W4	W7
			(mm)	(mm)	(m)	2	12	屋根	x6y8-x8y6	(%)	(m ²) 3.32	(N/m²) 421	(N/m)	(kN) 1.40	(kN)	(kN)	(kN)
						2	_	屋根	x6y8'-x8y8	_	1.10	421	_	0.47	_		
						2	_	軒天	x6y8'-x8y8	_	1.18	150	_	0.18	-		
						2	_	天井	x6y8-x8y6	-	3.32	250	-	0.83			
						1	3	天井	x6y8-x8y6	-	3.32	250	-	0.83	-		
						2		床	x6y8-x8y6	-	3.32	340	1300	5.45	-		
						1		床	x6y8-x8y6	-	3.32	340	1300	5.45	-		
						2	_	外壁	x6y8-x8y8	-	5.10	350	-	1.79	-		
						2	_	外壁	x8y8-x6y8 x6y8-x6y7	50%	5.28 1.28	350 350	_	1.85 0.45	_		
						2		間仕切壁		50%	1.28	350	_	0.45	_		
						2		間仕切壁		50%	2.55	350	_	0.90	_		
						1		間仕切壁		50%	1.32	350	_	0.47	_		
						1	_	間仕切壁	-	50%	1.32	350	-	0.47	-		
						1	18	間仕切壁	x6y6-x8y6	50%	2.64	350	-	0.93	-		
						1	8	間仕切壁	x8y8-x8y6	50%	2.64	350	-	0.93	-		
4	x8y8-x10y6	S1	1,820	1,820	3.32	_		基礎梁	x8y8-x10y8	100%	-	-	-	-	1.35	22.84	1.35
						_		基礎梁	x8y6-x10y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						_		基礎梁	x8y8-x8y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						_		基礎梁	x10y8-x10y6	50%	-	401	_	1 40	0.00		
						2		屋根屋根	x8y8-x10y6 x8y8'-x10y8	-	3.32 1.10	421 421	_	1.40 0.47	_		
						2		軒天	x8y8'-x10y8	_	1.18		_	0.18	_		
						2	_	天井	x8y8-x10y6	_	3.32	250	_	0.83	-		
						1	_	天井	x8y8-x10y6	-	3.32	250	-	0.83	-		
						2	3	床	x8y8-x10y6	-	3.32	340	1300	5.45	-		
						1	4	床	x8y8-x10y6	-	3.32	340	1300	5.45	-		
						2		外壁	x8y8-x10y8	-	5.10	350	-	1.79	-		
						1		外壁	x10y8-x8y8	-	5.28	350	-	1.85	-		
						2			x10y8-x10y6	50%	2.55	350	-	0.90			
						2	_		x8y6-x10y6	50%	-	350	_	0.90	-		
						1			x10y8-x10y6 x8y6-x10y6	50% 50%	2.64	350 350	_	0.93	_		
						1			x8y8-x8y6	50%		350	_	0.93	_		
5	x10y8-x11y6	S1	910	1,820	1.66		_	基礎梁	x10y8-x11y8	100%	-	-	-	-	0.68	13.74	0.68
						_	11	基礎梁	x10y6-x11y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						_	34	基礎梁	x10y8-x10y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						_	_	基礎梁	x11y8-x11y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						2		屋根	x10y8-x11y6	-	1.66	421	-	0.70	-		
						2	_	屋根	x10y8'-x11y8	 -	0.55	421	_	0.24	_		
						2		軒天 天井	x10y8'-x11y8 x10y8-x11y6	-	0.59 1.66	150 250	_	0.09 0.42	-		
						1	_	天井	x10y8-x11y6	+	1.66	250	_	0.42	_		
						2		床	x10y8 x11y6	-	1.66	340	1300	2.73	-		
						1	_	床	x10y8-x11y6	-	1.66	340	1300	2.73			
						2	_	外壁	x10y8-x11y8		2.55	350		0.90			
						1	11	外壁	x11y8-x10y8	-	2.64	350	-	0.93	-		
						2			x10y8-x10y6	50%	2.55	350	-	0.90			
						2			x11y8-x11y6	50%	2.55	350	-	0.90			
							_		x10y6-x11y6	50%		350	-	0.45			
						1			x11y8-x11y6 x10y8-x10y6	50% 50%	-	350 350	_	0.93			
						1			x10y6-x11y6	50%	1.32	350	_	0.93	_		
6	x11y8-x14y4	S1	2,730	3,640	9.94	+	_	基礎梁	x11y8-x14y8	100%	- 1.02	-	_	- 0.47	2.02	62.45	4.72
						-		基礎梁	x11y4-x14y4	50%	-	_	_	_	0.00		
						-	_	基礎梁	x11y8-x11y6	50%		-	-	-	0.00		
						_	36	基礎梁	x11y6-x11y4	50%	-	-	-	-	0.00		
						L-	38	基礎梁	x14y8-x14y4	100%	_	-	_	_	2.70		

建物名:伏図次郎【2階】

2.1.3 べた基礎底盤負担荷重明細表 (3ページ目)

	1	礎底盤								を負担						底盤に	基礎梁σ
No	べた基礎 底盤の	断面 形状	短辺 方向	長辺 方向	区画 面積	階	項目	項目	項目の 負担部分	負担 割合		固定 荷重	積載 荷重		地中梁 の自重	建物から	地中梁の
	位置		長さ	長さ			No		の位置							荷重	合計
			Lx (mm)	Ly (mm)	A (m²)					(%)	(m²)	G (N∕m³)	P (N/m²)	(kN)	W3 (kN)	W4 (kN)	W7 (kN)
			(11111)	(11111)	,,,,,	2	15	屋根	x11y8-x14y5	-	3.73	421	-	1.57	-	()	()
						2	7	屋根	x11y8'-x14'y8	-	1.82	421	-	0.77	-		
						2	16	屋根	x11y8-x14y4	-	6.22	421	-	2.61	-		
						2	8	屋根	x14y8'-x14'y4	-	2.37	421	-	1.00	_		
						2	7	軒天	x11y8'-x14'y8	-	1.96	150	-	0.30	-		
						2	_	軒天	x14y8'-x14'y4	-	2.55	150	-	0.39	-		
						2	-	天井	x11y8-x14y4	-	9.94	250	-	2.49			
						1	-	天井	x11y8-x14y4	-	9.94	250	-	2.49	-		
						2	-	床	x11y8-x14y4	-	9.94	340	1300	16.31	-		
						1	_	床 外壁	x11y8-x14y4	-	9.94	340	1300	16.31	_		
						2	_	外壁	x14y8-x14y4 x11y8-x14y8	 	7.65	350 350		3.57 2.68	-		
						-	-	外壁	x14y4-x14y8	 	10.56	350		3.70			
						_	-	外壁	x14y8-x11y8	_	7.92	350	_	2.78	_		
						2			x11y8-x11y6	50%	2.55	350	_	0.90			
									x11y6-x11y4	50%	2.55	350	_	0.90	-		
						2	-		x11y4-x14y4	50%	3.83	350	-	1.35	-		
						1	28	間仕切壁	x13y4-x14y4	50%	1.32	350	-	0.47	-		
						1	12	間仕切壁	x11y8-x11y6	50%	2.64	350	-	0.93	-		
						1	22	間仕切壁	x11y6-x11y4	50%	2.64	350	-	0.93	-		
7	x4y7-x6y4	S1	1,820	2,730	4.97	_	_	基礎梁	x4y7-x6y7	50%	-	-	-	-	0.00	26.42	0.0
						_		基礎梁	x4y4-x6y4	50%		-	-	-	0.00		
						_	_	基礎梁	x4y7-x4y4	50%	-	-	-	-	0.00		
						_	_	基礎梁	x6y7-x6y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						-	_	基礎梁	x6y6-x6y4	50%	-	-	-		0.00		
						2	_	屋根	x4y6-x6y4	_	1.66		-	0.70			
						2	_	屋根屋根	x4y7-x6y4	 	2.90 0.42	421 421	_	1.23 0.18			
						2	-	天井	x5y7-x6y6 x4y7-x6y4	-	4.97	250		1.25			
						1		天井	x4y7-x6y4	_	4.97	250	_	1.25			
						2	_	床	x4y7-x6y4	_	4.97	340	1300	8.16			
						1	-	床	x4y7-x6y4	_	4.97	340	1300	8.16			
							_	外壁	x6y4-x4y4	50%		350	_	0.90			
						2	11	外壁	x4y4-x4y7	50%		350	-	1.35	_		
									x6y7-x6y6	50%		350	-	0.45			
									x6y7-x6y6	50%	1.32	350	-	0.47	_		
						1	16	間仕切壁	x4y7-x6y7	50%	2.64	350	-	0.93	-		
						-	_		x4y7-x4y4	50%	3.96	350	-	1.39	-		
8	x6y6-x11y4	S1	1,820	4,550	8.29	-	_	基礎梁	x6y6-x8y6	50%		-	-	-	0.00	49.53	0.0
						_	_	基礎梁	x8y6-x10y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						_	_	基礎梁	x10y6-x11y6	50%	-	-	-	-	0.00		
						_	-	基礎梁	x6y5-x9y5	100%		-	_		0.00		
						_	_	基礎梁基礎梁	x6y4-x11y4 x6y6-x6y4	50% 50%		_	_		0.00		
						<u> </u>	_	基礎梁	x11y6-x11y4	50%	-	_			0.00		
						2	-	屋根	x6y6-x8y4	- 30%	1.66		_	0.70			
						_	_	屋根	x8y6-x11y4	_	2.90	421	_	1.23			
						-	-	屋根	x6y6-x10y4	_	3.32		_	1.40			
								屋根	x10y5-x11y4	-	0.42	421	-	0.18			
						2	_	天井	x6y6-x11y4	_	8.29	250	-	2.08	-		
						1		天井	x6y6-x11y4	_	8.29	250	-	2.08	-		
						2	7	床	x6y6-x11y4	-	8.29	340	1300	13.60	-		
						1		床	x6y6-x11y4	-	8.29	340	1300	13.60	-		
						_	_		x11y6-x11y4	50%	2.55	350	_	0.90	_		
						_	-	-	x6y6-x8y6	50%	2.55	350	-	0.90			
						_	-		x8y6-x10y6	50%	2.55	350	-	0.90			
							_		x10y6-x11y6	50%	-	_	-	0.45			
						2	19	間仕切壁	x6y4-x11y4	50%	6.37	350	_	2.23	_		

2.1.3 べた基礎底盤負担荷重明細表 (4ページ目)

	べた基		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					1			する項					底盤に	基礎梁の
No	べた基礎 底盤の	断面 形状	短辺 方向	長辺 方向	区画 面積	階	項目	項目	項目の 負担部分	負担 割合	負担 面積	固定 荷重	積載 荷重	負担 荷重	地中梁 の自重	建物から かかる	自重の
	位置		長さ Lx、	長さ Ly	A (m³)		No		の位置	(0/)	A (m²)	G (N/m³)	P (N / m²)	W	W3	荷重 W4	合計 W7 (kN)
\dashv			(mm)	(mm)	(111)	1	23	間仕切壁	x6y5-x9y5	(%)	7.92	350	(IN/ III) -	(kN) 2.78	(kN) -	(kN)	(KIV)
						1	_		x6y4-x11y4	50%	6.60	350	_	2.31	_		
						1			x11y6-x11y4	50%	2.64	350	-	0.93	-		
						1	-		x6y6-x8y6	50%	2.64	350	-	0.93	-		
						1	20	間仕切壁	x8y6-x10y6	50%	2.64	350	-	0.93	-		
						1	21	間仕切壁	x10y6-x11y6	50%	1.32	350	-	0.47	-		
						1	19	間仕切壁	x8y6-x8y5	-	2.64	350	-	0.93	-		
9	<4y4-x6y2	S1	1,820	1,820	3.32	_	13	基礎梁	x4y4-x6y4	50%	-	-		_	0.00	15.36	1.3
						-	-	基礎梁	x4y2-x6y2	100%	-	-	-	-	1.35		
						-	_	基礎梁	x4y4-x4y3	50%	-	-	-		0.00		
						_	_	基礎梁	x4y3-x4y2	50%	-	-	-		0.00		
						_		基礎梁	x6y4-x6y2	50%	-	-	-		0.00		
						2	_	屋根屋根	x4y4-x6y3'	_	0.92	421 421	-	0.39	_		
						2		屋根	x5'y4-x6y2 x5'y2-x6y1'	_	0.92	421		0.39	_		
						1	_	屋根	x4y4-x6y2	_	1.66	421		0.08	_		
						1	_	屋根	x4y4-x6y2 x4y2-x6y0	_	1.66	421		0.70	_		
						1	_	屋根	x4y4-x6y2	_	1.66	421	_	0.70	_		
						2	_	軒天	x4y4-x6y3'	_	0.99	150	_	0.15	-		
						2	12	軒天	x5'y4-x6y2	-	0.99	150	-	0.15	-		
						2	14	軒天	x5'y2-x6y1'	-	0.20	150	-	0.03	-		
						1	6	軒天	x4y2-x6y0	-	1.79	150	-	0.27	-		
İ						1	9	天井	x4y4-x6y2	-	3.32	250	-	0.83	-		
						1	9	床	x4y4-x6y2	-	3.32	340	1300	5.45	-		
						2	18	外壁	x6y2-x6y4	50%	2.55	350	_	0.90	-		
						2	_	外壁	x6y4-x4y4	50%	2.55	350	-	0.90	-		
						1	_	外壁	x4y2-x6y2	-	5.28	350	-	1.85	-		
						1	_	間仕切壁		50%	2.64	350	-	0.93	-		
						1	_	間仕切壁	, ,	50%	1.32	350	-	0.47	_		
10	√6y4-x11y0	S2	3,640	4,550	16.57	1	_	間仕切壁 基礎梁		50% 50%	1.32	350		0.47	0.00	101.47	4.
10	(6)4-x11y0	<u>ک</u>	3,040	4,000	10.37	_		基礎梁	x6y4-x11y4 x6y0-x11y0	100%	_	_			3.37	101.47	4.
						_	_	基礎梁	x6y4-x6y2	50%	_	_	_	_	0.00		
						_	_	基礎梁	x6y2-x6y0	100%	_	_	_	_	1.35		
						_		基礎梁	x11y4-x11y0	50%	_	_	-	_	0.00		
						2	_	屋根	x6y4-x10y0	_	6.63	421	_	2.79	-		
						2	34	屋根	x5'y2-x6y0'	-	1.10	421	-	0.47	-		
						2	29	屋根	x10y4-x11y3	-	0.42	421	-	0.18	-		
						2	28	屋根	x6y4-x11y0	-	9.53	421	-	4.01	-		
						2	35	屋根	x5'y0-x11y0'	-	2.91	421	-	1.23	-		
						1	_	屋根	x3'y2-x6y0'	-	2.75	421		1.16	-		
						1	15	屋根	x5'y0-x6'y0'	-	0.46	421	-	0.20	-		
						2	_	軒天	x5'y2-x6y0'	-	1.18	150	-	0.18	-		
						-	-	軒天	x5'y0-x11y0'	-	3.14	150	-	0.48	-		
						1	-	軒天	x3'y0-x6y0'	-	1.10	150	-	0.17	-		
						1	-	軒天	x5'y0-x6'y0'	-	0.46	150		0.07	-		
						1	-	軒天	x4y2-x6y0	-	1.79	150	-	0.27	-		
						2	_	天井	x6y4-x11y0	_	16.57	250		4.15	_		
						2	_	床	x6y4-x11y0 x6y4-x11y0		16.57	250 340	1300	4.15 27.18	_		
						1	-	床	x6y4-x11y0 x6y4-x11y0	_	16.57 16.57	340	1300	27.18	_		
						<u> </u>	-	外壁	x11y0-x6y0	_	12.74	350	1300	4.46	_		
						_	_	外壁	x6y2-x6y4	50%	2.55	350	_	0.90	_		
- 1						2	_	外壁	x6y0-x6y2	-	5.10	350	_	1.79	_		
			1	1	İ												
						1	36	外壁	x6v2-x6v0	-	5 28	350	-1	1 85	-		
						_	_	外壁 外壁	x6y2-x6y0 x6y0-x11y0	_	5.28 13.20	350 350	_ _	1.85 4.62	-		
						1	37		x6y0-x11y0	_ _ _			- -		-		

建物名:伏図次郎【2階】

2.1.3 べた基礎底盤負担荷重明細表 (5ページ目)

	べた基	礎底盤	の情報	<u> </u>		L				を負担	<u>する項</u>	且				底盤に	基礎梁の
No	べた基礎 底盤の 位置	断面形状	短辺 方向 Lx (mm)	長辺 方 長 Ly (mm)	区画 面積 A (m³)	階	項 H No		項目の 負担部分 の位置	負担 割合 (%)	負担 面積 A (m)	固定 荷重 G (N/m³)	積載 荷重 P (N/m)	負担 荷重 W(kN)	地中梁 の自重 W3 (kN)	建物から かかる 荷重 W4 (kN)	地中梁の 自重の 合計 W7 (kN)
			(11111)	(11111)		2	25	間仕切壁	x9y2-x10y2	-	2.55	350	-	0.90	-	(1.1.1)	()
						2			x6y4-x11y4	50%	6.37	350	-	2.23	-		
						1			x6y4-x11y4	50%	6.60	350	-	2.31	-		
						1	_		x11y4-x11y3	50%	1.32	350	-	0.47	-		
						1	25	間仕切壁	x6y4-x6y2	50%	2.64	350	-	0.93	-		
11	x11y4-x14y0	S1	2,730	3,640	9.94	-	15	基礎梁	x11y4-x14y4	50%	-	-	-	-	0.00	59.26	4.72
						-	20	基礎梁	x11y0-x14y0	100%	-	-	-	-	2.02		
						-	37	基礎梁	x11y4-x11y0	50%	-	-	-	-	0.00		
						-	39	基礎梁	x14y4-x14y0	100%	-	-	-	-	2.70		
						2	30	屋根	x11y4-x14y0	-	6.22	421	-	2.61	-		
						2	31	屋根	x14y4-x14'y0'	-	2.37	421	-	1.00	-		
						2	32	屋根	x11y3-x14y0	-	3.73	421	-	1.57	-		
						2	36	屋根	x11y0-x14'y0'	-	1.82	421	-	0.77	-		
						2	13	軒天	x14y4-x14'y0'	-	2.55	150	-	0.39	-		
						2	17	軒天	x11y0-x14'y0'	-	1.96	150	-	0.30	-		
						2	9	天井	x11y4-x14y0	-	9.94	250	-	2.49	-		
						1	11	天井	x11y4-x14y0	-	9.94	250	-	2.49	-		
						2	9	床	x11y4-x14y0	-	9.94	340	1300	16.31	-		
						1	11	床	x11y4-x14y0	-	9.94	340	1300	16.31	-		
						2	23	外壁	x14y4-x14y0	-	10.20	350	-	3.57	-		
						2	27	外壁	x14y0-x11y0	-	7.65	350	-	2.68	-		
						1	38	外壁	x11y0-x14y0	-	7.92	350	-	2.78	-		
						1	29	外壁	x14y0-x14y4	-	10.56	350	-	3.70	-		
						2	22	間仕切壁	x11y4-x14y4	50%	3.83	350	-	1.35	_		
						1	28	間仕切壁	x13y4-x14y4	50%	1.32	350	-	0.47	-		
						1	27	間仕切壁	x11y4-x11y3	50%	1.32	350	-	0.47	_		
12	x0y3-x4y2	S1	910	3,640	3.32	-	16	基礎梁	x0y3-x4y3	50%	-	-	-	-	0.00	17.89	3.38
						_	17	基礎梁	x0y2-x4y2	100%	-	-	-	-	2.70		
						-	22	基礎梁	x0y3-x0y2	100%	-	-	-	-	0.68		
						-	27	基礎梁	x4y3-x4y2	50%	-	-	-	-	0.00		
						1	12	屋根	x3'y2-x4y0'	-	1.10	421	-	0.47	-		
						1	10	屋根	x0y3-x4y2	-	2.90	421	-	1.23	_		
						1	11	屋根	x0'y2-x4y1'	-	2.19	421	-	0.93	_		
						1	9	屋根	x0y3-x1y2	-	0.42	421	-	0.18	_		
						1	8	屋根	x0'y3-x0y1'	-	0.73	421	-	0.31	_		
						1	5	軒天	x3'y2-x4y0'	-	1.10	150	-	0.17	_		
						1	4	軒天	x0'y2-x4y1'	-	2.19	150	-	0.33	_		
						1	3	軒天	x0'y3-x0y1'	-	0.73	150	-	0.11	_		
						1	12	天井	x0y3-x4y2	-	3.32	250	-	0.83	_		
						1	_	床	x0y3-x4y2	-	3.32	340	1300	5.45	-		
						1	_	外壁	x0y3-x0y2	-	2.64		-	0.93	-		
						1	_	外壁	x0y2-x4y2	-	10.56		-	3.70	-		
						1	-		x3y3-x3y2	_	2.64		_	0.93	_		
						1	_		x0y3-x4y3	50%			-	1.85	-		
						1			x4y3-x4y2	50%	1.32		_	0.47	_		

負担割合:各項目の荷重の内、当該べた基礎底盤が負担する割合 (例)壁や基礎梁が、当該べた基礎底盤のみに接する場合 ⇒ 100% (例)壁や基礎梁が、当該べた基礎底盤と他の底盤に等しく接する場合 ⇒ 50%

:W=(G+P+積雪荷重)×A

※1階床で固定荷重Gや積載荷重Pの値が[-]である箇所は、地反力と相殺されるとみなされた箇所。

W4 :Wの合計

2.1.4 基礎梁負担荷重明細表

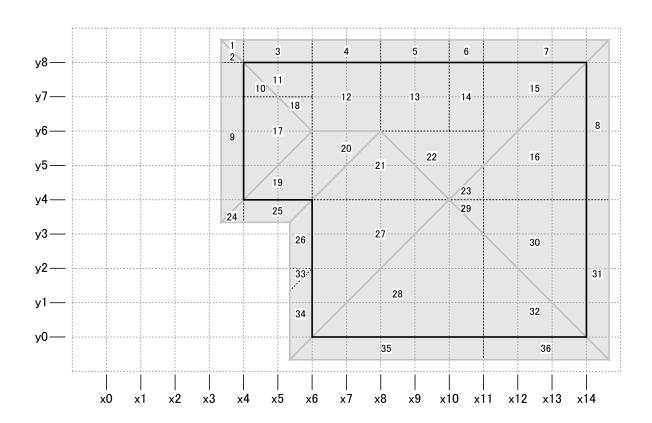
基礎梁の情報			基礎梁に	隣接する	底盤			基礎梁が
lo 基礎梁の位置	No	底盤の位置	底盤 面積	基礎梁が 負担する 面積	基礎梁が 負担する 割合	底盤に かかる 荷重	基礎梁が 負担する 荷重	負担する 荷重合計
			A (m²)	A, (m ₁)	R (%)	W (kN)	W' (kN)	ΣW' (kN)
1 x0y8-x2y8	1	x0y8-x4y3	16.57	1.66	10%	73.53	7.36	7.3
2 x2y8-x4y8	_	x0y8-x4y3	16.57	1.66	10%	73.53	7.36	7.3
3 x4y8-x6y8	+	x4y8-x6y7	1.66	0.63	38%	18.28	6.86	6.8
4×6y8-x8y8	+	x6y8-x8y6	3.32	0.83	25%	28.11	7.03	7.0
5 x8y8-x10y8	-	x8y8-x10y6	3.32	0.83	25%	28.09	7.03	7.0
6 x10y8-x11y8	_	x10y8-x11y6	1.66	0.21	13%	17.42	2.18	2.1
7 x11y8-x14y8	_	x11y8-x14y4	9.94	1.87	19%	73.48	13.78	13.7
8 x4y7-x6y7	+	x4y8-x6y7	1.66	0.63	38%	18.28	6.86	12.
	_	x4y7-x6y4	4.97	0.83	17%	31.68	5.29	
9 x6y6-x8y6	3	x6y8-x8y6	3.32	0.83	25%	28.11	7.03	16.0
	8	x6y6-x11y4	8.29	1.25	15%	60.04	9.01	
10 x8y6-x10y6	4	x8y8-x10y6	3.32	0.83	25%	28.09	7.03	19.
		x6y6-x11y4	8.29	1.66	20%	60.04	12.01	
11x10y6-x11y6	5	x10y8-x11y6	1.66	0.21	13%	17.42	2.18	5.
	_	x6y6-x11y4	8.29	0.42	5%	60.04	3.01	
12 x6y5-x9y5		x6y6-x11y4	8.29	2.49	30%	60.04	18.02	18.
13 x4y4-x6y4	+	x4y7-x6y4	4.97	0.83	17%	31.68	5.29	9.
	_	x4y4-x6y2	3.32	0.83	25%	18.79	4.70	
14 x6y4-x11y4		x6y6-x11y4	8.29	3.32	40%	60.04	24.02	58.
	10	x6y4-x11y0	16.57	4.97	30%	114.60	34.38	
15 x11y4-x14y4	_	x11y8-x14y4	9.94	1.87	19%	73.48	13.78	26.
	-	x11y4-x14y0	9.94	1.87	19%	70.29	13.18	
16 x0y3-x4y3	_	x0y8-x4y3	16.57	3.32	20%	73.53	14.71	25.
	-	x0y3-x4y2	3.32	1.45	44%	25.77	11.28	
17x0y2-x4y2	_	x0y3-x4y2	3.32	1.45	44%	25.77	11.28	11.
8 x4y2-x6y2	_	x4y4-x6y2	3.32	0.83	25%	18.79	4.70	4.
19 x6y0-x11y0	_	x6y4-x11y0	16.57	4.97	30%	114.60	34.38	34.
20 x11y0-x14y0	+	x11y4-x14y0	9.94		19%	70.29	13.18	13.
21 x0y8-x0y3	_	x0y8-x4y3	16.57	4.97	30%	73.53	22.06	22.
22 x0y3-x0y2	12	x0y3-x4y2	3.32	0.21	6%	25.77	1.62	1.
23 x2y8-x2y7	_	x0y8-x4y3	16.57	1.66	10%	73.53	7.36	7.
24 x4y8-x4y7	_	x0y8-x4y3	16.57	0.42	3%	73.53	1.84	4.
	2	x4y8-x6y7	1.66	0.21	13%	18.28	2.29	
25 x4y7-x4y4	+	x0y8-x4y3	16.57	4.15	25%	73.53	18.39	28.
	_	x4y7-x6y4	4.97	1.66		31.68		
26 x4y4-x4y3	+-	x0y8-x4y3	16.57	0.42		73.53	1.84	4.
	-	x4y4-x6y2	3.32	0.42	13%	18.79		
27 x4y3-x4y2	_	x4y4-x6y2	3.32			18.79		3.
		x0y3-x4y2	3.32	0.21	6%	25.77	1.62	
28 x6y8-x6y7	_	x4y8-x6y7	1.66	0.21	13%	18.28	2.29	5
	-	x6y8-x8y6	3.32	0.42	13%	28.11	3.52	
29 x6y7-x6y6	_	x6y8-x8y6	3.32			28.11	3.52	6
	-	x4y7-x6y4	4.97	0.42		31.68	2.65	
30 x6y6-x6y4	+	x4y7-x6y4	4.97	1.25		31.68		13.
,	-	x6y6-x11y4	8.29	0.83		60.04		
31 x6y4-x6y2	_	x4y4-x6y2	3.32	0.83		18.79		16
, ,	-	x6y4-x11y0	16.57	1.66	10%	114.60		
32 x6y2-x6y0	+	x6y4-x11y0	16.57	1.66		114.60		11.
33 x8y8-x8y6	_	x6y8-x8y6	3.32			28.11	7.03	14
,,	_	x8y8-x10y6	3.32	0.83		28.09		
34 x10y8-x10y6	+	x8y8-x10y6	3.32	0.83		28.09		13.
	-	x10y8-x11y6	1.66			17.42		. 0.
35 x11y8-x11y6	+	x10y8-x11y6	1.66	0.63		17.42	6.54	18
ZUALIYU ALIYU	_	x11y8-x14y4	9.94	1.56	16%	73.48	11.49	10.
36 x11y6-x11y4	_	x11y8-x14y4	9.94	1.56		73.48	11.49	17.
ALLYO ALLY	_	x6y6-x11y4	8.29	0.83		60.04		17.
37x11y4-x11y0	_	x6y4-x11y0	16.57	3.32		114.60		44.
// XIIYT XIIYU	_	x11y4-x14y0	9.94		31%	70.29		44.
39 v 1 4 v 9 – v 1 4 · · 4	_		-					00
38 x14y8-x14y4	0	x11y8-x14y4	9.94	3.11	31%	73.48	22.97	22.

建物名:伏図次郎【2階】

	基礎梁の情報			基礎梁に	隣接する原				基礎梁が
No	基礎梁の位置	No	底盤の位置	底盤 面積 (㎡)	基礎梁が 負担する 面積 (㎡)	基礎梁が 負担する 割合 R (%)	底盤に かかる 荷重 W (kN)	基礎梁が 負担する 荷w' (kN)	負担する 荷重合計 ΣW' (kN)
3	9 x14y4-x14y0	11	x11y4-x14y0	9.94	3.11	31%	70.29	21.97	21.97

R : A'/A W' : W × R W6' : W6 × R

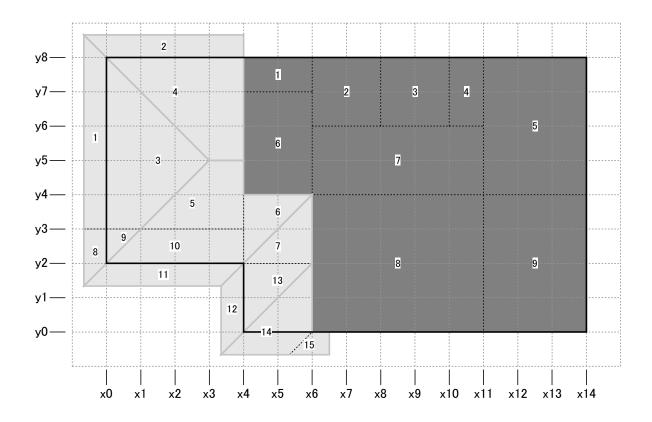
2階屋根荷重分割図







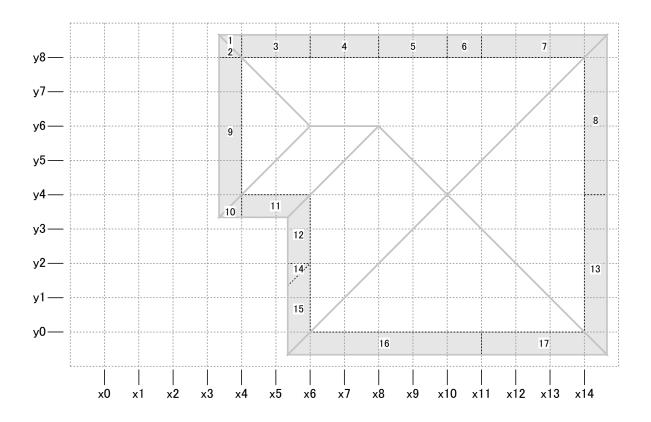
1階屋根・2階床荷重分割図





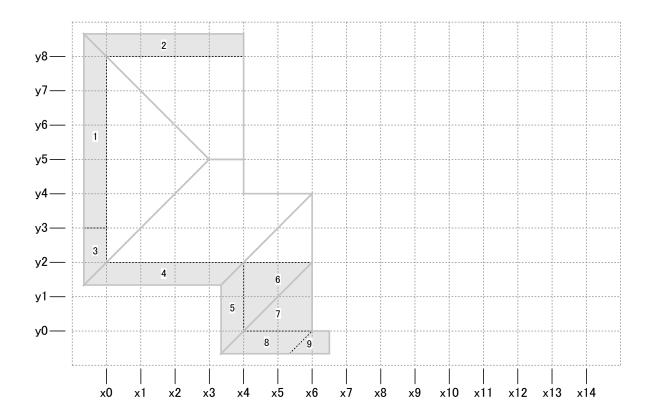


2階軒天•屋根積載荷重分割図





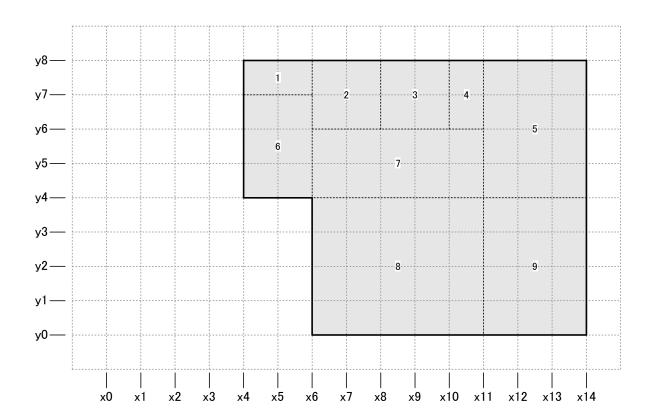
1階軒天•屋根積載荷重分割図







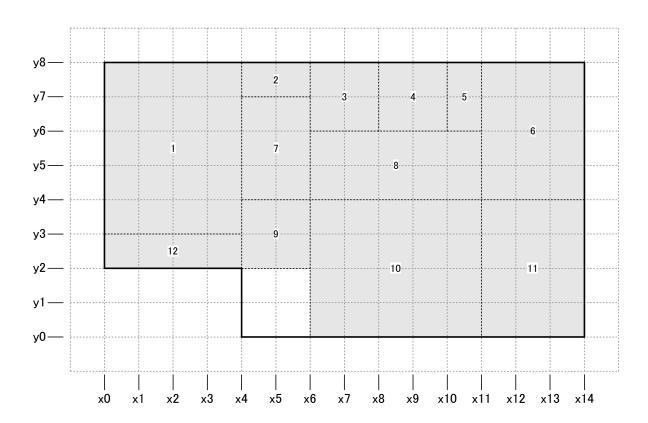
2階天井荷重分割図





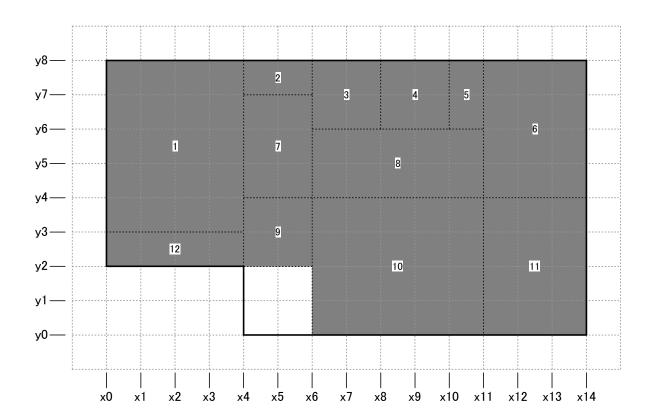
凡例 99 荷重負担範囲の番号 …… 荷重負担範囲の境界線 天井区画 パルコニー/オーパ・ハング・軒天区画 ////// 小屋裏収納区画

1階天井荷重分割図





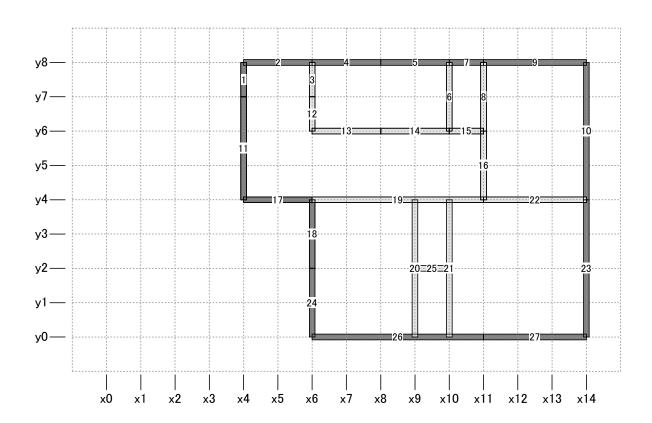
1階床荷重分割図



縮尺 1/100

凡例 99 荷重負担範囲の番号 ··········· 荷重負担範囲の境界線 床区画

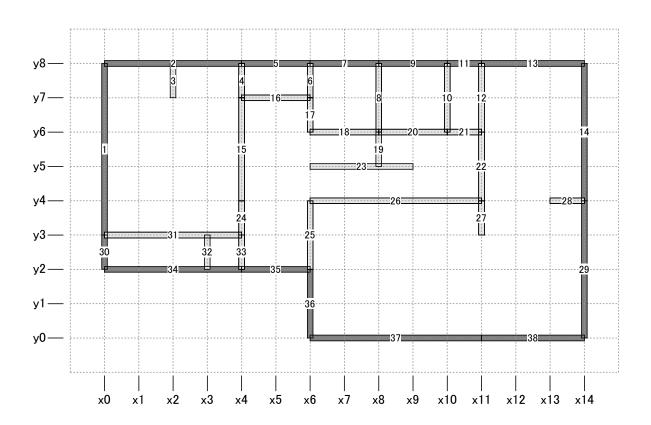
2階壁荷重分割図







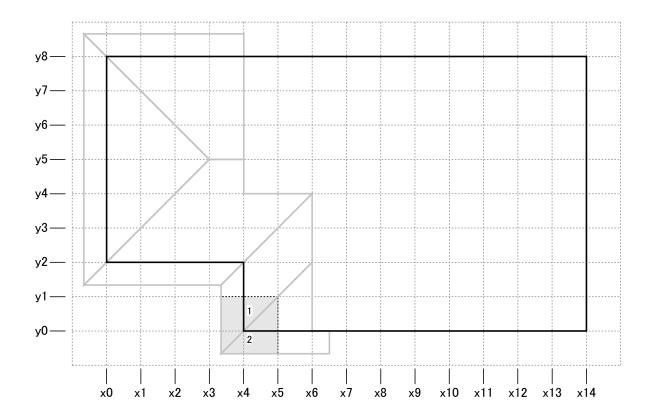
1階壁荷重分割図







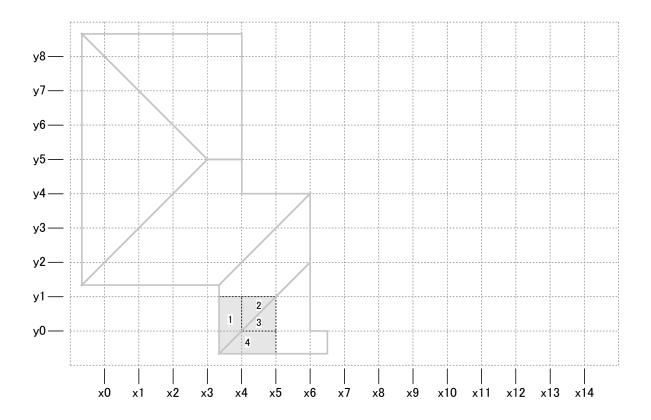
1階屋根・2階床荷重分割図(独立基礎)





データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

1階軒天・屋根積載荷重分割図(独立基礎)

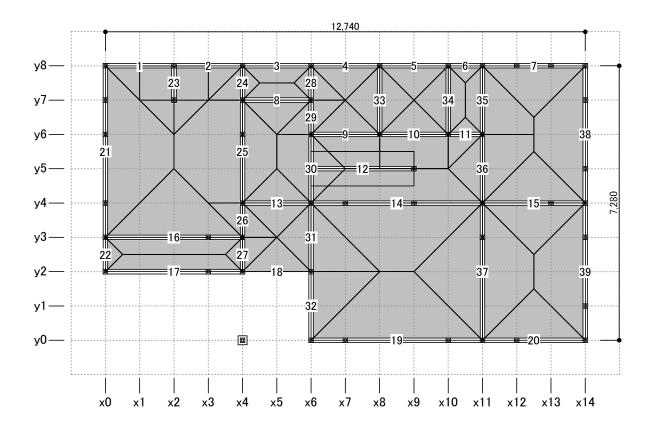






データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

地反力分割図





凡例 99 基礎梁番号 地反力負担範囲の境界線 ベた基礎底盤区画

建物名:伏図次郎【2階】

2.2 長期接地圧の検定

■計算条件

20.00 地盤の長期許容応力度 qa (kN/m²) 鉄筋コンクリートの単位体積荷重 wfc(kN/m³) 24.00

■検定

No	底盤 位置	底盤 断面	Lx Ly	区画 面積	底盤 厚	かかる	相殺済の 1階床	基礎梁 地上部分	地中導	楚梁の 梁の自重	長期 接地圧	長期 有効	長期接 の検	
		形状 	(mm)	A (m³)	d (mm)	荷重 W4 (kN)	荷重 W4c (kN)	の自重 の合計 W5 (kN)	長期 接地圧 に加算 するか	自重の 合計 W7 (kN)	σe' (kN/㎡) (接地圧 検討用)	地耐力 fe' (kN/㎡)	検定比 σ e /fe'	検定
1	x0y8-x4y3	S1	3640 4550	16.56	150	58.29	0.00	15.24	する	6.07	4.44	16.03	0.28	ок
2	x4y8-x6y7	S1	910 1820	1.66	150	14.07	0.00	4.21	する	1.35	11.04	15.58	0.71	ок
3	x6y8-x8y6	S1	1820 1820	3.31	150	22.85	0.00	5.26	する	1.35	8.49	15.99	0.54	ок
4	x8y8-x10y6	S1	1820 1820	3.31	150	22.84	0.00	5.25	する	1.35	8.48	15.99	0.54	ок
5	x10y8-x11y6	S1	910 1820	1.66	150	13.74	0.00	3.68	する	0.68	10.52	15.98	0.66	ок
6	x11y8-x14y4	S1	2730 3640	9.94	150	62.45	0.00	11.03	する	4.72	7.39	15.92	0.47	ок
7	x4y7-x6y4	S1	1820 2730	4.97	150	26.42	0.00	5.26	する	0.00	6.38	16.40	0.39	ок
8	x6y6-x11y4	S1	1820 4550	8.28	150	49.53	0.00	10.51	する	0.00	7.25	16.40	0.45	ок
9	x4y4-x6y2	S1	1820 1820	3.31	150	15.36	0.00	3.43	する	1.35	5.67	15.99	0.36	ок
10	x6y4-x11y0	S2	3640 4550	16.56	150	101.47	0.00	13.13	する	4.72	6.92	16.11	0.43	ОК
11	x11y4-x14y0	S1	2730 3640	9.94	150	59.26	0.00	11.03	する	4.72	7.07	15.92	0.45	ок
12	x0y3-x4y2	S1	910 3640	3.31	150	17.89	0.00	7.88	する	3.38	7.78	15.37	0.51	ОК

上段…短辺方向長さLx 「2.1 建物の荷重」参照 Lx, Ly 下段…長辺方向長さLy

W4、W4c、W5: σe'

: (W4+W4c+W5)/A : (地中梁の自重を長期接地圧に加算する場合) fe'=qa - wfc×d-W7/A (地中梁の自重を長期接地圧に加算しない場合) fe'=qa - wfc×d fe'

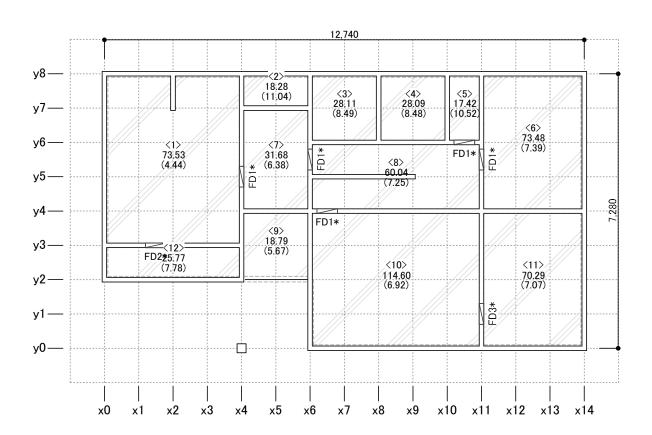
検定条件

: 検定比≦1.00 ただし、d≦Lx/30の場合検定不可のため「不可」と表記 ※検定不可の場合、底盤厚さを厚くするか、底盤区画の大きさを小さくすることで、 検定可能になる場合があります。

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

2.3 基礎反力図

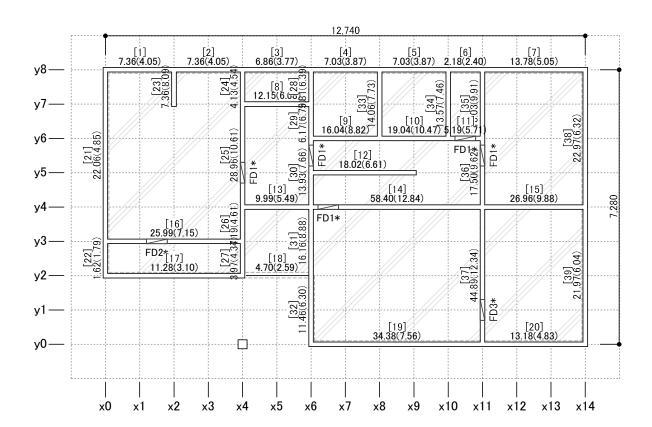
底盤にかかる反力



縮尺 1/100

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

基礎梁にかかる反力



縮尺 1/100

建物名:伏図次郎【2階】

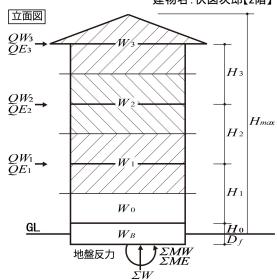
2.4 転倒モーメントによる短期接地圧の検定

■計算条件

地盤の長期語	杵容応力度 qa (kN/㎡)	20.00
地盤の短期	许容応力度 sqa (kN/㎡)	40.00
計算方向	Y方向	
	面積 AB (㎡)	82.810
基礎底盤面	計算方向の幅 LX (m)	7.280
*	計算方向の直交方向の幅 LY (m)	11.375

※基礎底盤面が長方形でない場合、面積が等しい長方形に置換 計算方向:外周の基礎梁で囲まれた基礎底盤面の X方向・Y方向の幅を求め、幅が小さい方向

LY =AB/LX



■検定結果

快走和木		
3階の階高 H3 (m)		-
2階の階高 H2 (m)		2.800
1階の階高 H1 (m)		2.900
GLから1階床までの高さ H0 (m)		0.600
根入れ深さ Df (m)		0.240
3階の地震時層せん断力 QE3 (kN)		_
2階の地震時層せん断力 QE2 (kN)		33.63
1階の地震時層せん断力 QE1 (kN)		73.74
3階の風圧時層せん断力 QW3 (kN) ※	_	_
2階の風圧時層せん断力 QW2 (kN) ※	23.74	29.48
1階の風圧時層せん断力 QW1 (kN) ※	48.50	70.09
地震力算定用の1階より上部の重量 ΣW1(kN)		245.78
1階下半分の重量 ΣW0 (kN)		117.66
基礎の自重 ΣWB (kN)		423.70
建物総重量 ΣW(kN)		787.14
全基礎区画の図心と建物重心の偏心距離 L0 (m)		0.210
地震力による転倒モーメント ΣME (kN·m)		369.96
風圧力による転倒モーメント ΣMW(kN·m) ※	247.9	344.7
転倒モーメント ΣM(kN·m)		370.0
偏心距離 e (m)		0.681
核半径 r (m)		1.213
接地圧係数 [最大接地圧と平均接地圧の比] α e		1.56
短期接地圧 sσe (kN/m²)		14.85
短期接地圧の検定比 s σ e/sqa		0.38
検定		OK

平面図 面積 A_B $=L_X\times L_Y$ ×重心 L_{Y} L_0 -図心を 通る軸

 $L_X/2$

 $L_{X/2}$

:全ての基礎の最も大きい根入れ深さ

QE3、QE2、QE1: 「7.2.6 Ai分布と各層(階)地震力の計算」参照

QW3、QW2、QW1: 「7.1.1 各層(階)風圧力の計算」参照 ※左側はX方向、右側はY方向

 $\Sigma W = \Sigma W1 + \Sigma W0 + \Sigma WB$

 Σ ME =QE3 × H3+QE2 × H2+QE1 × (H1+H0+Df)

 Σ MW=QW3 × H3+QW2 × H2+QW1 × (H1+H0+Df)

※左側はX方向、右側はY方向

 Σ ME $-QES \times HS+QEZ \times HZ+QET \times (HT+HO+DI)$ Σ MW-QWS \times HS+QV Σ M : Σ ME、 Σ MWの大きい方 \times 左側はX方向、右 e $=\Sigma$ M/ Σ W+L0 r=Lx/6 α e $=(e \le r$ の場合) α e= $1+6 \times e/Lx$ (e>r の場合) α e= $2/\{3 \times (1/2-e/Lx)\}$ s σ e $=\alpha$ e \times Σ W/AB

検定条件:e<Lx/2 かつ 検定比≦1.00

建物名:伏図次郎【2階】

3 基礎梁の曲げとせん断の検定

3.1 基礎梁検定書

【解説】

検定書の出力順序: 断面記号別に、検定比の大きい順に出力されます。

梁幅、梁地上高、梁根入れ:検定対象の梁断面の寸法 (基礎梁開口部の場合、基礎梁から開口部を除き、地中梁を加味した値)

※参照: 1.3.1 基礎梁

上側/下側主筋の j : 応力中心間距離 ※参照:【検定明細書】3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定 せん断補強筋の $L\alpha$, $S\alpha$: せん断スパン比による割増係数 ※参照:【検定明細書】3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定

負担鉛直荷重 : 基礎梁の負担鉛直荷重 ※参照: 2.1 建物の荷重 → 基礎梁荷重一覧表格子梁の計算 : 基礎梁が格子梁の対象であるか ※参照: 2.1 建物の荷重 → 格子梁の計算

最大曲げモーメント:検定対象に加わる最大応力 ※参照:【検定明細書】3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)

最大せん断力

※グレー本方式の場合、短期(鉛直荷重+水平荷重時)のせん断力の算定に用いる 鉛直荷重時せん断力は、「最大スパン部における、鉛直荷重時のせん断力」を全スパンへ適用

許容曲げモーメント 許容せん断耐力 : 検定対象の梁断面の許容耐力 ※参照:【検定明細書】3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定

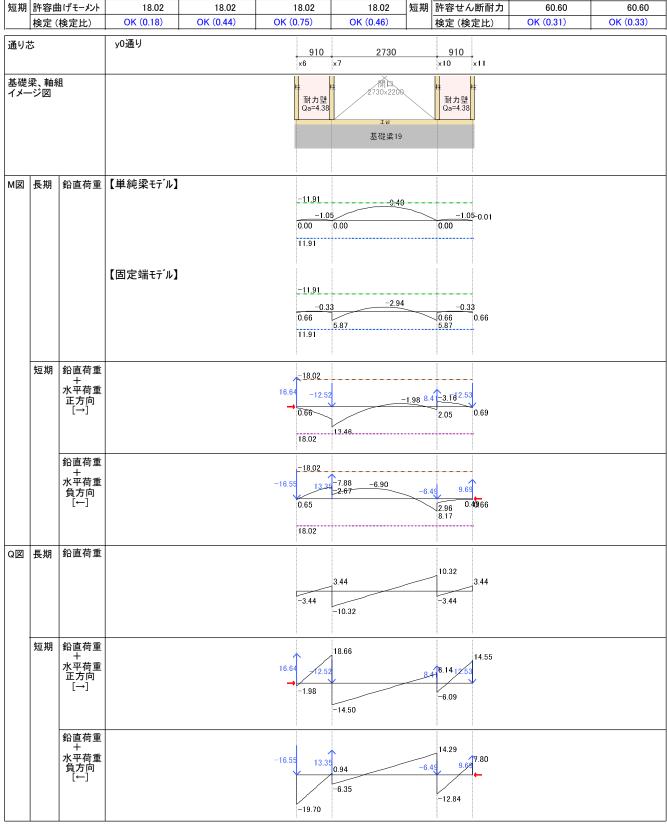
応力図

【凡例】	
	長期許容せん断耐力
	短期許容せん断耐力
	長期許容曲げモーメント(上側主筋)
	長期許容曲げモーメント(下側主筋)
	短期許容曲げモーメント(上側主筋)
	短期許容曲げモーメント(下側主筋)
+	水平荷重の加力方向
1	水平荷重により発生する軸力 (1階柱脚部の引抜力、圧縮力)
	検定対象 (基礎梁) の範囲 (拡張連続梁方式のみ)
	検定対象 (基礎梁開□部) の範囲

[3.1 基礎梁検定書] P-40

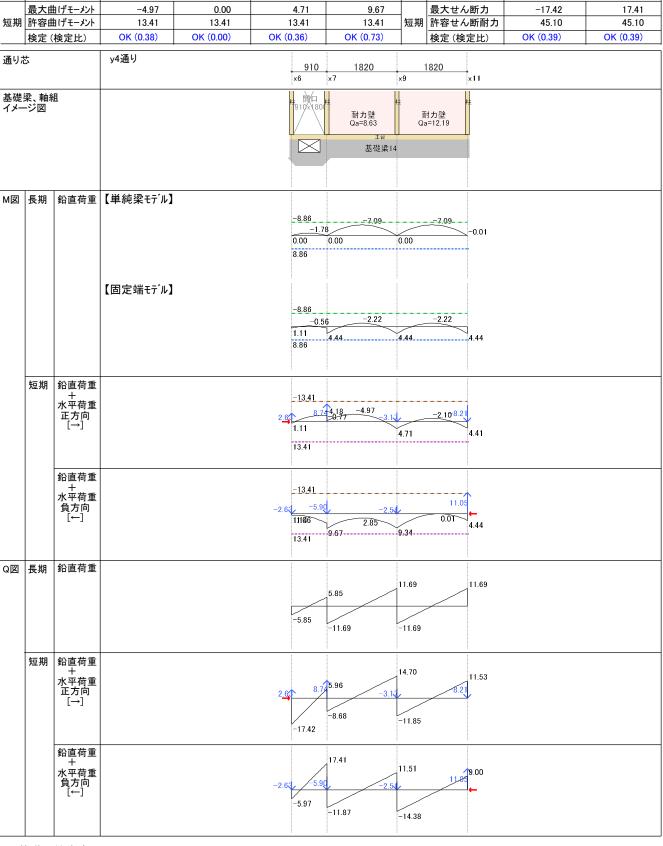
検定対象、通り	基礎梁 y0通り	楚梁 y0通りx6−x11 (基礎梁:No.19 スパン:4,550mm 計算方向:X方向)										
断面記号	FG1	梁幅	120mm	上側主筋	1-D13 (かぶり厚:70mm 上端-中心:90mm j:481mm)							
検定:仕様規定	OK	梁地上高	400mm	下側主筋	1-D13 (かぶり厚:70mm 下端-中心:90mm j:481mm)							
検定:構造計算	OK (0.79)	梁根入れ	240mm	せん断補強筋	D10@300mm (Lα:1.00 Sα:1.00)							
検定:総合	OK (0.79)	負担鉛直荷重	等分布:7.56kN/m (梁全体:34.38kN)									

			曲げモーメント		せん断力 (kN)				
上側	/下側 主筋	上側 1-D13		下側 1-D13	下側 1-D13 せん断補強筋 D10@300mi			D10@300mm	
水平荷重 加力方向		正方向 [→]	負方向 [←]	正方向[→] 負方向[←]		水平荷重 加力方向		正方向[→]	負方向 [←]
	最大曲げモーメント		9.40		5.87		最大せん断力 -10.32		
長期	許容曲げモーメント	1	1.91	11.91 長期 許容せん断耐			許容せん断耐力	40.40	
	検定(検定比)	OK	(0.79)	OK	((0.50) 検定(検定比)			OK (0.26)	
	最大曲げモーメント	-3.16	-7.88	13.46	8.17		最大せん断力	18.66	-19.70
短期	許容曲げモーメント	18.02	18.02	18.02	18.02	短期	許容せん断耐力	60.60	60.60
	検定(検定比)	OK (0.18) OK (0.44)		OK (0.75)	OK (0.46)		検定(検定比)	OK (0.31)	OK (0.33)



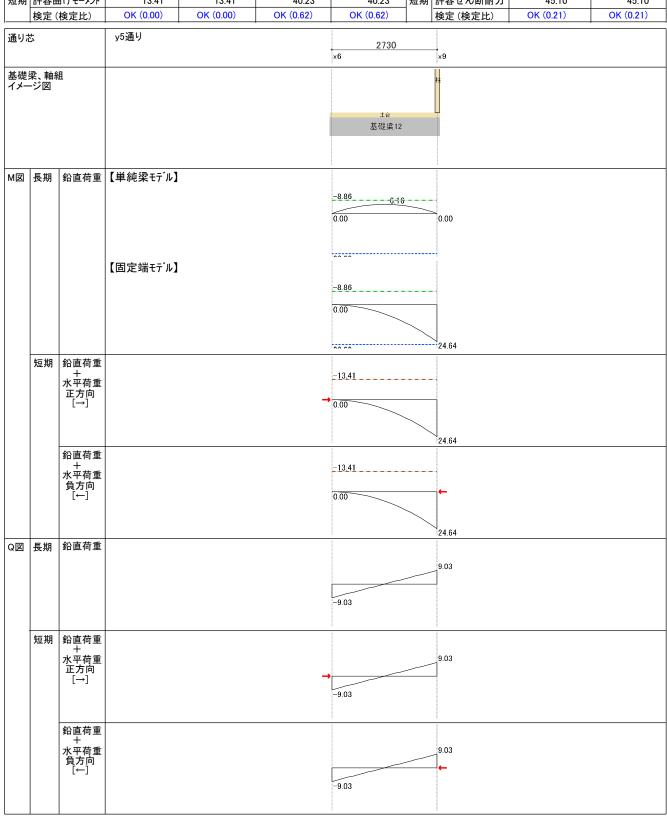
検定対象、通り	基礎梁 y4通り	礎梁 y4通りx6−x11 (基礎梁:No.14 スパン:4,550mm 計算方向:X方向)										
断面記号	FG2	梁幅	120mm	上側主筋	1-D13 (かぶり厚:70mm 上端-中心:90mm j:358mm)							
検定:仕様規定	OK	梁地上高	400mm	下側主筋	1-D13 (かぶり厚:70mm 下端-中心:90mm j:358mm)							
検定:構造計算	OK (0.81)	梁根入れ	100mm	せん断補強筋	D10@300mm (Lα:1.00 Sα:1.00)							
検定:総合	OK (0.81)	負担鉛直荷重	等分布:12.84kN/m (梁全体:58.40kN)									

			曲げモーメント	(kN·m)		せん断力 (kN)			
上側	/下側 主筋	上側 1-D13		下側 1-D13 せん			せん断補強筋 D10@300mm		
水平	荷重 加力方向	正方向 [→]	負方向 [←]	正方向[→] 負方向[←]		水平荷重 加力方向		正方向[→]	負方向 [←]
	最大曲げモーメント	_	7.09		4.44		最大せん断力 -11.69		
長期	許容曲げモーメント		8.86	8.86 長期 許容せん断耐力 30.0			30.07		
	検定(検定比)	OK	(0.81)	ОК	(0.51)	検定(検定比) OK (0.39)			((0.39)
	最大曲げモーメント	-4.97	0.00	4.71	9.67		最大せん断力	-17.42	17.41
短期	許容曲げモーメント	13.41	13.41	13.41	13.41	短期	許容せん断耐力	45.10	45.10
	検定(検定比)	OK (0.38) OK (0.00)		OK (0.36)	OK (0.73)		検定(検定比)	OK (0.39)	OK (0.39)



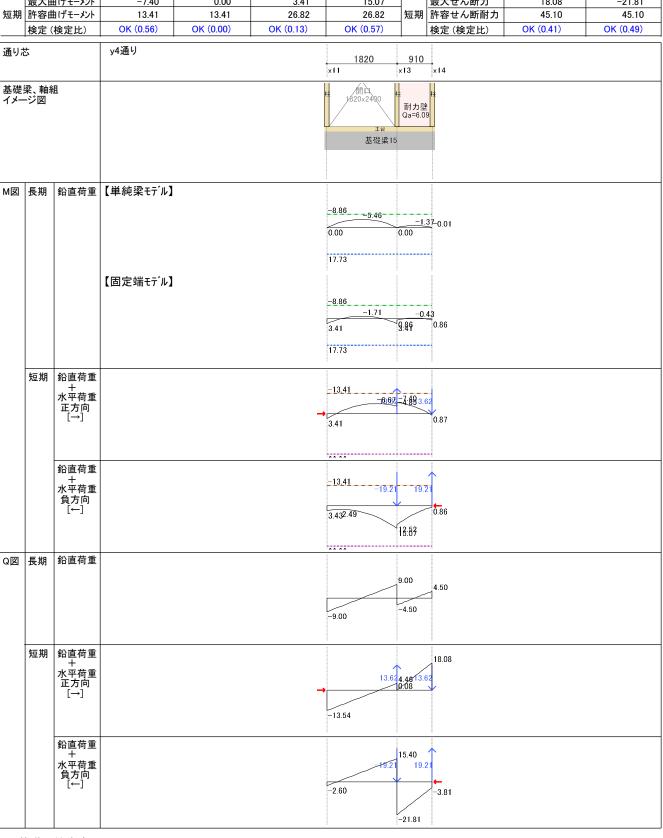
検定対象、通り	基礎梁 y5通り	楚梁 y5通りx6-x9 (基礎梁:No.12 スパン:2,730mm 計算方向:X方向)										
断面記号	FG3	梁幅	120mm	上側主筋	1-D13 (かぶり厚:70mm 上端-中心:90mm j:358mm)							
検定:仕様規定	OK	梁地上高	400mm	下側主筋	3-D13 (かぶり厚:70mm 下端-中心:90mm j:358mm)							
検定:構造計算	OK (0.93)	梁根入れ	100mm	せん断補強筋	D10@300mm (Lα:1.00 Sα:1.00)							
検定:総合	OK (0.93)	負担鉛直荷重	等分布:6.61kN/m(梁全体:18.02kN)									

			曲げモーメント	(kN·m)		せん断力 (kN)			
上側	/下側 主筋	上側 1-D13		下側 3-D13		せん断補強筋 D10@300mm			
水平	荷重 加力方向	正方向 [→]	負方向 [←]	正方向 [→]	負方向 [←]	水平荷重 加力方向		正方向[→]	負方向 [←]
	最大曲げモーメント	-	6.16	2	4.64		最大せん断力 -9.03		
長期	許容曲げモーメント		8.86	26.59			許容せん断耐力	;	30.07
	検定(検定比)	OK	(0.70)	OK	(0.93)	検定(検定比) OK (0.31)			((0.31)
	最大曲げモーメント	0.00	0.00	24.64	24.64		最大せん断力	-9.03	-9.03
短期	許容曲げモーメント	13.41	13.41	40.23	40.23	短期	許容せん断耐力	45.10	45.10
	検定(検定比)	OK (0.00) OK (0.00)		OK (0.62)	OK (0.62)		検定(検定比)	OK (0.21)	OK (0.21)



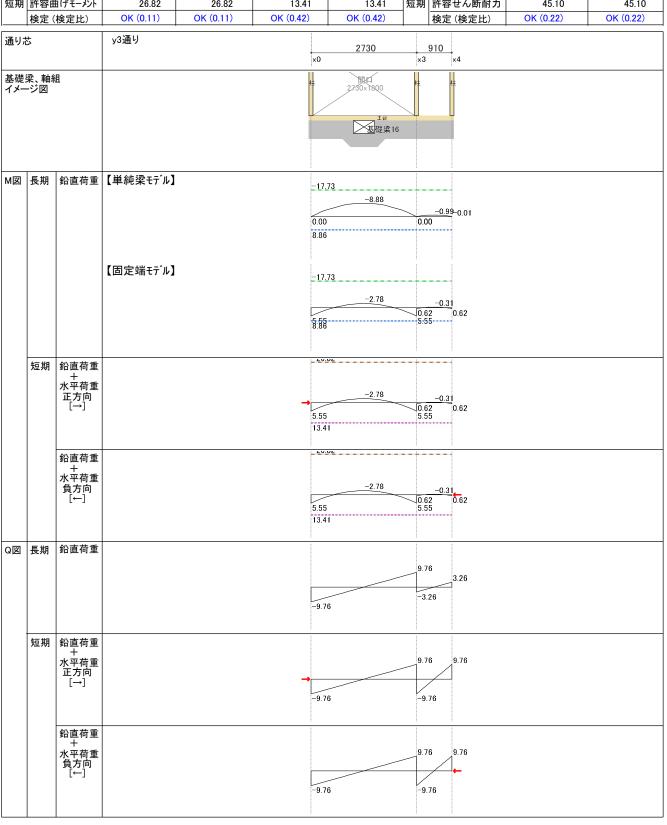
検定対象、通り	基礎梁 y4通り	礎梁 y4通りx11-x14 (基礎梁:No.15 スパン:2,730mm 計算方向:X方向)										
断面記号	FG4	梁幅	120mm	上側主筋	1-D13 (かぶり厚:70mm 上端-中心:90mm j:358mm)							
検定:仕様規定	OK	梁地上高	400mm	下側主筋	2-D13 (かぶり厚:70mm 下端-中心:90mm j:358mm)							
検定:構造計算	OK (0.87)	梁根入れ	100mm	せん断補強筋	D10@300mm (Lα:1.00 Sα:1.00)							
検定:総合	OK (0.87)	負担鉛直荷重	等分布:9.88kl	等分布:9.88kN/m (梁全体:26.96kN)								

			曲げモーメント	(kN·m)		せん断力 (kN)				
上側	/下側 主筋	上側 1-D13		下側 2-D13		せん	せん断補強筋 D10@300mm			
水平	荷重 加力方向	正方向 [→]	負方向 [←]	正方向 [→]	負方向 [←]	負方向[←] 水平荷重 加力方向		正方向 [→]	負方向 [←]	
	最大曲げモーメント	-	5.46		3.41		最大せん断力 -9.00			
長期	許容曲げモーメント		8.86	1	長期 <u>許容せん断耐力</u> 30.07			30.07		
	検定(検定比)	OK	(0.62)	OK	(0.20)	検定(検定比) OK (0.30)			((0.30)	
	最大曲げモーメント	-7.40	0.00	3.41	15.07		最大せん断力	18.08	-21.81	
短期	許容曲げモーメント	13.41	13.41	26.82	26.82	短期	許容せん断耐力	45.10	45.10	
	検定(検定比)	OK (0.56)	OK (0.00)	OK (0.13)	OK (0.57)		検定(検定比)	OK (0.41)	OK (0.49)	



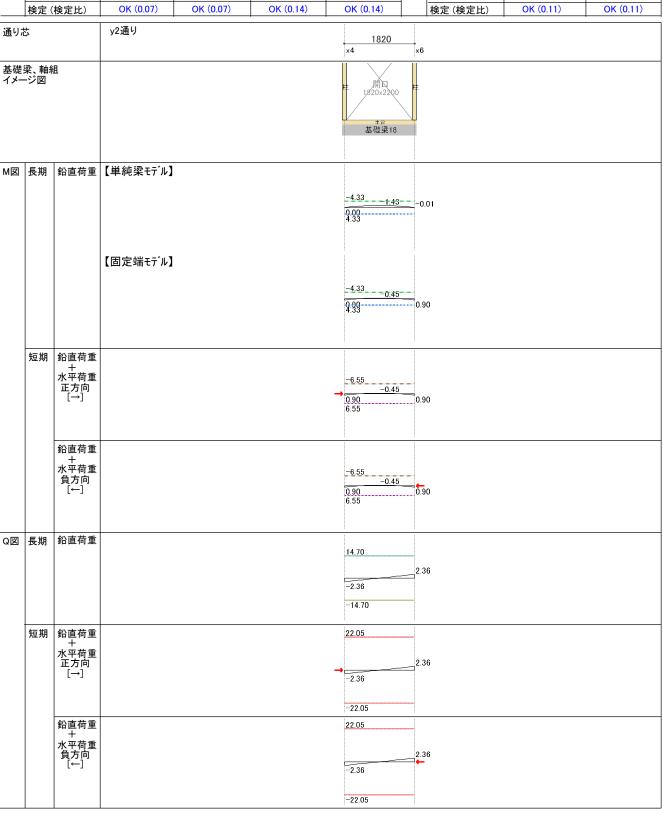
検定対象、通り	基礎梁 y3通り	x0-x4(基礎梁:N	No.16 スパン:3	,640mm 計算方向	句:X方向)								
断面記号	FG5	梁幅	120mm	上側主筋	2-D13 (かぶり厚:70mm 上端-中心:90mm j:358mm)								
検定:仕様規定	OK												
検定:構造計算	OK (0.63)	梁根入れ	100mm	100mm せん断補強筋 D10@300mm (Lα:1.00 Sα:1.00)									
検定:総合	OK (0.63)	負担鉛直荷重	等分布:7.15kN/m (梁全体:25.99kN)										

			曲げモーメント	(kN·m)			t.	ん断力 (kN)	
上側	/下側 主筋	上側 2-D13		下側 1-D13		せん	断補強筋	D10@300mm	
水平	荷重 加力方向	正方向 [→]	負方向 [←]	正方向 [→]	負方向 [←]	水平	荷重 加力方向	正方向 [→]	負方向 [←]
	最大曲げモーメント	-	8.88		5.55		最大せん断力	-	-9.76
長期	許容曲げモーメント	1	7.73		8.86	長期	許容せん断耐力	3	30.07
	検定(検定比)	OK	(0.51)	OK	(0.63)		検定(検定比)	Ok	((0.33)
	最大曲げモーメント	-2.78	-2.78	5.55	5.55		最大せん断力	-9.76	-9.76
短期	許容曲げモーメント	26.82	26.82	13.41	13.41	短期	許容せん断耐力	45.10	45.10
	検定(検定比)	OK (0.11)	OK (0.11)	OK (0.42)	OK (0.42)		検定(検定比)	OK (0.22)	OK (0.22)



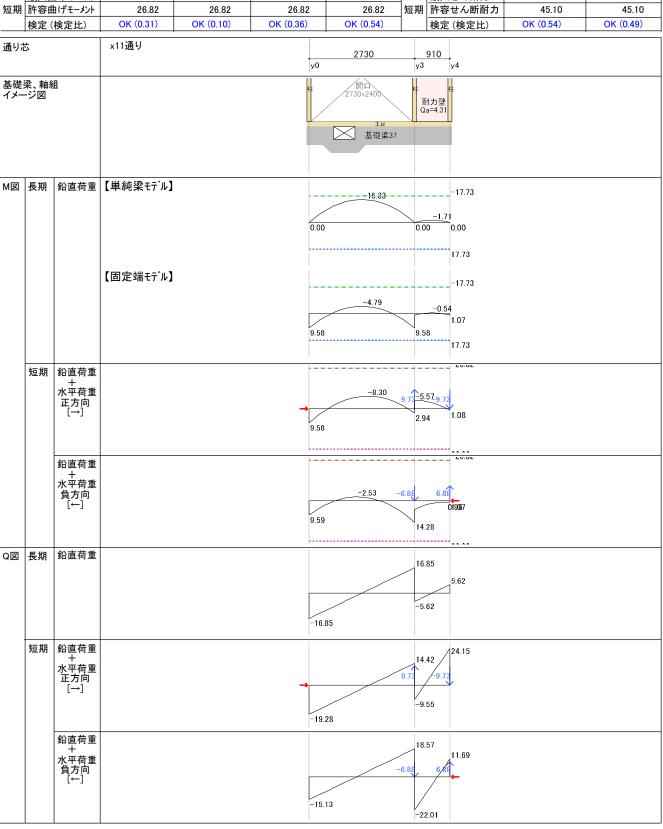
検定対象、通り	基礎梁 y2通り	x4-x6(基礎梁:N	No.18 スパン:1	,820mm 計算方向	可:X方向)								
断面記号	FG6	梁幅	120mm	上側主筋	1-D13 (かぶり厚:70mm 上端-中心:90mm j:175mm)								
検定:仕様規定	OK	OK 梁地上高 50mm 下側主筋 1-D13 (かぶり厚:70mm 下端-中心:90mm j:175mm)											
検定:構造計算	OK (0.34)	梁根入れ	240mm	240mm せん断補強筋 D10@300mm (Lα:1.00) Sα:1.00)									
検定:総合	OK (0.34)	負担鉛直荷重	等分布: 2.59kN/m (梁全体: 4.70kN)										

	曲げ:								
			曲げモーメント	(kN·m)			せん	ん断力(kN)	
上側	/下側 主筋	上側 1-D13	·	下側 1-D13	·	せん	断補強筋	D10@300mm	
水平	荷重 加力方向	正方向 [→]	負方向 [←]	正方向[→]	負方向 [←]	水平	荷重 加力方向	正方向[→]	負方向[←]
	最大曲げモーメント		1.43		0.90		最大せん断力	-	-2.36
長期	許容曲げモーメント		4.33		4.33	長期	許容せん断耐力		14.70
	検定(検定比)	OK	(0.34)	OK	(0.21)		検定(検定比)	Ol	((0.17)
	最大曲げモーメント	-0.45	-0.45	0.90	0.90		最大せん断力	-2.36	-2.36
短期	許容曲げモーメント	6.55	6.55	6.55	6.55	短期	許容せん断耐力	22.05	22.05
1	検定(検定比)	OK (0.07)	OK (0.07)	OK (0.14)	OK (0.14)		検定(検定比)	OK (0.11)	OK (0.11)



検定対象、通り	基礎梁 x11通	Jy4−y0(基礎梁:	No.37 スパン:	3,640mm 計算方	向:Y方向)								
断面記号	FG7	梁幅	120mm	上側主筋	2-D13 (かぶり厚:70mm 上端-中心:90mm j:358mm)								
検定:仕様規定	OK	梁地上高	400mm	下側主筋	2-D13 (かぶり厚:70mm 下端-中心:90mm j:358mm)								
検定:構造計算	OK (0.87)	梁根入れ	100mm せん断補強筋 D10@300mm (Lα:1.00 Sα:1.00)										
検定:総合	OK (0.87)	負担鉛直荷重	等分布:12.34	等分布:12.34kN/m (梁全体:44.89kN)									

			曲げモーメント	(kN·m)			せん	ん断力 (kN)	
上側	/下側 主筋	上側 2-D13		下側 2-D13		せん	断補強筋	D10@300mm	
水平	荷重 加力方向	正方向 [→]	負方向 [←]	正方向[→]	負方向 [←]	水平	荷重 加力方向	正方向[→]	負方向 [←]
	最大曲げモーメント	-1	5.33		9.58		最大せん断力	1	16.85
長期	許容曲げモーメント	1	7.73	1	7.73	長期	許容せん断耐力	;	30.07
	検定(検定比)	OK	(0.87)	ОК	(0.55)		検定(検定比)	Oł	((0.57)
	最大曲げモーメント	-8.30	-2.53	9.58	14.28		最大せん断力	24.15	-22.01
短期	許容曲げモーメント	26.82	26.82	26.82	26.82	短期	許容せん断耐力	45.10	45.10
	検定(検定比)	OK (0.31)	OK (0.10)	OK (0.36)	OK (0.54)		検定(検定比)	OK (0.54)	OK (0.49)



建物名:伏図次郎【2階】

3.2 基礎梁検定明細書

3.2.1 基礎梁の断面検定

【X方向(加力方向:正[+])の計算】

		全体の情						5応力 ※				礎梁の許			<u> </u>	基礎梁 新面検	の定
基礎梁No	基礎梁 位置	基礎梁断水	基礎梁 長さ L (m)	長期 最大 せん断力 LQ (kN)	曲げ	長期 最端 まールト LM2 (kN・m)	短期 最大 せん断 カ sQmax (kN)	長期+ 短期 最ん力 sQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ モー火小 sMmax (kN・m)	長期+ 短規 最大 モーバント sMmaxL (kN・m)	長期 許る 大 大 大 大 大 は 大 は は に は に は に に に に に に に に に に に に に	長期 許一ド Hード LMa (kN・m)	短期 許んが 耐 sQa (kN)	短期 許容 曲げ tーメント sMa (kN・m)		E比 ④ ⑤ ⑥	検定
1	x0y8- x2y8	FG1	1.820	3.69	2.24	1.40	0.00	3.69	0.00	1.40	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.10 0.19 0.12	0.07 0.00 0.08	ок
2	x2y8- x4y8	FG1	1.820	3.69	2.24	1.40	0.00	3.69	0.00	1.40	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02		0.07 0.00 0.08	ОК
3	x4y8- x6y8	FG1	1.820	1.72	0.53	0.33	2.71	4.43	2.46	2.79	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.05 0.05 0.03	0.08 0.14 0.16	ОК
4	x6y8- x8y8	FG1	1.820	3.53	2.14	1.34	0.00	3.53	0.00	1.34	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.09 0.18 0.12	0.06 0.00 0.08	ОК
5	x8y8- x10y8	FG1	1.820	1.77	0.54	0.34	8.75	10.52	7.95	8.29	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.05 0.05 0.03	0.18 0.45 0.47	ОК
6	x10y8- x11y8	FG1	0.910	1.10	0.34	0.21	0.00	1.10	0.00	0.21	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.03 0.03 0.02	0.02 0.00 0.02	ОК
7	x11y8- x14y8	FG1	2.730	2.30	0.70	0.44	10.33	12.63	9.40	8.96	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.06 0.06 0.04	0.21 0.53 0.50	ОК
8	x4y7- x6y7	FG2	1.820	6.08	3.69	2.31	0.00	6.08	0.00	2.31	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.21 0.42 0.27	0.14 0.00 0.18	ОК
9	x6y6- x8y6	FG2	1.820	8.03	4.87	3.05	0.00	8.03	0.00	3.05	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.27 0.55 0.35	0.18 0.00 0.23	ОК
10	x8y6- x10y6	FG2	1.820	4.77	1.22	0.79	3.45	8.22	3.14	3.93	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41		0.19 0.24 0.30	ОК
11	x10y6- x11y6	FG2	0.910	2.60	0.79	0.50	0.00	2.60	0.00	0.50	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.09 0.09 0.06	0.06 0.00 0.04	ОК
12	x6y5- x9y5	FG3	2.730	18.05	6.16	24.64	0.00	18.05	0.00	24.64	30.07	8.86 26.59	45.10	13.41 40.23	0.61 0.70 0.93	0.41 0.00 0.62	ОК
13	x4y4- x6y4	FG2	1.820	5.00	3.04	1.90	0.00	5.00	0.00	1.90	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41		0.12 0.00 0.15	ОК
14	x6y4- x11y4	FG2	4.550	11.69	7.09	4.44	5.73	17.42	5.21	4.71	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.39 0.81 0.51	0.39 0.39 0.36	ОК
15	x11y4- x14y4	FG4	2.730	9.00	5.46	3.41	9.08	18.08	8.26	7.40	30.07	8.86 17.73	45.10	13.41 26.82		0.41 0.62 0.28	ОК
16	x0y3- x4y3	FG5	3.640	9.76	8.88	5.55	0.00	9.76	0.00	5.55	30.07	17.73 8.86	45.10	26.82 13.41	0.33 0.51 0.63	0.22 0.00 0.42	ОК

建物名:伏図次郎【2階】

【X方向(加力方向:正[+])の計算】

	基礎梁全	全体の情	報			基礎	梁にかかる	る応力 ※	1		基	礎梁の許	容耐力;	% 2		基礎梁	
基 礎 W No	基礎梁位置	基礎梁断面形状	基礎梁 長さ L (m)	長期 最大 せん断力 LQ (kN)	曲げ モーメント LM1	長 最端 曲 tー LM2 (kN・m)	短期 最大 せん断 カ sQmax (kN)	長期+ 短期 最大 サん断 カ sQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ モーメント sMmax (kN・m)	長期+ 短期 最大 サ モーメント sMmaxL (kN・m)	長期 許容断 耐 LQa (kN)	長期 許容 曲げ tーメント LMa (kN・m)	短期 許容 せんカカ sQa (kN)	短期 許容 曲げ sMa (kN・m)	検知 ① ② ③	新面検 E比 ④ ⑤	定 検定
17	x0y2- x4y2	FG1	3.640	4.24	3.86	2.41	6.40	10.64	5.81	5.54	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.11 0.33 0.21	0.18 0.33 0.31	ОК
18	x4y2- x6y2	FG6	1.820	2.36	1.43	0.90	0.00	2.36	0.00	0.90	14.70	4.33 4.33	22.05	6.55 6.55	0.17 0.34 0.21	0.11 0.00 0.14	ОК
19	x6y0- x11y0	FG1	4.550	10.32	9.40	5.87	8.34	18.66	7.59	13.46	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.26 0.79 0.50	0.31 0.43 0.75	ОК
20	x11y0- x14y0	FG1	2.730	4.40	2.67	1.67	1.95	6.35	1.77	3.44	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.11 0.23 0.15	0.11 0.10 0.20	ОК

(SMmax及びSMmaxLは、上段は負の最小値、下段は正の最大値)

(LMa及びsMaは、上段は上端主筋、下段は下端主筋)

※1:下記を参照

「3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)」 「3.2.3 基礎梁にかかる応力の算定(固定モーメント法)」 「3.2.4 基礎梁にかかる応力の算定(応力図)」

※2:「3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定」参照

断面形状:「*」印付の基礎梁の配筋は[編集値] 他は[自動算定値]

検定条件:次の①~⑥の検定比が全て1.00以下

①長期せん断応力の検定比 = LQ/LQa

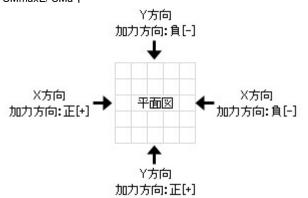
②長期曲げ応力の検定比(上端主筋) = LM1/LMa上

③長期曲げ応力の検定比(下端主筋) = LM2/LMa下

④短期せん断応力の検定比 = sQmaxL/sQa ⑤短期曲げ応力の検定比(上端主筋) = SMmax/SMa_L

⑥短期曲げ応力の検定比(下端主筋) = SMmaxL/SMa下

※X·Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算



データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

【X方向(加力方向:負[-])の計算】

		全体の情					梁にかかる			Г			容耐力			基礎梁 折面検	
基礎梁No	基礎梁 位置	基礎梁断面形状	基礎梁 長さ L (m)	長期 最大 せん断力 LQ (kN)	曲げ モーメント LM1	曲げ	短期 最大断 カ sQmax (kN)	長期+ 短期 最大断 カ sQmaxL (kN)	短期 最大 サーバント sMmax (kN・m)	長期+ 短期 最け モーメント sMmaxL (kN・m)	長期 許容断 耐力 LQa (kN)	長期 許容 曲げ モーメント LMa (kN・m)	短期 許の断 耐力 sQa (kN)	短期 許容 曲げ sMa (kN・m)	検知 ① ② ③		検定
1	x0y8- x2y8	FG1	1.820	3.69	2.24	1.40	0.00	3.69	0.00	1.40	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.10 0.19 0.12	0.07 0.00 0.08	ок
2	x2y8- x4y8	FG1	1.820	3.69	2.24	1.40	0.00	3.69	0.00	1.40	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.10 0.19 0.12	0.07 0.00 0.08	ОК
3	x4y8- x6y8	FG1	1.820	1.72	0.53	0.33	4.08	5.80	3.72	3.39	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.05 0.05 0.03	0.10 0.21 0.19	ОК
4	x6y8- x8y8	FG1	1.820	3.53	2.14	1.34	0.00	3.53	0.00	1.34	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.09 0.18 0.12	0.06 0.00 0.08	ок
5	x8y8- x10y8	FG1	1.820	1.77	0.54	0.34	5.95	7.72	5.42	5.08	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.05 0.05 0.03	0.13 0.31 0.29	OK
6	x10y8- x11y8	FG1	0.910	1.10	0.34	0.21	0.00	1.10	0.00	0.21	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.03 0.03 0.02	0.02 0.00 0.02	ОК
7	x11y8- x14y8	FG1	2.730	2.30	0.70	0.44	7.35	9.65	5.16	5.60	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.06 0.06 0.04	0.16 0.29 0.32	ОК
8	x4y7- x6y7	FG2	1.820	6.08	3.69	2.31	0.00	6.08	0.00	2.31	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.21 0.42 0.27	0.14 0.00 0.18	OK
9	x6y6- x8y6	FG2	1.820	8.03	4.87	3.05	0.00	8.03	0.00	3.05	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.27 0.55 0.35	0.18 0.00 0.23	OK
10	x8y6- x10y6	FG2	1.820	4.77	1.22	0.79	4.87	9.64	4.44	3.65	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.16 0.14 0.09	0.22 0.34 0.28	OK
11	x10y6- x11y6	FG2	0.910	2.60	0.79	0.50	0.00	2.60	0.00	0.50	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.09 0.09 0.06	0.06 0.00 0.04	OK
12	x6y5- x9y5	FG3	2.730	18.05	6.16	24.64	0.00	18.05	0.00	24.64	30.07	8.86 26.59	45.10	13.41 40.23	0.61 0.70 0.93	0.41 0.00 0.62	OK
13	x4y4- x6y4	FG2	1.820	5.00	3.04	1.90	0.00	5.00	0.00	1.90	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.17 0.35 0.22	0.12 0.00 0.15	OK
14	x6y4- x11y4	FG2	4.550	11.69	7.09	4.44	5.72	17.41	5.23	9.67	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.39 0.81 0.51	0.39 0.40 0.73	ОК
15	x11y4- x14y4	FG4	2.730	9.00	5.46	3.41	12.81	21.81	11.66	15.07	30.07	8.86 17.73	45.10	13.41 26.82	0.30 0.62 0.20	0.49 0.87 0.57	ОК
16	x0y3- x4y3	FG5	3.640	9.76	8.88	5.55	0.00	9.76	0.00	5.55	30.07	17.73 8.86	45.10	26.82 13.41	0.33 0.51 0.63	0.22 0.00 0.42	ОК
17	x0y2- x4y2	FG1	3.640	4.24	3.86	2.41	4.27	8.51	3.89	6.30	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.11 0.33 0.21	0.15 0.22 0.35	ОК

建物名:伏図次郎【2階】

【X方向(加力方向:負[-])の計算】

-1 (/)		全体の情	報			基礎	柔にかかる	る応力 ※	1		基	礎梁の許	容耐力;	% 2		基礎梁	
基礎梁	基礎梁 位置	基礎梁 断面 形状	基礎梁 長さ	長期 最大 せん断力	長期 最大 中央部	長期 最大 端部	短期 最大 せん断	長期+ 短期 最大	短期 最大 曲げ	長期+ 短期 最大	長期 許容 せん断	長期 許容 曲げ	短期 許容 せん断	短期 許容 曲げ	検되	新面検 F.L.	定 —— 検定
No No		<i>п</i> У4Х	(m)	LQ (kN)	曲げ モーメント LM1	畑げ モーメント LM2 (kN・m)	カ sQmax (kN)	取入 せん断 力 sQmaxL (kN)	田1) モーメント sMmax (kN・m)	取入 曲げ モーメント sMmaxL (kN・m)	耐力 LQa (kN)	田り モーメント LMa (kN・m)	耐力 sQa (kN)	田り モーメント sMa (kN・m)	1 2 3	4 5 6	<i></i>
18	x4y2- x6y2	FG6	1.820	2.36	1.43	0.90	0.00	2.36	0.00	0.90	14.70	4.33 4.33	22.05	6.55 6.55	0.17 0.34 0.21	0.11 0.00 0.14	OK
19	x6y0- x11y0	FG1	4.550	10.32	9.40	5.87	9.38	19.70	8.54	8.17	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.26 0.79 0.50	0.33 0.48 0.46	OK
20	x11y0- x14y0	FG1	2.730	4.40	2.67	1.67	4.76	9.16	4.34	3.92	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.11 0.23 0.15	0.16 0.25 0.22	OK

(SMmax及びSMmaxLは、上段は負の最小値、下段は正の最大値)

(LMa及びsMaは、上段は上端主筋、下段は下端主筋)

※1:下記を参照

「3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)」

「3.2.3 基礎梁にかかる応力の算定(固定モーメント法)」 「3.2.4 基礎梁にかかる応力の算定(応力図)」

※2:「3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定」参照

断面形状:「*」印付の基礎梁の配筋は[編集値] 他は[自動算定値]

検定条件:次の①~⑥の検定比が全て1.00以下

①長期せん断応力の検定比

= LQ/LQa

②長期曲げ応力の検定比(上端主筋)

= LM1/LMa_L

③長期曲げ応力の検定比(下端主筋)

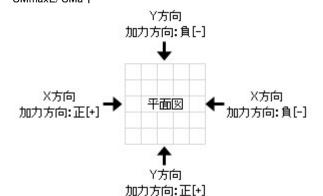
= LM2/LMa下

④短期せん断応力の検定比

= sQmaxL/sQa

⑤短期曲げ応力の検定比(上端主筋) ⑥短期曲げ応力の検定比(下端主筋) = SMmax/SMa上 = SMmaxL/SMa下

※X・Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算



データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

【Y方向(加力方向:正[+])の計算】

		全体の情						る応力 ※	1	<u> </u>		礎梁の許			基	基礎梁 折面検	の
基 礎 No	基礎梁位置	基礎梁断面形状	基礎梁 長さ L (m)	長期 最大 せん断力 LQ (kN)	曲げ モーメント LM1	曲げ	短期 最大 せん断 カ sQmax (kN)	長期+ 短期 最大断 カ sQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ モーメント sMmax (kN・m)	長期+ 短期 最けげ モーメント sMmaxL (kN・m)	長期 許容 せん断 耐力 LQa (kN)	長期 許容 曲げ tーメント LMa (kN・m)	短期 許容 せん断 耐力 sQa (kN)	短期 許容 曲げ sMa (kN・m)	検知 ① ② ③		検定
21	x0y8- x0y3	FG1	4.550	4.42	2.68	1.68	5.93	10.35	5.42	5.00	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.11 0.23 0.15	0.18 0.31 0.28	OK
22	x0y3- x0y2	FG1	0.910	0.82	0.25	0.16	0.00	0.82	0.00	0.16	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.03 0.03 0.02	0.02 0.00 0.01	OK
23	x2y8- x2y7	FG2	0.910	7.37	0.84	3.35	0.00	7.37	0.00	3.35	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.25 0.10 0.38	0.17 0.00 0.25	ОК
24	x4y8- x4y7	FG2	0.910	2.07	0.63	0.40	0.00	2.07	0.00	0.40	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.07 0.08 0.05	0.05 0.00 0.03	ОК
25	x4y7- x4y4	FG2	2.730	9.66	5.86	3.67	1.85	11.51	1.66	3.67	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.33 0.67 0.42	0.26 0.13 0.28	ОК
26	x4y4- x4y3	FG2	0.910	2.10	0.64	0.40	0.00	2.10	0.00	0.40	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.07 0.08 0.05	0.05 0.00 0.03	ОК
	x4y3- x4y2	FG2	0.910	1.99	0.61	0.38	0.00	1.99	0.00	0.38	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.07 0.07 0.05	0.05 0.00 0.03	ОК
28	x6y8- x6y7	FG2	0.910	2.91	0.89	0.56	2.64	5.55	2.41	1.85	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.10 0.11 0.07	0.13 0.18 0.14	ОК
29	x6y7- x6y6	FG2	0.910	3.09	0.94	0.59	2.64	5.73	2.41	1.82	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.11 0.11 0.07	0.13 0.18 0.14	ОК
	x6y6- x6y4	FG2	1.820	6.98	4.23	2.65	0.00	6.98	0.00	2.65	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.30		ОК
	x6y4- x6y2	FG2	1.820	4.05	1.23	0.77	6.96	11.01	6.34	5.57	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41		0.25 0.48 0.42	OK
32	x6y2- x6y0	FG1	1.820	5.74	3.49	2.18	1.35	7.09	2.46	2.18	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.15 0.30 0.19	0.12 0.14 0.13	ОК
33	x8y8- x8y6	FG2	1.820	3.52	1.07	0.67	0.66	4.18	0.61	0.67	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.13 0.08	0.10 0.05 0.05	ОК
	x10y8- x10y6	FG2	1.820	6.79	4.12	2.58	0.00	6.79	0.00	2.58	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.30	0.16 0.00 0.20	OK
	x11y8- x11y6	FG2	1.820	9.02	5.47	3.42	0.00	9.02	0.00	3.42	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.39	0.20 0.00 0.26	OK
36	x11y6- x11y4	FG2	1.820	4.38	1.33	0.83	4.38	8.76	3.99	3.16	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.15 0.16 0.10	0.20 0.30 0.24	OK
37	x11y4- x11y0	FG7	3.640	16.85	15.33	9.58	7.30	24.15	6.64	9.58	30.07	17.73 17.73	45.10	26.82 26.82	0.57 0.87 0.55	0.54 0.25 0.36	OK

建物名:伏図次郎【2階】

【Y方向(加力方向:正[+])の計算】

Ē		7575 [15]																
L		基礎梁台	全体の情報	\			基礎	業にかか?	る応力 ※	1		基	礎梁の許	容耐力;	% 2		は礎梁	
	基礎梁	基礎梁	基礎梁	基礎梁	長期	長期	長期	短期	長期+	短期	長期+	長期	長期	短期	短期	赿	折面検	疋
	떛 梁	位置	断面形状	長さ L	最大 せん断力	最大 中央部	最大 端部	最大 せん断	短期 最大	最大 曲げ	短期 最大	許容 せん断	許容 曲げ	許容せん断	許容 曲げ	検定	比	検定
	No			(m)	LQ	曲げ	曲げ	カ	せん断	モーメント	曲げ	耐力	モーメント	耐力	モーメント	1	4	
					(kN)	モーメント LM1	モーメント LM2	sQmax (kN)	力 sQmaxL	sMmax (kN∙m)	モーメント sMmaxL	LQa (kN)	LMa (kN•m)	sQa (kN)	sMa (kN∙m)	2	⑤	
						(kN·m)	(kN•m)		(kN)	(,	(kN·m)	()	(()	(3	6	
L																		
			FG1	3.640	5.76	3.49	2.18	11.29	17.05	10.29	9.74	40.40	11.91	60.60		0.15	0.29	OK
		x14y4											11.91		18.02	0.30	0.58	
																0.19	0.55	
Г			FG1	3.640	5.50	3.34	2.09	7.13	12.63	6.51	6.00	40.40	11.91	60.60	18.02	0.14	0.21	ОК
		x14y0											11.91		18.02	0.29	0.37	
																0.18	0.34	

(SMmax及びSMmaxLは、上段は負の最小値、下段は正の最大値)

(LMa及びsMaは、上段は上端主筋、下段は下端主筋)

※1:下記を参照

「3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)」 「3.2.3 基礎梁にかかる応力の算定(固定モーメント法)」 「3.2.4 基礎梁にかかる応力の算定(応力図)」

※2:「3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定」参照

断面形状:「*」印付の基礎梁の配筋は[編集値] 他は[自動算定値]

検定条件:次の①~⑥の検定比が全て1.00以下

①長期せん断応力の検定比 = LQ/LQa

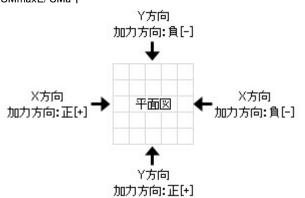
②長期曲げ応力の検定比(上端主筋) = LM1/LMa上

③長期曲げ応力の検定比(下端主筋) = LM2/LMa下

④短期せん断応力の検定比 = sQmaxL/sQa

⑤短期曲げ応力の検定比(上端主筋) = SMmax/SMa上 ⑥短期曲げ応力の検定比(下端主筋) = SMmaxL/SMa下

※X・Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算



データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

【Y方向(加力方向: 負[-])の計算】

		全体の情			_			る応力 ※		Г _			容耐力;		基	基礎梁 折面検	の定
基礎梁	基礎梁 位置	基礎梁 断面 形状	基礎梁 長さ	長期最大	長期最大	長期最大	短期最大	長期+ 短期 最大	短期 最大	長期+ 短期 最大	長期許容	長期許容	短期許容	短期 許容 曲げ	検尿		検定
架 No		形状	L (m)	せん断力 LQ (kN)	曲げ モーメント LM1	曲げ	せん断 力 sQmax (kN)	最大 せん断 力 sQmaxL (kN)	曲げ モーメント sMmax (kN・m)	販ス 曲げ モーメント sMmaxL (kN•m)	せん断 耐力 LQa (kN)	曲げ モーメント LMa (kN・m)	せん断 耐力 sQa (kN)	田IT モーメント sMa (kN・m)	1 (1) (2) (3)	4 5 6	18.60
	x0y8- x0y3	FG1	4.550	4.42	2.68	1.68	3.66	8.08	3.33	4.46	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.11 0.23 0.15	0.14 0.19 0.25	ОК
	x0y3- x0y2	FG1	0.910	0.82	0.25	0.16	0.00	0.82	0.00	0.16	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.03 0.03 0.02	0.02 0.00 0.01	ОК
	x2y8- x2y7	FG2	0.910	7.37	0.84	3.35	0.00	7.37	0.00	3.35	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	l	0.17 0.00 0.25	ОК
24	x4y8- x4y7	FG2	0.910	2.07	0.63	0.40	0.00	2.07	0.00	0.40	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.07 0.08 0.05	0.05 0.00 0.03	ОК
	x4y7- x4y4	FG2	2.730	9.66	5.86	3.67	2.81	12.47	2.56	6.23	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.33 0.67 0.42	0.28 0.20 0.47	ОК
	x4y4- x4y3	FG2	0.910	2.10	0.64	0.40	0.00	2.10	0.00	0.40	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.07 0.08 0.05	0.05 0.00 0.03	ОК
	x4y3- x4y2	FG2	0.910	1.99	0.61	0.38	0.00	1.99	0.00	0.38	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.07 0.07 0.05	0.05 0.00 0.03	ОК
28	x6y8- x6y7	FG2	0.910	2.91	0.89	0.56	2.64	5.55	2.41	1.85	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.10 0.11 0.07	0.13 0.18 0.14	ОК
29	x6y7- x6y6	FG2	0.910	3.09	0.94	0.59	2.64	5.73	2.41	1.82	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	l	0.13 0.18 0.14	ОК
	x6y6- x6y4	FG2	1.820	6.98	4.23	2.65	0.00	6.98	0.00	2.65	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.48	0.16 0.00 0.20	ОК
	x6y4- x6y2	FG2	1.820	4.05	1.23	0.77	6.91	10.96	3.83	4.60	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	l	0.25 0.29 0.35	ОК
32	x6y2- x6y0	FG1	1.820	5.74	3.49	2.18	1.35	7.09	2.46	2.18	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.30	0.12 0.14 0.13	ОК
	x8y8- x8y6	FG2	1.820	3.52	1.07	0.67	0.66	4.18	0.59	1.26	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.13	0.10 0.05 0.10	ОК
	x10y8- x10y6	FG2	1.820	6.79	4.12	2.58	0.00	6.79	0.00	2.58	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.47	0.16 0.00 0.20	ОК
	x11y8- x11y6	FG2	1.820	9.02	5.47	3.42	0.00	9.02	0.00	3.42	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	ı	0.20 0.00 0.26	ОК
	x11y6- x11y4	FG2	1.820	4.38	1.33	0.83	5.75	10.13	5.22	6.05	30.07	8.86 8.86	45.10	13.41 13.41	0.16	0.23 0.39 0.46	ОК
	x11y4- x11y0	FG7	3.640	16.85	15.33	9.58	5.16	22.01	4.70	14.28	30.07	17.73 17.73	45.10	26.82 26.82	0.87	0.49 0.18 0.54	ОК

建物名:伏図次郎【2階】

【Y方向(加力方向:負[-])の計算】

	基礎梁3	上体の情報				基礎	柔にかかん	る応力 ※	1		基	礎梁の許	容耐力;	% 2		基礎梁	
基 礎 No	基礎梁 位置	基礎梁断面形状	基礎梁 長さ L (m)	長期 最大 せん断力 LQ (kN)	曲げ モーメント	曲げ モーメント	短期 最大 せん断 カ sQmax	長期+ 短期大 せんか	短期 最大 曲げ モールハ sMmax	長期+ 短男大 ボール・	長期 許容断 耐力 LQa	モーメント LMa	短期 許容断 耐力 sQa	短期 許田 まー火 sMa sMa	検知 (1) (2)	新面検 足比 ④ ⑤	検定
					LM1 (kN·m)	LM2 (kN•m)	(kN)	sQmaxL (kN)	(kN•m)	sMmaxL (kN•m)	(kN)	(kN•m)	(kN)	(kN•m)	3	6	
38	x14y8- x14y4	FG1	3.640	5.76	3.49	2.18	7.10	12.86	6.46	8.64	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.15 0.30	0.22 0.36	OK
															0.19	0.48	
39	x14y4- x14y0	FG1	3.640	5.50	3.34	2.09	8.51	14.01	7.74	7.25	40.40	11.91 11.91	60.60	18.02 18.02	0.14	0.24	ок
	X14y0											11.31		10.02	0.29	0.43	
															0.18	0.41	

(SMmax及びSMmaxLは、上段は負の最小値、下段は正の最大値)

(LMa及びsMaは、上段は上端主筋、下段は下端主筋)

※1:下記を参照

「3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)」 「3.2.3 基礎梁にかかる応力の算定(固定モーメント法)」 「3.2.4 基礎梁にかかる応力の算定(応力図)」

※2:「3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定」参照

断面形状:「*」印付の基礎梁の配筋は[編集値] 他は[自動算定値]

検定条件:次の①~⑥の検定比が全て1.00以下

①長期せん断応力の検定比 = LQ/LQa

②長期曲げ応力の検定比(上端主筋) = LM1/LMa上

③長期曲げ応力の検定比(下端主筋) = LM2/LMa下

④短期せん断応力の検定比 = sQmaxL/sQa

⑤短期曲げ応力の検定比(上端主筋) = SMmax/SMa上 ⑥短期曲げ応力の検定比(下端主筋) = SMmaxL/SMa下

※X・Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算

Y方向 加力方向: 負[-] X方向 X方向 平面図 加力方向:正[+] 加力方向: 負[-] Y方向 加力方向:正[+]

建物名:伏図次郎【2階】

3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)

【X方向(加力方向:正[+])の計算】

■耐力壁の脚部軸力の伝達先

	基礎梁				耐力	力壁								車	曲力の	(伝達先				
基	基礎梁	階	壁	耐力壁	長さ	Н	У	短期	脚部		;	3階			2階			1	皆	
基 礎 W No	位置		No	位置	L (m)	(m)		許容 せん断 耐力 Qa (kN)	軸力 N (kN)	NM (kN•m)		柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	軸力 No
1	x0y8-x2y8	1	1	x0y8-x2y8	1.820	2.905	0.5	7.13	5.70	10.36	-	-	-	-	-	-	x0y8	1	5.70	<u> </u>
2	x2y8-x4y8	1	2	x2y8-x4y8	1.820	2.905	0.5	10.69	8.54	15.53	_			-			x2y8 x2y8	2	-5.70 8.54	
2	x2y6=x4y6 	'		x2y6=x4y6	1.020	2.905	0.5	10.09	0.54	15.55	_	_		_	_	_	x4y8	3	-8.54	-
3	x4y8-x6y8	1	3	x4y8-x5y8	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	-	-	-	-	-	-	x4y8 x5y8	3	1.43 -1.43	5
		1	4	x5y8-x6y8	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	-	-	-	-	-	-	x5y8	4	1.43	-
		2	1	4050	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	_	-		40	1		x6y8 x4y8	5 3	-1.43 6.80	
		2	'	x4y8-x5y8	0.910	2.803	0.5	4.41	0.80	0.19	_	-		x4y8 x5y8	2		x4y6 x5y8	4	-6.80	-
		2	2	x5y8-x6y8	0.910	2.805	0.5	0.90	1.39	1.27	-	-	-	x5y8	2		x5y8	4	1.39	11
		\perp									-	-	-	x6y8	3	-1.39		5	-1.39	_
4	x6y8-x8y8	1	5	x6y8-x8y8	1.820	2.905	0.5	1.28	1.03	1.86	_	-		- _	-	-	x6y8	5 6	1.03 -1.03	-
		2	3	x6y8-x8y8	1.820	2.805	0.5	3.49	2.69	4.90	_	-		x6y8	3	2.69	x8y8 x6y8	5	2.69	-
											-	-	-	x8y8	4		x8y8	6	-2.69	-
5	x8y8-x10y8	1	6	x8y8-x9y8	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	-	-	-	-	-	_	x8y8	6	9.84	17
		L									-	-		-	-	-	x9y8	7	-9.84	-
		1	7	x9y8-x10y8	0.910	2.905	0.5	1.19	1.90	1.73	_	_		_	_		x9y8 x10y8	7 8	1.90 -1.90	
		2	4	x8y8-x9y8	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	_	-	_	x8y8	4	9.55	x8y8	6	9.55	-
											-	-	-	x9y8	5		x9y8	7	-9.55	22
6	x10y8-x11y8	1	8	x10y8-x11y8	0.910	2.905	0.5	1.19	1.90	1.73	-	-	-	-	-	-	x10y8	8	1.90	-
_		_		11.0.10.0	0.010	0.005	0.5	4.00	7.00	0.07	-	-		-	-	-	x11y8	9	-1.90	_
/	x11y8-x14y8	1	9	x11y8-x12y8	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	_	-		_	_	_	x11y8 x12y8	9 10	7.00 -7.00	-
		1	10	x12y8-x13y8	0.910	2.905	0.5	0.49	0.79	0.72	-	_	-	-	-	-	x12y8	10	0.79	_
											-	-	-	-	-	-	x13y8	11	-0.79	28
		1	11	x13y8-x14y8	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	-	-		-	-	-	x13y8	11	9.84	-
		2	5	x13y8-x14y8	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	_	_		- x13y8	- 8	0.55	x14y8 x13y8	12 11	-9.84 9.55	-
		-	3	X13y0 X14y0	0.510	2.003	0.5	0.13	9.55	0.03	_	-		x14y8	9		x14y8	12	-9.55	-
9	x6y6-x8y6	2	6	x6y6-x8y6	1.820	2.805	0.5	1.71	1.32	2.40	1	-	-	x6y6	12		x6y6	21	1.32	!
		L									-	-	-	x8y6	13			22	-1.32	-
10	x8y6-x10y6	1	12	x8y6-x9y6	0.910	2.905	0.5	3.49	5.58	5.07	-	-		-	-	-	x8y6	22	5.58	!
		2	7	x8y6-x9y6	0.910	2.805	0.5	0.85	1.32	1.20	_	_		x8y6	13	1 32	x9y6 x8y6	23 22	-5.58 1.32	-
		-				=:000		5,55	1102	•	-	-	_	x9y6	14		-	23	-1.32	-
14	x6y4-x11y4	1	13	x7y4-x9y4	1.820	2.905	0.5	12.19	9.73	17.71	-	-	-	-	-	-	x7y4	32	9.73	39
		ļ.,									-	-		-	-	-	x9y4	33	-9.73	
		1	14	x9y4-x11y4	1.820	2.905	0.5	8.63	6.89	12.54	_	_		-	_		x9y4	33 34	6.89	-
		2	8	x6y4-x7y4	0.910	2.805	0.5	1.70	2.63	2.39	_	-		x6y4	21	2.63	x11y4 x6y4	31	-6.89 2.63	-
						L	L	L_	L					x7y4	22		x7y4	32	-2.63	-
		2	9	x7y4-x8y4	0.910	2.805	0.5	1.70	2.63	2.39	-	-	-	x7y4	22		x7y4	32	2.63	!
											-	-	-	x8y4	23	-2.63	x7y4	32	-1.32	1
		2	10	x8y4-x9y4	0.010	2.805	0.5	0.42	0.65	0.59	_		_	x8y4	23	0.65	x9y4 x7y4	33	-1.32 0.33	
		_	10	אַטעד אַטעי	0.010	2.005	0.0	0.42	0.00	0.09				^UY4	23	0.00	x7y4 x9y4	33	0.33	
											_	_	_	x9y4	24	-0.65		33	-0.65	
		2	11	x9y4-x10y4	0.910	2.805	0.5	1.70	2.63	2.39	_	-		x9y4	24		x9y4	33	2.63	-
											-	-	-	x10y4	25	-2.63	x9y4	33	-1.32	
15	x11y4-x14y4	1	15	x13y4-x14y4	0.910	2.905	0.5	4.31	6.88	6.27	_	-		-	_	_	x11y4 x13y4	34 35	-1.32 6.88	_
. 5	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	'	10	A TOY T A THY	3.310	2.000	3.5	4.01	0.00	0.27	-	-		-	-	_	x14y4	36	-6.88	
		2	12	x13y4-x14y4	0.910	2.805	0.5	4.37	6.74	6.13	-	-	-	x13y4	27		x13y4	35	6.74	_
					1			_		_	-	-	-	x14y4	28	-6.74	x14y4	36	-6.74	-
17	x0y2-x4y2	1	16	x3y2-x4y2	0.910	2.905	0.5	5.34	8.53	7.76	-	-		-	-	_	x3y2	44	8.53	
											-	-		-	_	_	x4y2	45	-8.53	59

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14 建物名:伏図次郎【2階】

	基礎梁				耐え	力壁								車	曲力の	伝達先				
基	基礎梁	階	壁	耐力壁	長さ	Н	У	短期 許容	脚部 軸力		;	3階			2階			1	皆	
基 礎 W No	位置		No	位置	L (m)	(m)		許容 せん断 耐力 Qa (kN)	軸力 N (kN)	NM (kN•m)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	軸力 No
19	x6y0-x11y0	1	17	x6y0-x7y0	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	-	-	_	_	-	_	x6y0	49	9.84	60
							İ				-	-	-	-	-	_	x7y0	50	-9.84	61
		1	18	x10y0-x11y0	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	-	-	_	_	-	-	x10y0	51	9.84	62
											-	-	-	-	_	-	x11y0	52	-9.84	63
		2	14	x6y0-x7y0	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	-	-	-	x6y0	35	6.80	x6y0	49	6.80	64
											-	-	_	x7y0	36	-6.80	x7y0	50	-6.80	65
		2	15	x7y0-x9y0	1.820	2.805	0.5	1.81	1.40	2.54	-	-		x7y0	36	1.40	x7y0	50	1.40	+-
											-	-	-	x9y0	37	-1.40	l '	50	-0.47	1
																	x10y0	51	-0.94	+
		2	16	x9y0-x10y0	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	-	-	-	x9y0	37	9.55	x7y0	50	3.19	1
																	x10y0	51	6.37	-
											-	-		x10y0	38		x10y0	51	-9.55	+
		2	17	x10y0-x11y0	0.910	2.805	0.5	1.74	2.69	2.45	-	-		x10y0	38		x10y0	51	2.69	_
	11 0 11 0		40	11 0 10 0	0.040	0.005	0.5	4.00	7.00	0.07	-	-		x11y0	39	-2.69	x11y0	52	-2.69	-
20	x11y0-x14y0	1	19	x11y0-x12y0	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	_	-		-	_		x11y0	52	7.00	_
			40	11 0 10 0	4 000	0.005	0.5	101	4.40	0.54	_	-		-	-		x12y0	53	-7.00	+
		2	18	x11y0-x13y0	1.820	2.805	0.5	1.81	1.40	2.54	-	-		x11y0	39		x11y0	52	1.40	-
											_	-	_	x13y0	40	-1.40	x12y0	53	-0.70	1
		2	10	120140	0.010	2.005	O.F.	6.10	9.55	0.00		H		120	40	0.55	x14y0	54	-0.70	+
		2	19	x13y0-x14y0	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	_			x13y0	40	9.55	x12y0 x14y0	53 54	4.78 4.78	1
											_			v14v0	41	_0.55	<u> </u>	 		+
		\perp									_	_		x14y0	41	-9.55	x14y0	54	-9.55	1

- ※耐力壁の脚部(端点)が基礎梁上にある場合のみ、その脚部軸力が基礎梁にかかるものとします。
- ※軸力は下階の柱を通じて、下階に伝達させます。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱がある場合、その軸力がそのまま下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の両方にある場合、各柱の脚部に、スパン逆比を
 - 乗じた軸力がかかるものとします。 ・軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の片方にある場合、その軸力がそのまま
 - 下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の下階に柱が無い場合、基礎梁上の区間の両端に下階柱があるとみなし、上記の方法に 基づいて、下階に伝達させます。

壁No: 「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の横架材天端間高(m) :耐力壁の反曲点高比 y=0.5

:各加力方向の短期許容せん断耐力の最大値(kN)

「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の許容せん断耐力分の水平力負担時脚部モーメントによる柱脚軸力(kN) $N = y \times (Qa/L) \times H$

X方向

加力方向:正[+]

NM: 「1階両隅柱に加わる各階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力 NMj 」(後述) 算出用の値(kN·m)

※X·Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算

加力方向: 負[-] X方向 平面図 加力方向: 負[-]

 $NM = (1-y) \times Qa \times H$

Y方向 加力方向:正[+]

Y方向

建物名:伏図次郎【2階】

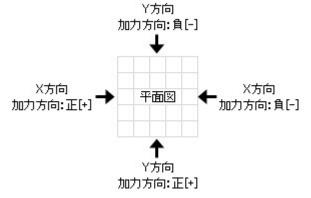
【X方向(加力方向:正[+])の計算】

■基礎梁の各地点にかかる耐力壁の脚部軸力

X2y8 2 2 5.70 -5 2 x2y8-x4y8 x2y8 x4y8 3 8.54 8 8 x4y8 3 4 -8.54 -8 3 x4y8-x6y8 x4y8 3 5 1.43 8 8 3 9 6.80		基礎梁			軸力		基礎梁の
X2y8 2 2 -5.70 -5 2 x2y8-x4y8 x2y8 2 3 8.54 8 8 x4y8 3 4 -8.54 -8 3 x4y8-x6y8 x4y8 3 5 1.43 8 8 3 9 6.80							
2 x2y8-x4y8	1	x0y8-x2y8	x0y8	1	1	5.70	5.70
X498			x2y8	2	2	-5.70	−5.70
X4y8-x6y8	2	x2y8-x4y8	x2y8	2	3	8.54	8.54
A			x4y8	3	4	-8.54	-8.54
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	3	x4y8-x6y8	x4y8	3	5	1.43	8.23
A				3	9	6.80	
A 10 -6.80 A 11 1.39 X6y8			x5y8	4	6	-1.43	-5.41
A				4	7	1.43	
x6y8 x6y8 5 8 -1.43 -2 5 12 -1.39 -1.39 -1.43 -2 5 12 -1.39 -1.39 -1.39 -1.39 -1 4 x6y8-x8y8 6 14 -1.03 -3 -3 -3 -6 16 -2.69 -2 -3 -3 -6 16 -2.69 -2 -3 -3 -6 16 -2.69 -3 -3 -6 16 -2.69 -3 -3 -6 16 -2.69 -3 -3 -6 16 -2.69 -3 -3 -3 -6 17 9.84 19 -1 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>10</td> <td>-6.80</td> <td></td>				4	10	-6.80	
4 x6y8-x8y8 x6y8 5 13 1.03 3 5 15 2.69 x8y8 6 14 -1.03 -3 6 16 -2.69 5 x8y8-x10y8 6 17 9.84 19 6 21 9.55 19 19 19 x9y8 7 18 -9.84 -17 7 19 1.90 -1 7 19 1.90 -1 x10y8 8 20 -1.90 -1 x11y8 9 24 -1.90 -1 7 x11y8-x14y8 x11y8 9 25 7.00 7 x12y8 10 26 -7.00 -6 10 27 0.79 18 x13y8 11 28 -0.79 18 11 29 9.84 11 29 9.84 11 31 9.55 x14y8 12 30 -9.84 -19 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1 <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>11</td> <td>1.39</td> <td></td>				4	11	1.39	
4 x6y8-x8y8 x6y8 5 13 1.03 3 x8y8 6 14 -1.03 -3 6 16 -2.69 -2.69 5 x8y8-x10y8 6 17 9.84 19 6 21 9.55 -17 19 1.90 7 19 1.90 -1 7 22 -9.55 -190 -1 8 20 -1.90 -1 6 x10y8-x11y8 x10y8 8 23 1.90 1 7 x11y8-x14y8 y 24 -1.90 -1 7 x11y8-x14y8 y 25 7.00 7 x12y8 10 26 -7.00 -6 10 27 0.79 18 x13y8 11 28 -0.79 18 11 29 9.84 11 31 9.55 x14y8 12 30 -9.84 -19 11 31 9.55 -1 x14y8 12 30 -9.84 -19 11 31 9.55 -1 x14y8 12 30 -9.84 -1 <td></td> <td></td> <td>x6y8</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>-1.43</td> <td>-2.82</td>			x6y8	5	8	-1.43	-2.82
5 15 2.69 x8y8 6 14 -1.03 -3 6 16 -2.69 -3 5 x8y8-x10y8 6 17 9.84 19 6 21 9.55 -17 x9y8 7 18 -9.84 -17 7 19 1.90 -1 7 22 -9.55 -1 x10y8 8 23 1.90 -1 x11y8 9 24 -1.90 -1 7 x11y8-x14y8 x11y8 9 25 7.00 7 x12y8 10 26 -7.00 -6 10 27 0.79 -1 x13y8 11 28 -0.79 18 11 29 9.84 11 31 9.55 x14y8 12 30 -9.84 -19 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1				5	12	-1.39	
x8y8 6 14 -1.03 -3 5 x8y8-x10y8 x8y8 6 17 9.84 19 5 x8y8 6 17 9.84 19 6 21 9.55 18 -9.84 -17 7 19 1.90 7 22 -9.55 x10y8 8 20 -1.90 -1 6 x10y8-x11y8 x10y8 8 23 1.90 1 x11y8 9 24 -1.90 -1 7 x11y8-x14y8 9 25 7.00 7 x12y8 10 26 -7.00 -6 10 27 0.79 18 x13y8 11 28 -0.79 18 11 29 9.84 11 29 9.84 11 31 9.55 11 29 9.84 -19 12 32 -9.55 12 33 1.32 1 9 x6y6-x8y6 x6y6 21 33 1.32 -1	4	x6y8-x8y8	x6y8	5	13	1.03	3.72
5 x8y8-x10y8 x8y8 6 17 9.84 19 6 21 9.55 21 9.55 -17 x9y8 7 18 -9.84 -17 7 19 1.90 -1 7 22 -9.55 -1.90 -1 8 20 -1.90 -1 10 x10y8 8 23 1.90 1 11y8 9 24 -1.90 -1 10 27 0.00 -0 10 27 0.79 -0 11 29 9.84 -1 11 29 9.84 -1 11 31 9.55 11 29 9.84 -1 11 31 9.55 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 x6y6 21 33 1.32 -1 9 x6y6-x8y6 x6y6 21 33 1.32 -1				5	15	2.69	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			x8y8	6	14	-1.03	-3.72
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				6	16	-2.69	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	5	x8y8-x10y8	x8y8	6	17	9.84	19.39
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				6	21	9.55	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			x9y8	7	18	-9.84	-17.49
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				7	19	1.90	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$				7	22	-9.55	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			x10y8	8	20	-1.90	-1.90
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	6	x10y8-x11y8	x10y8	8	23	1.90	1.90
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			x11y8	9	24	-1.90	-1.90
x13y8 10 27 0.79 x13y8 11 28 -0.79 18 11 29 9.84 11 31 9.55 x14y8 12 30 -9.84 -19 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1	7	x11y8-x14y8	x11y8	9	25	7.00	7.00
x13y8 11 28 -0.79 18 11 29 9.84 11 31 9.55 x14y8 12 30 -9.84 -19 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1			x12y8	10	26	-7.00	-6.21
11 29 9.84 11 31 9.55 x14y8 12 30 -9.84 -19 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1				10	27	0.79	
x14y8 11 31 9.55 x14y8 12 30 -9.84 -19 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1			x13y8	11	28	-0.79	18.60
x14y8 12 30 -9.84 -19 12 32 -9.55 9 x6y6-x8y6 x6y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1				11	29	9.84	
9 x6y6-x8y6 x6y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1				11	31	9.55	
9 x6y6-x8y6 x6y6 21 33 1.32 1 x8y6 22 34 -1.32 -1			x14y8	12	30	-9.84	-19.39
x8y6 22 34 -1.32 -1				12	32	-9.55	
	9	x6y6-x8y6	x6y6	21	33	1.32	1.32
			x8y6	22	34	-1.32	-1.32
10 x8y6=x10y6 x8y6 22 35 5.58 6	10	x8y6-x10y6	x8y6	22	35	5.58	6.90
22 37 1.32				22	37	1.32	
			x9y6	23	36		-6.90
23 38 -1.32				23	38		
			x10y6	_	-		0.00

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 ^(kN)
14	x6y4-x11y4	x6y4	31	43	2.63	2.63
		x7y4	32	39	9.73	8.74
			32	44	-2.63	
			32	45	2.63	
			32	46	-1.32	
			32	48	0.33	
		x9y4	33	40	-9.73	-3.17
			33	41	6.89	
			33	47	-1.32	
			33	49	0.33	
			33	50	-0.65	
			33	51	2.63	_
			33	52	-1.32	
		x11y4	34	42	-6.89	-8.21
			34	53	-1.32	
15	x11y4-x14y4	x11y4	-	-	0.00	0.00
		x13y4	35	54	6.88	13.62
			35	56	6.74	
		x14y4	36	55	-6.88	-13.62
			36	57	-6.74	
17	x0y2-x4y2	x0y2	-	_	0.00	0.00
		x3y2	44	58	8.53	8.53
		x4y2	45	59	-8.53	-8.53
19	x6y0-x11y0	x6y0	49	60	9.84	16.64
			49	64	6.80	
		x7y0	50	61	-9.84	-12.52
			50	65	-6.80	
			50	66	1.40	
			50	67	-0.47	
			50	69	3.19	
		x10y0	51	62	9.84	8.41
			51	68	-0.94	
			51	70	6.37	
			51	71	-9.55	
			51	72	2.69	
		x11y0	52	63	-9.84	-12.53
			52	73	-2.69	
20	x11y0-x14y0	x11y0	52	74	7.00	8.40
			52	76	1.40	
		x12y0	53	75	-7.00	-2.92
			53	77	-0.70	
			53	79	4.78	
		x14y0	54	78	-0.70	-5.47
			54	80	4.78	
			54	81	-9.55	

- ※基礎梁の地点は、基礎梁を1階耐力壁の端点や1階柱のある箇所
- ※軸力の詳細は、前項「基礎梁上の耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照
- ※X・Y方向、加力方向の向きは次の通りだたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な方向に加力されたものとみなして計算



データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

【X方向(加力方向:正[+])の計算】

■算定結果

基礎梁全位	の情報				基礎梁	の各国	区間iの情	青報 ※1					基	礎梁全体	の算定約	洁果	
基礎梁位置	基梁長し(m)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	区間 位置	区間 の スパン Li (m)	長期 せん 断力 LQ (kN)	曲げ モーメント LM1	曲げ モーメント LM2	脚部 軸力 N (kN) ※3	短せ 断 SQ (kN)	短期 曲げ モーメント SM (kN·m) ※3	NMj (kN)	両 支 反 D (kN)	短 最 せ が S Q max (kN)	長短 規 サ を を を を は が な は い な に は い は に は に れ い れ い れ い に れ い に れ い に れ い に れ い に れ い に れ い に れ い に れ い に れ り に れ り に り に り に り に り に り に り に り		
x0y8-x2y8	1.820	4.05 5.40 5.06	1	x0y8-x2y8	1.820	3.69	2.24	1.40	5.70 -5.70	0.00	0.00 0.00	5.70 0.00	11.40	0.00	3.69	0.00	1.40
x2y8-x4y8	1.820	4.05 5.40 5.06	1	x2y8-x4y8	1.820	3.69	2.24	1.40	8.54 -8.54	0.00	0.00 0.00	8.54 0.00	17.08	0.00	3.69	0.00	1.40
x4y8-x6y8	1.820	3.77 5.03 4.71	1	x4y8-x5y8	0.910	1.72	0.53	0.33	8.23 -5.41	2.70	0.00 2.46	1.43 4.10	11.06	2.71	4.43	2.46	2.79
			2	x5y8-x6y8	0.910	1.72	0.53	0.33	-5.41 -2.82	-2.71	2.46 -0.01						·
x6y8-x8y8	1.820	3.87 5.16 4.83	1	x6y8-x8y8	1.820	3.53	2.14	1.34	3.72 -3.72	0.00	0.00 0.00	1.03 2.70	7.45	0.00	3.53	0.00	1.34
x8y8-x10y8	1.820	3.87 5.15 4.83	1	x8y8-x9y8	0.910	1.77	0.54	0.34	19.39 -17.49	8.74	0.00 7.95	5.87 4.78	21.30	8.75	10.52	7.95	8.29
			2	x9y8-x10y8	0.910	1.77	0.54	0.34	-17.49 -1.90	-8.75	7.95 -0.02						i
x10y8-x11y8	0.910	2.40 3.20 3.00	1	x10y8-x11y8	0.910	1.10	0.34	0.21	1.90 -1.90	0.00	0.00 0.00	1.91 0.00	3.81	0.00	1.10	0.00	0.21
x11y8-x14y8	2.730	5.05 6.73 6.32	1	x11y8-x12y8	0.910	2.30	0.70	0.44	7.00 -6.21	-2.06	0.00 -1.87	5.88 3.19	18.13	10.33	12.63	9.40	8.96
			2	x12y8-x13y8	0.910	2.30	0.70	0.44	-6.21 18.60	-8.27	-1.87 -9.40						
			3	x13y8-x14y8	0.910	2.30	0.70	0.44	18.60 -19.39	10.33	-9.40 0.01						
x4y7-x6y7	1.820	6.68 8.90 8.35	1	x4y7-x6y7	1.820	6.08	3.69	2.31	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	6.08	0.00	2.31
x6y6-x8y6	1.820	8.82 11.76 11.02	1	x6y6-x8y6	1.820	8.03	4.87	3.05	1.32 -1.32	0.00	0.00 0.00	0.00 1.32	2.64	0.00	8.03	0.00	3.05
x8y6-x10y6	1.820	10.47 11.75 11.43	1	x8y6-x9y6	0.910	4.77	1.22	0.79	6.90 -6.90	3.45	0.00 3.14	2.79 0.66	6.90	3.45	8.22	3.14	3.93
			2	x9y6-x10y6	0.910	4.77	1.22	0.79	-6.90 0.00	-3.45	3.14 0.01						
x10y6-x11y6	0.910	7.61 7.14	1	x10y6-x11y6	0.910	2.60	0.79	0.50	0.00 0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	2.60	0.00	0.50
x6y5−x9y5 △	2.730	6.61 6.61	1	x6y5-x9y5	2.730	18.05	6.16	24.64	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	18.05	0.00	24.64
x4y4-x6y4	1.820	7.32 6.87	1	x4y4-x6y4	1.820	5.00	3.04	1.90	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	1.90
x6y4-x11y4	4.550	12.84 17.12 16.05	1	x6y4-x7y4	0.910	5.85	1.78	1.11	2.63 8.74	-5.73	0.00 -5.21	6.65 1.71	16.72	5.73	17.42	5.21	4.71
							7.09	4.44	8.74 -3.17		-5.21 0.27						
		0.00					7.09	4.44	-3.17 -8.21	-0.16	0.27 -0.03						
x11y4-x14y4	2.730	9.88 13.17 12.35			1.820			3.41	0.00 13.62	-4.54	0.00 -8.26	2.30 2.25	9.09	9.08	18.08	8.26	7.40
		745							-13.62		0.01	_		_	_	_	_
x0y3-x4y3	3.640	9.53 8.93							0.00		0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	9.76	0.00	5.55
			2	x3y3-x4y3	0.910	3.26	0.99	0.62	0.00	0.00	0.00						
	基礎課 位置 x0y8-x2y8 x2y8-x4y8 x4y8-x6y8 x6y8-x8y8 x8y8-x10y8 x10y8-x11y8 x11y8-x14y8 x11y8-x14y8 x4y7-x6y7 x6y6-x8y6 x8y6-x10y6 x10y6-x11y6 x6y5-x9y5 ム x4y4-x6y4 x6y4-x11y4	基礎梁全体の情報 基礎梁	基礎梁全体の情報	基礎梁全体の情報	基礎梁全体の情報	基礎梁全体の情報 基礎深	基礎梁全体の情報	基礎架全体の情報 基礎 等分布 信報	基礎架全体の情報 基礎架 の各区間の情報 ※1	基礎聚全体の情報 接機	基礎樂全体の情報	基礎整全体の情報 日本語	基礎理学	本語学学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	本部理学体の神経 日本語	基礎学金体の情報 日本語	本語学学生学校 日本語学学校 日本語学校 日本語学学校
建物名:伏図次郎【2階】

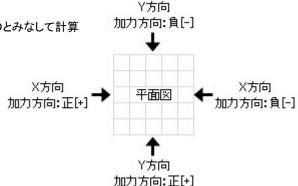
														~	- 1/3 🗀 ·	八四八		
	基礎梁全位	本の情報	Ž			基礎梁	の各国	区間iの情	「報 ※1					基	礎梁全体	の算定線	吉果	
基礎梁No	基礎梁位置	基礎・長し(m)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	位置	区間 の スパン Li (m)	長期 せ が カ LQ (kN)	長期 中央部 曲げ モーメント LM1 (kN・m)	曲げ モーメント LM2	脚部 軸力 N (kN) ※3	短せ 断 SQ (kN)	短期 曲げ SM (kN·m) ※3	NMj (kN)	両支反 NO (kN)	短最 せ 数 大 の が S Q max (kN)	長期+ 短期 最大 せか力 SQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ モーメント SMmax (kN・m)	
17	x0y2-x4y2	3.640	3.10 4.14 3.88	1	x0y2-x3y2	2.730	4.24	3.86	2.41	0.00 8.53	-2.13	0.00 -5.81	2.14 0.00	4.27	6.40	10.64	5.81	5.54
				2	x3y2-x4y2	0.910	1.42	0.43	0.27	8.53 -8.53	6.40	-5.81 0.02						
18	x4y2-x6y2	1.820	2.59 3.45 3.24	1	x4y2-x6y2	1.820	2.36	1.43	0.90	0.00 0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	2.36	0.00	0.90
19	x6y0-x11y0	4.550	7.56 10.08 9.45	1	x6y0-x7y0	0.910	3.44	1.05	0.66	16.64 -12.52	8.34	0.00 7.59	3.94 4.37	16.61	8.34	18.66	7.59	13.46
				2	x7y0-x10y0	2.730	10.32	9.40	5.87	-12.52 8.41	-4.18	7.59 -3.82						
				3	x10y0-x11y0	0.910	3.44	1.05	0.66	8.41 -12.53	4.23	-3.82 0.03						
20	x11y0-x14y0	2.730	4.83 6.44 6.04	1	x11y0-x12y0	0.910	2.20	0.67	0.42	8.40 -2.92	1.95	0.00 1.77	2.34 4.12	12.91	1.95	6.35	1.77	3.44
				2	x12y0-x14y0	1.820	4.40	2.67	1.67	-2.92 -5.47	-0.97	1.77 0.01						

- 基礎梁の区間は、基礎梁を1階耐力壁の端点と1階柱で区切った区間 $\times 1$
- **X**2 「耐力壁の脚部軸力の伝達経路」の「No」欄を参照
- **X**3 上段が基礎梁始点側、下段が基礎梁終点側の数値

※X・Y方向、加力方向の向きは次の通り

だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な方向に加力されたものとみなして計算 また、上表においては、

X方向(正)およびY方向(負)の場合は表の上側から下側へ X方向(負)およびY方向(正)の場合は表の下側から上側へ 順に力が伝達するものとします。



基礎梁位置:「△」印の基礎梁は半島型であるため、長期応力 LQ、LM1、LM2 を片持ち梁モデルで計算します。

w,wA,wB:「2.1 建物の荷重」参照 wA=WA/L

wB=WB/L WA、WB:「2.1 建物の荷重」参照

LQ、LM1、LM2: (通常の場合) $LQ=w \times Li/2$ $LM1=wA \times Li^2/8$ $LM2=wB \times Li^2/12$

(片持ち梁の場合) LQ=w×Li LM1=wA×Li^2/8 LM2=wB×Li^2/2 ※上に1階耐力壁がある区間は、長期応力を考慮しないため、それぞれ0とする。

:前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照 Ν

: <区間上に耐力壁が無い場合> SQ = SQ0 SQ

 $\langle \mathbb{Z}$ 間上に耐力壁がある場合 \rangle SQ = Σ NMi + Σ (Ni)-N0 **Σ(Ni) = 区間 i までのNの合計**

:区間上に耐力壁がない場合の短期せん断力(kN) SQ0 $SQ0 = \Sigma NMi - N0$

: <始点側> ≪最初の区間≫ ······ SM = 0 SM

≪2番目の区間≫ ····· SM = {最初の区間の始点側のN + ∑(NMj) - N0} × 最初の区間のLi

≪3番目以降の区間≫・・SM = 前区間の始点側の sM + 前区間のsQ × 前区間のLi

NMj :1階両隅柱に加わるj 階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力(kN) ※欄内の値は、上から1・2・3階の各値

NM_i = { Σ (1-v_i) × Qaij × H_i}/L ※ i は階

 $= \{ \Sigma (NM) \} / L$

NM : 前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照

:基礎梁両端の直交基礎梁に流れる支点反力(kN) N0 $N0 = [\Sigma(Ni \times Li)]/L + \Sigma(NMi)$

Ni×Li:各耐力壁の脚部モーメント(kN·m) 前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」における各耐力壁のN×L

SQmax =全てのSQ、SQ0の絶対値の最大値(基礎梁上の全区間の上に耐力壁がある場合、SQ0は考慮しない)

SQmaxL =SQmax+最長スパン部のLQ

SMmax =全区間のSMの絶対値の最大値

SMmaxL =全区間の「LM2」および「LM2+SM」の絶対値の最大値(SMは始点側・終点側の両方で確認)

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14 建物名: 伏図次郎【2階】

【X方向(加力方向:負[-])の計算】

■耐力壁の脚部軸力の伝達先

	基礎梁			I		力壁			ı					<u> </u>)伝達先				
基礎梁No	基礎梁位置	階	壁 No	耐力壁 位置	長さ L (m)	H (m)	У	短期 許容 せん断 耐力	脚部 軸力 N (kN)	NM (kN•m)	作用点	3階 柱 No	軸力 (kN)	作用点	2階 柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	階 軸力 (kN)	軸力 No
								Qa (kN)												
1	x0y8-x2y8	1	1	x0y8-x2y8	1.820	2.905	0.5	10.69	8.54	15.53	_	-		-	_	_	x0y8 x2y8	1 2	-8.54 8.54	_
2	x2y8-x4y8	1	2	x2y8-x4y8	1.820	2.905	0.5	7.13	5.70	10.36	-	-	-	-	-	-	x2y8	2		+
_											-	-		-	-	-	x4y8	3		_
3	x4y8-x6y8	1	3	x4y8-x5y8	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	-	-			_	_	x4y8 x5y8	3		-
		1	4	x5y8-x6y8	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	-	-	_	-	-	_	x5y8	4	-1.43	_
		2	1	x4y8-x5y8	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	_	-		- - x4y8	1	-9 55	x6y8 x4y8	5 3		_
			·	, i, o no, o	0.0.0		0.0		0.00	0.00	-	-	-	x5y8	2		x5y8	4	9.55	+
		2	2	x5y8-x6y8	0.910	2.805	0.5	0.90	1.39	1.27	_	-		x5y8 x6y8	3		x5y8 x6y8	4 5	-1.39 1.39	+
4	x6y8-x8y8	1	5	x6y8-x8y8	1.820	2.905	0.5	1.28	1.03	1.86	-	-	-	-	-	-	x6y8	5	-1.03	+
			_		1.000	0.005	0.5	0.40	0.00	4.00	_	-		-	-	-	x8y8	6		+
		2	3	x6y8-x8y8	1.820	2.805	0.5	3.49	2.69	4.90	_	_		x6y8 x8y8	3		x6y8 x8y8	5 6	-2.69 2.69	_
5	x8y8-x10y8	1	6	x8y8-x9y8	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	-	-	-		-	-	x8y8	6		_
											_	-	-	-	_	_	x9y8	7	7.00	-
		1	7	x9y8-x10y8	0.910	2.905	0.5	1.19	1.90	1.73	-	-		_	-	_	x9y8 x10y8	7 8		+
		2	4	x8y8-x9y8	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	_	-		x8y8	4	-6.80	x8y8	6		-
											_	-	-	x9y8	5		x9y8	7		+
6	x10y8-x11y8	1	8	x10y8-x11y8	0.910	2.905	0.5	1.19	1.90	1.73	-	-	-	-	-	-	x10y8	8		-
7	x11y8-x14y8	1	9	x11y8-x12y8	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	_	-		-	_	_	x11y8 x11y8	9		+
,	XIIYO XIIYO	'	3	X1190 X1290	0.510	2.303	0.5	0.10	3.04	0.55	_	_	_	_	_	_	x12y8	10	9.84	-
		1	10	x12y8-x13y8	0.910	2.905	0.5	0.49	0.79	0.72	-	-	-	-	-	-	x12y8	10	-0.79	
		Ļ		10.0.14.0	0.010	0.005	0.5	4.00	7.00	0.07	-	-		-	-	_	x13y8	11	0.79	-
		1	'''	x13y8-x14y8	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	-	-		_	_		x13y8 x14y8	11 12	-7.00 7.00	+
		2	5	x13y8-x14y8	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	-	-	-	x13y8	8		x13y8	11	-6.80	_
9	6606	1	6	6606	1 000	2 005	0.5	171	1 20	2.40	-	-		x14y8	12		x14y8	12		-
9	x6y6-x8y6	2	6	x6y6-x8y6	1.820	2.805	0.5	1.71	1.32	2.40	_	-		x6y6 x8y6	12 13		x6y6 x8y6	21 22	-1.32 1.32	-
10	x8y6-x10y6	1	12	x8y6-x9y6	0.910	2.905	0.5	5.27	8.42	7.66	_	-	-	-	-		x8y6	22		
					1						-	-	-	-	-	-	x9y6	23		36
		2	7	x8y6-x9y6	0.910	2.805	0.5	0.85	1.32	1.20	_	_		x8y6 x9y6	13 14		x8y6 x9y6	22		37
14	x6y4-x11y4	1	13	x7y4-x9y4	1.820	2.905	0.5	8.63	6.89	12.54	_	-	-		-	-	x7y4	32		-
											-	-	-	-	-	_	x9y4	33		-
		1	14	x9y4-x11y4	1.820	2.905	0.5	12.19	9.73	17.71	_	-		-	-		x9y4	33		-
		2	8	x6y4-x7y4	0.910	2.805	0.5	1.70	2.63	2.39	-	-		- - x6y4	21		x11y4 x6y4	34 31	9.73 -2.63	42
		-		,			0.0				-	-	_	x7y4	22		x7y4	32		44
		2	9	x7y4-x8y4	0.910	2.805	0.5	1.70	2.63	2.39	-	-	_	x7y4	22	-2.63	x7y4	32	-2.63	45
											-	-	-	x8y4	23	2.63	x7y4	32		46
		2	10	x8y4-x9y4	0.910	2.805	0.5	0.42	0.65	0.59	_	_	_	x8y4	23	-0.65	x9y4 x7y4	33		-
				,, .										,			x9y4	33	-0.33	49
		L	4.	0.4.40.	0.5	0.555		1	0.51		-	-		x9y4	24		x9y4	33		50
		2	11	x9y4-x10y4	0.910	2.805	0.5	1.70	2.63	2.39	_	-		x9y4 x10y4	24 25		x9y4 x9y4	33		51
														A. Oy T	23	2.00	x11y4	34		
15	x11y4-x14y4	1	15	x13y4-x14y4	0.910	2.905	0.5	6.09	9.73	8.85	-	-	-	-	-		x13y4	35	-9.73	54
		H		10.4.11.	0.015	0.000	0		2 :-	0.55	-	-		-	-		x14y4	36		55
		2	12	x13y4-x14y4	0.910	2.805	0.5	6.15	9.48	8.63	_	-		x13y4 x14y4	27 28		x13y4 x14y4	35 36		56 57
17	x0y2-x4y2	1	16	x3y2-x4y2	0.910	2.905	0.5	3.56	5.69	5.18	-	-	-		-	-	x3y2	44		_
								İ		İ	-	-	-	-	-	-	x4y2	45	5.69	-

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14 建物名:伏図次郎【2階】

	 基礎梁	Т				 力壁								±.	h + 1 1	伝達先				\neg
L		<u> </u>		Ι .	-	72								甲		心区建尤				ightharpoonup
基	基礎梁	階	壁	耐力壁	長さ	H	У	短期 許容	脚部 軸力			8階			2階			1		
基礎梁No	位置		No	位置	(m)	(m)		計谷 せん断 耐力 Qa (kN)	軸刀 N (kN)	NM (kN•m)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	軸力 No
19	x6y0-x11y0	1	17	x6y0-x7y0	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	-	-	_	-	-	_	x6y0	49	-7.00	60
		İ					İ			İ	-	-	-	-	-	_	x7y0	50	7.00	61
		1	18	x10y0-x11y0	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	-	-	-	_	-	-	x10y0	51	-7.00	62
											-	-	_	-	-	-	x11y0	52	7.00	63
		2	14	x6y0-x7y0	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	-	_	_	x6y0	35	-9.55	x6y0	49	-9.55	64
											-	-	-	x7y0	36	9.55	x7y0	50	9.55	65
		2	15	x7y0-x9y0	1.820	2.805	0.5	1.81	1.40	2.54	-	-		x7y0	36	-1.40	x7y0	50	-1.40	66
											_	-	-	x9y0	37	1.40	x7y0	50	0.47	67
																	x10y0	51	0.94	68
		2	16	x9y0-x10y0	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	-	-	-	x9y0	37	-6.80		50	-2.27	
																	x10y0	51	-4.54	
											-	-		x10y0	38	6.80	x10y0	51	6.80	
		2	17	x10y0-x11y0	0.910	2.805	0.5	1.74	2.69	2.45	-	-		x10y0	38	-2.69	x10y0	51	-2.69	
											-	-		x11y0	39	2.69	x11y0	52	2.69	-
20	x11y0-x14y0	1	19	x11y0-x12y0	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	-	-		-	_	_	x11y0	52	-9.84	
		Ш									-	-		-	_	_	x12y0	53	9.84	
		2	18	x11y0-x13y0	1.820	2.805	0.5	1.81	1.40	2.54	-	-	-	x11y0	39		x11y0	52	-1.40	
											-	-	-	x13y0	40	1.40	x12y0	53	0.70	77
		Ш															x14y0	54	0.70	_
		2	19	x13y0-x14y0	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	_	-	-	x13y0	40	-6.80	x12y0	53	-3.40	
																	x14y0	54	-3.40	
											-	-		x14y0	41	6.80	x14y0	54	6.80	81

- ※耐力壁の脚部(端点)が基礎梁上にある場合のみ、その脚部軸力が基礎梁にかかるものとします。
- ※軸力は下階の柱を通じて、下階に伝達させます。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱がある場合、その軸力がそのまま下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の両方にある場合、各柱の脚部に、スパン逆比を
 - 乗じた軸力がかかるものとします。 ・軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の片方にある場合、その軸力がそのまま
 - 下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の下階に柱が無い場合、基礎梁上の区間の両端に下階柱があるとみなし、上記の方法に 基づいて、下階に伝達させます。

壁No: 「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の横架材天端間高(m) :耐力壁の反曲点高比 y=0.5

:各加力方向の短期許容せん断耐力の最大値(kN)

「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の許容せん断耐力分の水平力負担時脚部モーメントによる柱脚軸力(kN) $N = y \times (Qa/L) \times H$

X方向

加力方向:正[+]

NM: 「1階両隅柱に加わる各階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力 NMj J(後述) 算出用の値 (kN·m)

※X·Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算

加力方向: 負[-] X方向 平面図 加力方向: 負[-]

 $NM = (1-y) \times Qa \times H$

Y方向 加力方向:正[+]

Y方向

建物名:伏図次郎【2階】

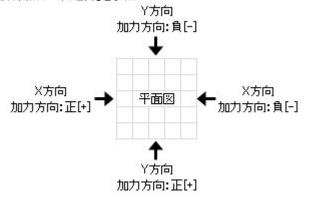
【X方向(加力方向:負[-])の計算】

■基礎梁の各地点にかかる耐力壁の脚部軸力

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 ^(kN)
1	x0y8-x2y8	x0y8	1	1	-8.54	-8.54
		x2y8	2	2	8.54	8.54
2	x2y8-x4y8	x2y8	2	3	-5.70	-5.70
		x4y8	3	4	5.70	5.70
3	x4y8-x6y8	x4y8	3	5	-1.43	-10.98
			3	9	-9.55	
		x5y8	4	6	1.43	8.16
			4	7	-1.43	
			4	10	9.55	
			4	11	-1.39	
		x6y8	5	8	1.43	2.82
			5	12	1.39	
4	x6y8-x8y8	x6y8	5	13	-1.03	-3.72
			5	15	-2.69	
		x8y8	6	14	1.03	3.72
			6	16	2.69	
5	x8y8-x10y8	x8y8	6	17	-7.00	-13.80
			6	21	-6.80	
		x9y8	7	18	7.00	11.90
			7	19	-1.90	
			7	22	6.80	
		x10y8	8	20	1.90	1.90
6	x10y8-x11y8	x10y8	8	23	-1.90	-1.90
		x11y8	9	24	1.90	1.90
7	x11y8-x14y8	x11y8	9	25	-9.84	-9.84
		x12y8	10	26	9.84	9.05
			10	27	-0.79	
		x13y8	11	28	0.79	-13.01
			11	29	-7.00	
			11	31	-6.80	
		x14y8	12	30	7.00	13.80
			12	32	6.80	
9	x6y6-x8y6	x6y6	21	33	-1.32	-1.32
		x8y6	22	34	1.32	1.32
10	x8y6-x10y6	x8y6	22	35	-8.42	-9.74
			22	37	-1.32	
		x9y6	23	36	8.42	9.74
			23	38	1.32	
		x10y6	_	-	0.00	0.00

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 ^(kN)
14	x6y4-x11y4	x6y4	31	43	-2.63	-2.63
		x7y4	32	39	-6.89	-5.90
			32	44	2.63	
			32	45	-2.63	
			32	46	1.32	
		v0.4	32	48	-0.33 6.89	_2.51
		x9y4	33	41	-9.73	-2.51
			33	47	1.32	
			33	49	-0.33	
			33	50	0.65	
			33	51	-2.63	
			33	52	1.32	
		x11y4	34	42	9.73	11.05
			34	53	1.32	
15	x11y4-x14y4	x11y4	-	-	0.00	0.00
		x13y4	35	54	-9.73	-19.21
			35	56	-9.48	
		x14y4	36	55	9.73	19.21
			36	57	9.48	
17	x0y2-x4y2	x0y2	_	-	0.00	0.00
		x3y2	44	58	-5.69	-5.69
		x4y2	45	59	5.69	5.69
19	x6y0-x11y0	x6y0	49	60	-7.00	-16.55
			49	64	-9.55	
		x7y0	50	61	7.00	13.35
			50	65	9.55	
			50	66	-1.40	
			50	67	0.47	
		100	50	69	-2.27	6.40
		x10y0	51 51	62 68	-7.00 0.94	-6.49
			51	70	-4.54	
			51	71	6.80	
			51	72	-2.69	
		x11y0	52	63	7.00	9.69
		,	52	73	2.69	1
20	x11y0-x14y0	x11y0	52	74	-9.84	-11.24
			52	76	-1.40	
		x12y0	53	75	9.84	7.14
			53	77	0.70	
			53	79	-3.40	
		x14y0	54	78	0.70	4.10
			54	80	-3.40	
			54	81	6.80	

- ※基礎梁の地点は、基礎梁を1階耐力壁の端点や1階柱のある箇所
- ※軸力の詳細は、前項「基礎梁上の耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照
- ※X・ソ方向、加力方向の向きは次の過りだけし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な方向に加力されたものとみなして計算



建物名:伏図次郎【2階】

【X方向(加力方向:負[-])の計算】

■算定結果

基礎梁全体の情報			基礎梁の各区間iの情報 ※1										基	礎梁全体の算定結果				
基礎梁No	基礎梁位置	基礎長しm)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	位置	区間 の スパン Li (m)	長せ 断 L (k N)	曲げ モーメント LM1	長期 端げ tーメント LM2 (kN・m)	脚部 軸力 N (kN) ※3	短せ 断 SQ (kN)	短期 曲げい SM (kN·m) ※3	NMj (kN)	両支反 反 NO (kN)	短 親 大 る が S Q max (kN)	長期+ 短観大んか BQmaxL SQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ Eーメント SMmax (kN・m)	
1	x0y8-x2y8	1.820	4.05 5.40 5.06	1	x0y8-x2y8	1.820	3.69	2.24	1.40	-8.54 8.54	0.00	0.00 0.00	8.54 0.00	17.08	0.00	3.69	0.00	1.40
2	x2y8-x4y8	1.820	4.05 5.40 5.06	1	x2y8-x4y8	1.820	3.69	2.24	1.40	-5.70 5.70	0.00	0.00 0.00	5.70 0.00	11.40	0.00	3.69	0.00	1.40
3	x4y8-x6y8	1.820	3.77 5.03 4.71	1	x4y8-x5y8	0.910	1.72	0.53	0.33	-10.98 8.16	-4.08	-0.01 -3.72	1.43 5.48	13.81	4.08	5.80	3.72	3.39
				2	x5y8-x6y8	0.910	1.72	0.53	0.33	8.16 2.82	4.08	-3.72 0.00						
4	x6y8-x8y8	1.820	3.87 5.16 4.83	1	x6y8-x8y8	1.820	3.53	2.14	1.34	-3.72 3.72	0.00	0.00 0.00	1.03 2.70	7.45	0.00	3.53	0.00	1.34
5	x8y8-x10y8	1.820	3.87 5.15 4.83	1	x8y8-x9y8	0.910	1.77	0.54	0.34	-13.80 11.90	-5.95	-0.01 -5.42	4.46 3.41	15.72	5.95	7.72	5.42	5.08
				2	x9y8-x10y8	0.910	1.77	0.54	0.34	11.90 1.90	5.95	-5.42 0.00						
6	x10y8-x11y8	0.910	2.40 3.20 3.00	1	x10y8-x11y8	0.910	1.10	0.34	0.21	-1.90 1.90	0.00	0.00	1.91 0.00	3.81	0.00	1.10	0.00	0.21
7	x11y8-x14y8	2.730	5.05 6.73 6.32	1	x11y8-x12y8	0.910	2.30	0.70	0.44	-9.84 9.05	-1.70	0.02 -1.53	5.88 2.27	16.29	7.35	9.65	5.16	5.60
				2	x12y8-x13y8	0.910	2.30	0.70	0.44	9.05 -13.01	7.35	-1.53 5.16						
				3	x13y8-x14y8	0.910	2.30	0.70	0.44	-13.01 13.80	-5.66	5.16 0.00						
8	x4y7-x6y7	1.820	6.68 8.90 8.35	1	x4y7-x6y7	1.820	6.08	3.69	2.31	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	6.08	0.00	2.31
9	x6y6-x8y6	1.820	8.82 11.76 11.02	1	x6y6-x8y6	1.820	8.03	4.87	3.05	-1.32 1.32	0.00	0.00 0.00	0.00 1.32	2.64	0.00	8.03	0.00	3.05
10	x8y6-x10y6	1.820	10.47 11.75 11.43	1	x8y6-x9y6	0.910	4.77	1.22	0.79	-9.74 9.74	-4.87	-0.01 -4.44	4.21 0.66	9.74	4.87	9.64	4.44	3.65
				2	x9y6-x10y6	0.910	4.77	1.22	0.79	9.74 0.00	4.87	-4.44 0.00						
11	x10y6-x11y6	0.910	5.71 7.61 7.14	1	x10y6-x11y6	0.910	2.60	0.79	0.50	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	2.60	0.00	0.50
12	x6y5−x9y5 △	2.730	6.61 6.61 6.61	1	x6y5-x9y5	2.730	18.05	6.16	24.64	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	18.05	0.00	24.64
13	x4y4-x6y4	1.820	5.49 7.32 6.87	1	x4y4-x6y4	1.820	5.00	3.04	1.90	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	1.90
14	x6y4-x11y4	4.550	12.84 17.12 16.05	1	x6y4-x7y4	0.910	5.85	1.78	1.11	-2.63 -5.90	5.72	0.03 5.23	6.65 1.71	16.72	5.72	17.41	5.23	9.67
				2	x7y4-x9y4	1.820	11.69	7.09	4.44	−5.90 −2.51	-0.18	5.23 4.90						
				3	x9y4-x11y4	1.820	11.69	7.09	4.44	-2.51 11.05	-2.69	4.90 0.00						
15	x11y4-x14y4	2.730	9.88 13.17 12.35	1	x11y4-x13y4	1.820	9.00	5.46	3.41	0.00 -19.21	6.40	0.02 11.66	3.25 3.17	12.82	12.81	21.81	11.66	15.07
				2	x13y4-x14y4	0.910	4.50	1.37	0.86	-19.21 19.21	-12.81	11.66 0.00						
16	x0y3-x4y3	3.640	7.15 9.53 8.93	1	x0y3-x3y3	2.730	9.76	8.88	5.55	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	9.76	0.00	5.55
				2	x3y3-x4y3	0.910	3.26	0.99	0.62	0.00	0.00	0.00 0.00						

建物名:伏図次郎【2階】

44 -44 1T A 11																			
基礎梁全体の情報				基礎梁の各区間iの情報 ※1										基礎梁全体の算定結果					
基礎梁位置	基礎 い し (m)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	区間 位置	区間 の スパン Li (m)	長期 せか力 LQ (kN)	モーメント LM1	長期 端部げ モールト LM2 (kN・m)	脚部 軸力 N (kN) ※3	短せ断 SQ (kN)	短期 曲げ モーメント SM (kN·m) ※3	NMj (kN)	両支反 NO (kN)	短 最 せ 断 S Q max (kN)	長期+ 短期大 せカカ SQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ モーメント SMmax (kN・m)			
x0y2-x4y2	3.640	3.10 4.14 3.88	1	x0y2-x3y2	2.730	4.24	3.86	2.41	0.00 -5.69	1.42	0.02 3.89	1.43 0.00		4.27	8.51	3.89	6.30		
			2	x3y2-x4y2	0.910	1.42	0.43	0.27	-5.69 5.69	-4.27	3.89 0.00								
x4y2-x6y2	1.820	2.59 3.45 3.24	1	x4y2-x6y2	1.820	2.36	1.43	0.90	0.00 0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00		0.00	2.36	0.00	0.90		
x6y0-x11y0	4.550	7.56 10.08 9.45	1	x6y0-x7y0	0.910	3.44	1.05	0.66	-16.55 13.35	-9.38	-0.01 -8.54	2.80 4.37		9.38	19.70	8.54	8.17		
			2	x7y0-x10y0	2.730	10.32	9.40	5.87	13.35 -6.49	3.97	-8.54 2.30								
			3	x10y0-x11y0	0.910	3.44	1.05	0.66	-6.49 9.69	-2.52	2.30 0.00								
x11y0-x14y0	2.730	4.83 6.44 6.04	1	x11y0-x12y0	0.910	2.20	0.67	0.42	-11.24 7.14	-4.76	-0.01 -4.34	3.28 3.20		4.76	9.16	4.34	3.92		
			2	x12y0-x14y0	1.820	4.40	2.67	1.67	7.14 4.10	2.38	-4.34 0.00								
	位置 x0y2-x4y2 x4y2-x6y2 x6y0-x11y0	位置 楽長さ (m) x0y2-x4y2 3.640 x4y2-x6y2 1.820 x6y0-x11y0 4.550	位置 操 荷重 w WA WB (kN/m)	位置 楽長さ	位置 楽長さ	位置 操き 微	位置 操き かい かい 位置 の はか 断力 LQ (kN) mB (kN/m)	位置 探表 荷重 w w w w w w w w w w w w w w w w w w	位置 深長さ w wA wB (kN/m)	位置 深長さ 荷重 W	位置 深長さ w wA wB (kN/m)	位置 探	位置 探 荷重 No 位置 の なか 大い 大い 大い 大い 大い 大い 大い 大	位置 探表さしい 付置 水の	位置 探	位置 探	位置 探		

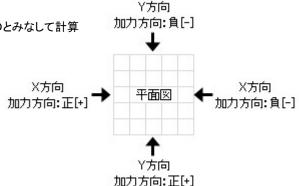
- 基礎梁の区間は、基礎梁を1階耐力壁の端点と1階柱で区切った区間 $\times 1$
- **X**2 「耐力壁の脚部軸力の伝達経路」の「No」欄を参照
- **X**3 上段が基礎梁始点側、下段が基礎梁終点側の数値

※X・Y方向、加力方向の向きは次の通り

だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な方向に加力されたものとみなして計算

また、上表においては、

X方向(正)およびY方向(負)の場合は表の上側から下側へ X方向(負)およびY方向(正)の場合は表の下側から上側へ 順に力が伝達するものとします。



基礎梁位置:「△」印の基礎梁は半島型であるため、長期応力 LQ、LM1、LM2 を片持ち梁モデルで計算します。

w,wA,wB:「2.1 建物の荷重」参照 wA=WA/L

wB=WB/L WA、WB:「2.1 建物の荷重」参照

LQ、LM1、LM2: (通常の場合) $LQ=w \times Li/2$ $LM1=wA \times Li^2/8$ $LM2=wB \times Li^2/12$

(片持ち梁の場合) LQ=w×Li LM1=wA×Li^2/8 LM2=wB×Li^2/2 ※上に1階耐力壁がある区間は、長期応力を考慮しないため、それぞれ0とする。

:前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照 Ν

: <区間上に耐力壁が無い場合> SQ = SQ0 SQ

 $\langle \mathbb{Z}$ 間上に耐力壁がある場合 \rangle SQ = Σ NMi + Σ (Ni)-N0 Σ(Ni) = 区間 i までのNの合計

:区間上に耐力壁がない場合の短期せん断力(kN) SQ0 $SQ0 = \Sigma NMi - N0$

: <始点側> ≪最初の区間≫ ······ SM = 0 SM

≪2番目の区間≫ ····· SM = {最初の区間の始点側のN + ∑(NMj) - N0} × 最初の区間のLi

≪3番目以降の区間≫・・SM = 前区間の始点側の sM + 前区間のsQ × 前区間のLi

NMj :1階両隅柱に加わるj 階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力(kN) ※欄内の値は、上から1・2・3階の各値

> NM_i = { Σ (1-v_i) × Qaij × H_i}/L ※ i は階

 $= \{ \Sigma (NM) \} / L$

NM : 前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照

:基礎梁両端の直交基礎梁に流れる支点反力(kN) N0 $N0 = [\Sigma(Ni \times Li)]/L + \Sigma(NMi)$

Ni×Li:各耐力壁の脚部モーメント(kN·m) 前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」における各耐力壁のN×L

SQmax =全てのSQ、SQ0の絶対値の最大値(基礎梁上の全区間の上に耐力壁がある場合、SQ0は考慮しない)

SQmaxL =SQmax+最長スパン部のLQ

SMmax =全区間のSMの絶対値の最大値

SMmaxL =全区間の「LM2」および「LM2+SM」の絶対値の最大値(SMは始点側・終点側の両方で確認)

【Y方向(加力方向:正[+])の計算】

■耐力壁の脚部軸力の伝達先

	基礎梁				-	力壁								<u> </u>		(伝達先				
基	基礎梁	階		耐力壁	長さ	H	У	短期	脚部			3階			2階			1		
基礎梁 No	位置		No	位置	(m)	(m)		許容 せん断 耐力 Qa (kN)	軸力 N (kN)	NM (kN•m)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	軸力 No
21	x0y8-x0y3	1	20	x0y8-x0y7	0.910	2.905	0.5	5.34	8.53	7.76	_	-		_	<u> </u>	_	x0y8	13	-8.53 8.53	+
		1	21	x0y7-x0y6	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	_	_		_	_		x0y7 x0y7	13	-1.43	+
											-	-	_	-	-	-	x0y6	19	1.43	3 4
		1	22	x0y6-x0y4	1.820	2.905	0.5	0.99	0.80	1.44	_	-		-	<u> </u>	_	x0y6 x0y4	19 29	-0.80 0.80	+
		1	23	x0y4-x0y3	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	_	-		_	_	_	x0y4 x0y4	29	-1.43	-
											-	_	_	-	-	-	x0y3	37	1.43	3 8
22	x0y3-x0y2	1	24	x0y3-x0y2	0.910	2.905	0.5	3.56	5.69	5.18	_	-		_	-	_	x0y3 x0y2	37 43	-5.69 5.69	+
24	x4y8-x4y7	1	25	x4y8-x4y7	0.910	2.905	0.5	4.45	7.11	6.47	-	-	_	-	-	-	x4y8	3	-7.11	+
					0.010	0.005	0.5	0.40	0.55	0.00	-	-		-	-	-	x4y7	15	7.11	+
		2	20	x4y8-x4y7	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	-	-		x4y8 x4y7	10		x4y8 x4y7	3 15	-9.55 9.55	+
25	x4y7-x4y4	1	26	x4y7-x4y6	0.910	2.905	0.5	3.49	5.58	5.07	-	-	_	-	-	-	x4y7	15	-5.58	+
											-	-	-	-	-	-	x4y6	20	5.58	_
		1	27	x4y6-x4y4	1.820	2.905	0.5	0.39	0.32	0.57	-	-	_	-	-	_	x4y6	20 30	-0.32	+
		2	21	x4y7-x4y5	1.820	2.805	0.5	2.31	1.79	3.24	_	_		x4y7	10	-1.79	x4y4 x4y7	15	0.32 -1.79	+
											-	-	_	x4y5	17		x4y6	20	0.90	+
			22	x4y5-x4y4	0.010	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19				×4y5	17	-6.80	x4y4	30 20	0.90 -3.40	-
		-	22	X4y5=X4y4	0.910	2.003	0.5	4.41	0.00	0.19				х4у3	17	-0.60	x4y0 x4y4	30	-3.40 -3.40	1
					1		_				-	-		x4y4	20	6.80	x4y4	30	6.80	
26	x4y4-x4y3	1	28	x4y4-x4y3	0.910	2.905	0.5	0.82	1.31	1.20	_	- -		_	_ _	_	x4y4 x4y3	30 39	-1.31 1.31	+
27	x4y3-x4y2	1	29	x4y3-x4y2	0.910	2.905	0.5	3.49	5.58	5.07	_	-	_	_	-	-	x4y3	39	-5.58	+
											-	-	_	-	-	-	x4y2	45	5.58	+
28	x6y8-x6y7	1	30	x6y8-x6y7	0.910	2.905	0.5	4.45	7.11	6.47	_	-		_	_	_	x6y8 x6y7	5 16	-7.11 7.11	+
		2	23	x6y8-x6y6	1.820	2.805	0.5	3.42	2.64	4.80	_	-		x6y8	3	-2.64	x6y8	5	-2.64	+
											-	-	-	x6y6	-	2.64	x6y7	16	2.64	
29	x6y7-x6y6	1	31	x6y7-x6y6	0.910	2.905	0.5	0.82	1.31	1.20	-	-		-	-	_	x6y7	16	-1.31	+
		2	23	x6y8-x6y6	1.820	2.805	0.5	3.42	2.64	4.80	_	_		- x6y8	_	-2.64	x6y6 x6y7	21 16	1.31 -2.64	_
											-	-	_	x6y6	12		x6y6	21	2.64	
31	x6y4-x6y2	1	32	x6y4-x6y3	0.910	2.905	0.5	6.09	9.73	8.85	-	-		-	_	_	x6y4	31	-9.73	_
		1	33	x6y3-x6y2	0.910	2.905	0.5	1.64	2.62	2.39	_	_		-	_		x6y3 x6y3	40 40	9.73 -2.62	3 38
		'	00	AGYG XGYZ	0.010	2.000	0.0	1.04	2.02	2.00	-	-	_	-	_	_	x6y2	46	2.62	+
		2	24	x6y4-x6y3	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	-	-	_	x6y4	21	-6.80	x6y4	31	-6.80	+
		Ļ	0.5		1.000	0.005	0.5	0.40	0.00	4.00	-	-		x6y3	29		x6y3	40	6.80	+
		2	25	x6y3-x6y1	1.820	2.805	0.5	3.49	2.69	4.90	_	-		x6y3 x6y1	29 -		x6y3 x6y2	40 46	-2.69 2.69	9 43
32	x6y2-x6y0	1	34	x6y2-x6y0	1.820	2.905	0.5	6.99	5.58	10.16	_			-	_		x6y2	46	-5.58	
											-	-	_	-	-		x6y0	49	5.58	_
		2	25	x6y3-x6y1	1.820	2.805	0.5	3.49	2.69	4.90	_	-		x6y3 x6y1	33		x6y2 x6y2	46 46	-2.69 1.35	+
														\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	33	2.09	x6y0	49	1.35	
		2	26	x6y1-x6y0	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	-	-	_	x6y1	33	-9.55	x6y2	46	-4.78	
											_	_		x6y0	35	9 55	x6y0 x6y0	49 49	-4.78 9.55	5 52
33	x8y8-x8y6	1	35	x8y8-x8y7	0.910	2.905	0.5	0.82	1.31	1.20	-	-	_	-	-	-	x8y8	6	-1.31	
		\perp									-	-	_	-	_	-	x8y7	17	1.31	
34	x10y8-x10y6	1	36	x10y8-x10y6	1.820	2.905	0.5	8.63	6.89	12.54	-	-		_	-	_	x10y8	8	-6.89	+
		2	27	x10y8-x10y6	1 820	2.805	0.5	3.42	2.64	4.80	_	-		- x10y8	6	-2 64	x10y6 x10y8	24 8	6.89 -2.64	+
		-		,,. x10y0	1.520		3.5	0.72	2.07	٦.٥٥	_			x10y6	15		x10y6	24		1 58

	基礎梁				耐:	力壁								車	曲力の	(伝達先				
基	基礎梁	階	壁	耐力壁	長さ	Н	у	短期	脚部		:	3階			2階			1	皆	
基 礎 梁 No	位置		No	位置	L (m)	(m)		短期 許容 せん断 耐力 Qa (kN)	軸力 N (kN)	NM (kN•m)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	軸力 No
35	x11y8-x11y6	1	37	x11y8-x11y6	1.820	2.905	0.5	12.19	9.73	17.71	-	-	_	-	-	-	x11y8	9	-9.73	59
							İ				-	-	-	-	-	-	x11y6	25	9.73	60
		2	28	x11y8-x11y6	1.820	2.805	0.5	12.33	9.51	17.30	-	-	_	x11y8	7	-9.51	x11y8	9	-9.51	61
İ							İ				-	-	-	x11y6	16	9.51	x11y6	25	9.51	62
36	x11y6-x11y4	1	38	x11y6-x11y5	0.910	2.905	0.5	1.64	2.62	2.39	-	1	-	_	_	_	x11y6	25	-2.62	63
											-	-	-	-	-	_	x11y5	27	2.62	64
		1	39	x11y5-x11y4	0.910	2.905	0.5	0.38	0.61	0.56	_	-	-	_	_	_	x11y5	27	-0.61	65
											-	-	-	_	_	_	x11y4	34	0.61	66
İ		2	29	x11y6-x11y5	0.910	2.805	0.5	4.37	6.74	6.13	_	-	-	x11y6	16	-6.74	x11y6	25	-6.74	67
											-	-	_	x11y5	18	6.74	x11y5	27	6.74	68
37	x11y4-x11y0	1	40	x11y4-x11y3	0.910	2.905	0.5	6.09	9.73	8.85	_	-	-	_	_	_	x11y4	34	-9.73	69
											-	-		_	_	_	x11y3	41	9.73	70
38	x14y8-x14y4	1	41	x14y8-x14y7	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	-	_	_	-	-	_	x14y8	12	-9.84	71
											-	-		-	-	_	x14y7	18	9.84	
		1	42	x14y7-x14y5	1.820	2.905	0.5	2.38	1.90	3.46	-	-		-	-	_	x14y7	18	-1.90	
											-	-		-	_	_	x14y5	28	1.90	
		1	43	x14y5-x14y4	0.910	2.905	0.5	1.71	2.73	2.49	-	-		-	-	_	x14y5	28	-2.73	_
											-	-		-	-	_	x14y4	36	2.73	
		2	30	x14y8-x14y7	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	_	-		x14y8	9		x14y8	12	-9.55	_
											-	_		x14y7	11		x14y7	18	9.55	_
		2	31	x14y7-x14y5	1.820	2.805	0.5	2.45	1.89	3.44	_	_		x14y7	11		x14y7	18	-1.89	_
		L									-	-	_	x14y5	19		x14y5	28	1.89	_
		2	32	x14y5-x14y4	0.910	2.805	0.5	1.74	2.69	2.45	-	-		x14y5	19		x14y5	28	-2.69	-
	11.1.1.0		4.4	14.4.4.0	0.010	0.005	0.5	0.10	0.04		-	-		x14y4	28	2.69	x14y4	36	2.69	_
39	x14y4-x14y0	1	44	x14y4-x14y3	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	_	-		_	_	_	x14y4	36	-9.84	_
		H	45	14.0.14.1	1.000	0.005	0.5	0.00	1.00	0.40	-	-			_	_	x14y3	42	9.84	
		'	45	x14y3-x14y1	1.820	2.905	0.5	2.38	1.90	3.46	_	_		_	_	_	x14y3	42	-1.90	_
		<u> </u>	40	14 1 14 0	0.010	0.005	0.5	4.00	7.00	6 07	_	_		_		_	x14y1	47	1.90	_
		'	46	x14y1-x14y0	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	_	_		_		_	x14y1	47	-7.00	_
		2	33	x14y4-x14y3	0.010	2.805	O F	4.41	6.80	6.19	_			- x14y4	28	_6 oo	x14y0 x14y4	54 36	7.00 -6.80	
		4	აა	X1494-X1493	0.810	2.000	0.5	4.41	0.60	0.19				_	30		<u> </u>	42	6.80	-
			24	v14v2=v14··1	1 000	2 005	0.5	2.45	1.00	3.44	_	-		x14y3	30		x14y3			-
		2	34	x14y3-x14y1	1.820	2.805	0.5	2.45	1.89	J.44	-	 -		x14y3	30		x14y3	42	-1.89	-
			25	v14v1=v14v0	0.010	2 005	0.5	4 4 1	6 00	6 10	_			x14y1			x14y1	47	1.89	_
		2	35	x14y1-x14y0	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19				x14y1	34		x14y1	47	-6.80	
l						I	1	I	1	I	I -	-	_	x14y0	41	ხ.80	x14y0	54	6.80	94

建物名:伏図次郎【2階】

 $NM = (1-y) \times Qa \times H$

※耐力壁の脚部(端点)が基礎梁上にある場合のみ、その脚部軸力が基礎梁にかかるものとします。

- ※軸力は下階の柱を通じて、下階に伝達させます。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱がある場合、その軸力がそのまま下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の両方にある場合、各柱の脚部に、スパン逆比を乗じた軸力がかかるものとします。

 - *軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の片方にある場合、その軸力がそのまま下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の下階に柱が無い場合、基礎梁上の区間の両端に下階柱があるとみなし、上記の方法に基づいて、下階に伝達させます。

壁No: 「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の横架材天端間高(m) :耐力壁の反曲点高比

Qa :各加力方向の短期許容せん断耐力の最大値(kN)

「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の許容せん断耐力分の水平力負担時脚部モーメントによる柱脚軸力(kN) $N = y \times (Qa/L) \times H$

NM: 「1階両隅柱に加わる各階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力 NMj 」(後述) 算出用の値(kN·m)

※X・Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算

加力方向: 負[-] X方向 X方向 平面図 加力方向:正[+] 加力方向: 負[-] Y方向 加力方向:正[+]

Y方向

建物名:伏図次郎【2階】

【Y方向(加力方向:正[+])の計算】

■基礎梁の各地点にかかる耐力壁の脚部軸力

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 ^(kN)
21	x0y8-x0y3	x0y8	1	1	-8.53	-8.53
		x0y7	13	2	8.53	7.10
			13	3	-1.43	
		x0y6	19	4	1.43	0.63
			19	5	-0.80	
		x0y4	29	6	0.80	-0.63
			29	7	-1.43	
		x0y3	37	8	1.43	1.43
22	x0y3-x0y2	x0y3	37	9	-5.69	-5.69
		x0y2	43	10	5.69	5.69
24	x4y8-x4y7	x4y8	3	11	-7.11	-16.66
			3	13	-9.55	
		x4y7	15	12	7.11	16.66
			15	14	9.55	
25	x4y7-x4y4	x4y7	15	15	-5.58	-7.37
			15	19	-1.79	
		x4y6	20	16	5.58	2.76
			20	17	-0.32	
			20	20	0.90	
			20	22	-3.40	
		x4y4	30	18	0.32	4.62
			30	21	0.90	
			30	23	-3.40	
			30	24	6.80	
26	x4y4-x4y3	x4y4	30	25	-1.31	-1.31
		x4y3	39	26	1.31	1.31
27	x4y3-x4y2	x4y3	39	27	-5.58	-5.58
		x4y2	45	28	5.58	5.58
28	x6y8-x6y7	x6y8	5	29	-7.11	-9.75
			5	31	-2.64	
		x6y7	16	30	7.11	9.75
			16	32	2.64	
29	x6y7-x6y6	x6y7	16	33	-1.31	-3.95
			16	35	-2.64	
		x6y6	21	34	1.31	3.95
			21	36	2.64	
31	x6y4-x6y2	x6y4	31	37	-9.73	-16.53
			31	41	-6.80	
		x6y3	40	38	9.73	11.22
			40	39	-2.62	
			40	42	6.80	
			40	43	-2.69	
		x6y2	46	40	2.62	5.31
		,-	46	44	2.69	3.5.
				. 1	2.00	

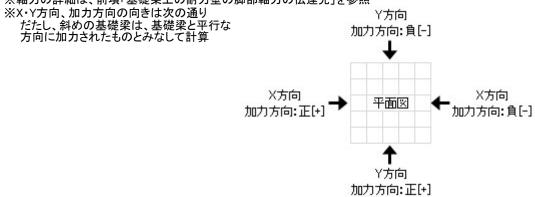
建物名:伏図次郎【2階】

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 (kN)
32	x6y2-x6y0	x6y2	46	45	-5.58	-11.70
			46	47	-2.69	
			46	48	1.35	
			46	50	-4.78	
		x6y0	49	46	5.58	11.70
			49	49	1.35	
			49	51	-4.78	
			49	52	9.55	
33	x8y8-x8y6	x8y8	6	53	-1.31	-1.31
		x8y7	17	54	1.31	1.31
		x8y6	-	-	0.00	0.00
34	x10y8-x10y6	x10y8	8	55	-6.89	-9.53
			8	57	-2.64	
		x10y6	24	56	6.89	9.53
			24	58	2.64	
35	x11y8-x11y6	x11y8	9	59	-9.73	-19.24
			9	61	-9.51	
		x11y6	25	60	9.73	19.24
			25	62	9.51	
36	x11y6-x11y4	x11y6	25	63	-2.62	-9.36
			25	67	-6.74	
		x11y5	27	64	2.62	8.75
			27	65	-0.61	
			27	68	6.74	
		x11y4	34	66	0.61	0.61
37	x11y4-x11y0	x11y4	34	69	-9.73	-9.73
		x11y3	41	70	9.73	9.73
		x11y0	-	_	0.00	0.00
38	x14y8-x14y4	x14y8	12	71	-9.84	-19.39
			12	77	-9.55	
		x14y7	18	72	9.84	15.60
			18	73	-1.90	
			18	78	9.55	
			18	79	-1.89	
		x14y5	28	74	1.90	-1.63
			28	75	-2.73	
			28	80	1.89	
			28	81	-2.69	
		x14y4	36	76	2.73	5.42
			36	82	2.69	

建物名:伏図次郎【2階】

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 (kN)
39	x14y4-x14y0	x14y4	36	83	-9.84	-16.64
			36	89	-6.80	
		x14y3	42	84	9.84	12.85
			42	85	-1.90	
			42	90	6.80	
			42	91	-1.89	
		x14y1	47	86	1.90	-10.01
			47	87	-7.00	
			47	92	1.89	
			47	93	-6.80	
		x14y0	54	88	7.00	13.80
			54	94	6.80	

- ※基礎梁の地点は、基礎梁を1階耐力壁の端点や1階柱のある箇所
- ※軸力の詳細は、前項「基礎梁上の耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照



【Y方向(加力方向:正[+])の計算】

■算定結果

	基礎梁全体	の情報	ŧ			基礎梁	の各国	区間iの情	情報 ※1						礎梁全体	の算定約	吉果	
基礎梁No	基礎梁位置	基礎業長しm)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	区間 位置	区間 の スパン Li (m)	長期 せん LQ (kN)	曲げ モーメント LM1	長期 端げ モーメント LM2 (kN・m)	脚軸 Z (kX) (kX) 3	短せ断 S(k N)	短期 曲げい SM (kN·m) ※3	NMj (kN)	両支反 NO(kN)	短期 最大ん 断大ん力 SQmax (kN)	長期+ 短最大ん 断力 SQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ Eーメント SMmax (kN・m)	
21	x0y8-x0y3	4.550	4.85 6.47 6.07	1	x0y8-x0y7	0.910	2.21	0.67	0.42	-8.53 7.10	5.93	-0.03 -5.42	2.60 0.00	5.20	5.93	10.35	5.42	5.00
				2	x0y7-x0y6	0.910	2.21	0.67	0.42	7.10 0.63	-1.17	-5.42 -4.35						
				3	x0y6-x0y4	1.820	4.42	2.68	1.68	0.63 -0.63	-1.80	-4.35 -1.07						
				4	x0y4-x0y3	0.910	2.21	0.67	0.42	-0.63 1.43	-1.17	-1.07 0.00						
22	x0y3-x0y2	0.910	1.79 2.37 2.22	1	x0y3-x0y2	0.910	0.82	0.25	0.16	-5.69 5.69	0.00	0.00 0.00	5.70 0.00	11.39	0.00	0.82	0.00	0.16
23	x2y8−x2y7 △	0.910	8.09 8.09 8.09	1	x2y8-x2y7	0.910	7.37	0.84	3.35	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	7.37	0.00	3.35
24	x4y8-x4y7	0.910	4.54 6.06 5.69	1	x4y8-x4y7	0.910	2.07	0.63	0.40	-16.66 16.66	0.00	0.00 0.00	7.11 9.55	33.32	0.00	2.07	0.00	0.40
25	x4y7-x4y4	2.730	10.61 14.15 13.26	1	x4y7-x4y6	0.910	4.83	1.47	0.92	-7.37 2.76	1.85	0.03 -1.66	2.07 3.46	11.06	1.85	11.51	1.66	3.67
				2	x4y6-x4y4	1.820	9.66	5.86	3.67	2.76 4.62	-0.91	-1.66 0.00						
26	x4y4-x4y3	0.910	4.61 6.16 5.77	1	x4y4-x4y3	0.910	2.10	0.64	0.40	-1.31 1.31	0.00	0.00	1.32 0.00	2.63	0.00	2.10	0.00	0.40
27	x4y3-x4y2	0.910	4.37 5.82 5.46	1	x4y3-x4y2	0.910	1.99	0.61	0.38	-5.58 5.58	0.00	0.00	5.58 0.00	11.16	0.00	1.99	0.00	0.38
28	x6y8-x6y7	0.910	6.39 8.51 7.98	1	x6y8-x6y7	0.910	2.91	0.89	0.56	-9.75 9.75	-2.64	-2.41 0.00	7.11 5.28	24.78	2.64	5.55	2.41	1.85
29	x6y7-x6y6	0.910	6.79 9.04 8.48	1	x6y7-x6y6	0.910	3.09	0.94	0.59	-3.95 3.95	-2.64	-2.41 0.00	1.32 5.28	13.19	2.64	5.73	2.41	1.82
30	x6y6-x6y4	1.820	7.66 10.21 9.57	1	x6y6-x6y4	1.820	6.98	4.23	2.65	0.00 0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	6.98	0.00	2.65
31	x6y4-x6y2	1.820	8.88 11.85 11.11	1	x6y4-x6y3	0.910	4.05	1.23	0.77	-16.53 11.22	4.26	-2.47 -6.34	6.18 6.10	24.55	6.96	11.01	6.34	5.57
				2	x6y3-x6y2	0.910	4.05	1.23	0.77	11.22 5.31	-6.96	-6.34 0.00						
32	x6y2-x6y0	1.820	6.30 8.41 7.88	1	x6y2-x6y0	1.820	5.74	3.49	2.18	-11.70 11.70	-1.35	-2.46 0.00	5.59 7.47	26.11	1.35	7.09	2.46	2.18
33	x8y8-x8y6	1.820	7.73 10.31 9.66	1	x8y8-x8y7	0.910	3.52	1.07	0.67	-1.31 1.31	0.65	-0.02 -0.61	0.66 0.00	1.32	0.66	4.18	0.61	0.67
				2	x8y7-x8y6	0.910	3.52	1.07	0.67	1.31 0.00	-0.66	-0.61 0.00						
34	x10y8-x10y6	1.820	7.46 9.94 9.32	1	x10y8-x10y6	1.820	6.79	4.12	2.58	-9.53 9.53	0.00	0.00 0.00	6.90 2.64	19.07	0.00	6.79	0.00	2.58
35	x11y8-x11y6	1.820	9.91 13.21 12.38	1	x11y8-x11y6	1.820	9.02	5.47	3.42	-19.24 19.24	0.00	0.00 0.00	9.74 9.51	38.49	0.00	9.02	0.00	3.42
36	x11y6-x11y4	1.820	9.62 12.82 12.02	1	x11y6-x11y5	0.910	4.38	1.33	0.83	-9.36 8.75	4.37	-0.02 -3.99	1.63 3.37	9.99	4.38	8.76	3.99	3.16
				2	x11y5-x11y4	0.910	4.38	1.33	0.83	8.75 0.61	-4.38	-3.99 0.00						
37	x11y4-x11y0	3.640	12.34 16.45 15.42	1	x11y4-x11y3	0.910	5.62	1.71	1.07	-9.73 9.73	7.30	0.01 -6.64	2.44 0.00	4.87	7.30	24.15	6.64	9.58
				2	x11y3-x11y0	2.730	16.85	15.33	9.58	9.73 0.00	-2.43	-6.64 0.00						

建物名:伏図次郎【2階】

	基礎梁全体	の情報	ł			基礎梁	の各区	区間iの情	報 ※1					基	礎梁全体	の算定績	洁果	
基礎梁No	基礎梁位置	基梁 長 L (m)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	区間 位置	区間 の スパン Li (m)	長 せ 断 LQ (kN)	モーメント LM1	曲げ	脚部 軸力 N (kN) ※3	短期 せ 断 SQ (kN)	短期 曲げ モーメント SM (kN·m) ※3	NMj (kN)	両支反 NO (kN)	短最大 せ が SQmax (kN)	長期+ 短期 最大 せか力 SQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ モーメント SMmax (kN・m)	長期+ 短期 最大 曲げ モーメント SMmaxL (kN・m)
38	x14y8-x14y4	3.640	6.32 8.42 7.89	1	x14y8-x14y7	0.910	2.88	0.88	0.55	-19.39 15.60	11.29	-0.02 -10.29	4.10 4.01	16.21	11.29	17.05	10.29	9.74
				2	x14y7-x14y5	1.820	5.76	3.49	2.18	15.60 -1.63	-4.31	-10.29 -2.44						
				3	x14y5-x14y4	0.910	2.88	0.88	0.55	-1.63 5.42	-2.68	-2.44 0.00						
39	x14y4-x14y0	3.640	6.04 8.05 7.55	1	x14y4-x14y3	0.910	2.75	0.84	0.53	-16.64 12.85	7.13	-0.03 -6.51	5.16 4.35	19.02	7.13	12.63	6.51	6.00
				2	x14y3-x14y1	1.820	5.50	3.34	2.09	12.85 -10.01	-5.72	-6.51 3.91						
				3	x14y1-x14y0	0.910	2.75	0.84	0.53	-10.01 13.80	4.29	3.91 0.00						

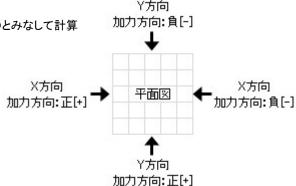
- X1 基礎梁の区間は、基礎梁を1階耐力壁の端点と1階柱で区切った区間
- **X2** 「耐力壁の脚部軸力の伝達経路」の「No」欄を参照
- $\times 3$ 上段が基礎梁始点側、下段が基礎梁終点側の数値

※X·Y方向、加力方向の向きは次の通り

だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な方向に加力されたものとみなして計算

また、上表においては、

X方向(正)およびY方向(負)の場合は表の上側から下側へ X方向(負)およびY方向(正)の場合は表の下側から上側へ 順に力が伝達するものとします。



基礎梁位置:「△」印の基礎梁は半島型であるため、長期応力 LQ、LM1、LM2 を片持ち梁モデルで計算します。

wA=WA/L w,wA,wB:「2.1 建物の荷重」参照

wB=WB/L WA、WB: 「2.1 建物の荷重 I参照

短常の場合) LQ=w×Li/2 LM1=wA×Li^2/8 LM2=wB×Li^2/12 | 持ち梁の場合) LQ=w×Li LM1=wA×Li^2/8 LM2=wB×Li^2/2 | 上に1階耐力壁がある区間は、長期応力を考慮しないため、それぞれ0とする。 LQ、LM1、LM2: (通常の場合)

(片持ち梁の場合) LQ=w×Li

:前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照

SQ : <区間上に耐力壁が無い場合> SQ = SQ0

<区間上に耐力壁がある場合> $SQ = \sum NMj + \sum (Ni) - N0$ Σ(Ni) = 区間 i までのNの合計

SQ0 :区間上に耐力壁がない場合の短期せん断力(kN) $SQ0 = \Sigma NMj - N0$

SM : <始点側> ≪最初の区間≫ ······ SM = 0

≪2番目の区間≫ ····· SM = {最初の区間の始点側のN + ∑(NMj) - N0} × 最初の区間のLi

≪3番目以降の区間≫・・SM = 前区間の始点側の sM + 前区間のsQ × 前区間のLi

:1階両隅柱に加わるj階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力(kN) NMj ※欄内の値は、上から1・2・3階の各値

> NMj = $\{ \Sigma (1-yj) \times Qaij \times Hj \} /L$ ※」は階

> > $= \{ \Sigma (NM) \} / L$

:前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照 NM

N0 :基礎梁両端の直交基礎梁に流れる支点反力(kN) $N0 = [\Sigma(Ni \times Li)] / L + \Sigma(NMj)$

Ni×Li:各耐力壁の脚部モーメント(kN·m)

前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」における各耐力壁のN×L

SQmax =全てのSQ、SQ0の絶対値の最大値(基礎梁上の全区間の上に耐力壁がある場合、SQ0は考慮しない)

SQmaxL =SQmax+最長スパン部のLQ

SMmax =全区間のSMの絶対値の最大値

SMmaxL =全区間の「LM2」および「LM2+SM」の絶対値の最大値(SMは始点側・終点側の両方で確認)

建物名:伏図次郎【2階】

【Y方向(加力方向: 負[-])の計算】

■耐力壁の脚部軸力の伝達先

	基礎梁				耐力	力壁								車	曲力の)伝達先				
基	基礎梁	階		耐力壁	長さ	H	У	短期	脚部		;	3階			2階			1	谐	
基礎梁 No	位置		No	位置	(m)	(m)		許容 せん断 耐力 Qa (kN)	軸力 N (kN)	NM (kN•m)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	軸力 No
21	x0y8-x0y3	1	20	x0y8-x0y7	0.910	2.905	0.5	3.56	5.69	5.18	_	-	-	-	-	-	x0y8 x0y7	13	5.69 -5.69	-
		1	21	x0y7-x0y6	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	-	-	_	_	_	_	x0y7	13	1.43	+
		Ш									-	-	-	-	-	-	x0y6	19	-1.43	-
		1	22	x0y6-x0y4	1.820	2.905	0.5	0.99	0.80	1.44	_	-		-	-	-	x0y6 x0y4	19 29	0.80 -0.80	-
		1	23	x0y4-x0y3	0.910	2.905	0.5	0.89	1.43	1.30	-	-	-	-	-	-	x0y4 x0y4	29	1.43	-
		Ш									-	-	-	-	-	-	x0y3	37	-1.43	8
22	x0y3-x0y2	1	24	x0y3-x0y2	0.910	2.905	0.5	5.34	8.53	7.76	_	-	-	_	-	_	x0y3 x0y2	37 43	8.53 -8.53	+
24	x4y8-x4y7	1	25	x4y8-x4y7	0.910	2.905	0.5	2.67	4.27	3.88	_	-	_	-	_	_	x4y8	3	4.27	+
											-	_	-	-	-	-	x4y7	15	-4.27	-
		2	20	x4y8-x4y7	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	_	-	-	x4y8	1		x4y8	3	6.80	+
25	x4y7-x4y4	1	26	x4y7-x4y6	0.910	2.905	0.5	5.27	8.42	7.66	_	_		x4y7	10	-6.80 -	x4y7 x4y7	15 15	-6.80 8.42	+
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				0.010	2.000	0.0	0.27	0.12	7.00	-	-	_	-	-	-	x4y6	20	-8.42	_
		1	27	x4y6-x4y4	1.820	2.905	0.5	0.39	0.32	0.57	-	-	-	-	-	-	x4y6	20	0.32	-
			0.1	4.7.4.5	1.000	0.005	0.5	0.01	1.70	0.04	-	-	-	-	-	- 170	x4y4	30	-0.32	_
		2	21	x4y7-x4y5	1.820	2.805	0.5	2.31	1.79	3.24	_	_		x4y7 x4y5	10 17	-1.79	x4y7 x4y6	15 20	1.79 -0.90	+
														,-			x4y4	30	-0.90	
		2	22	x4y5-x4y4	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	_	-	_	x4y5	17		x4y6 x4y4	20 30	4.78 4.78	23
00	4.4.4.2		00	4 4 4 2	0.010	0.005	0.5	0.00	1.01	1.00	-	-	-	x4y4	20	-9.55		30	-9.55	-
26	x4y4-x4y3	1	28	x4y4-x4y3	0.910	2.905	0.5	0.82	1.31	1.20	_	-		-	_	_	x4y4 x4y3	30 39	1.31 -1.31	-
27	x4y3-x4y2	1	29	x4y3-x4y2	0.910	2.905	0.5	5.27	8.42	7.66	_	_	-	-	_	-	x4y3	39	8.42	+
		Ш									-	_	-	-	-	-	x4y2	45	-8.42	-
28	x6y8-x6y7	1	30	x6y8-x6y7	0.910	2.905	0.5	2.67	4.27	3.88	_	-	_	_	_	_	x6y8 x6y7	5 16	4.27 -4.27	+
		2	23	x6y8-x6y6	1.820	2.805	0.5	3.42	2.64	4.80	_	-	_	x6y8	3	2.64	x6y8	5	2.64	+
		Ш									-	-	-	x6y6	-	-2.64	x6y7	16	-2.64	-
29	x6y7-x6y6	1	31	x6y7-x6y6	0.910	2.905	0.5	0.82	1.31	1.20	-	-	-	_	-	_	x6y7	16	1.31	-
		2	23	x6y8-x6y6	1.820	2.805	0.5	3.42	2.64	4.80	_	_		x6y8	_	2.64	x6y6 x6y7	21 16	-1.31 2.64	_
											-	-	-	x6y6	12		x6y6	21	-2.64	_
31	x6y4-x6y2	1	32	x6y4-x6y3	0.910	2.905	0.5	4.31	6.88	6.27	_	-	-	-	-	_	x6y4	31	6.88	_
		1	33	x6y3-x6y2	0.910	2.905	0.5	1.64	2.62	2.39	_	_		_	_	_	x6y3 x6y3	40 40	-6.88 2.62	
			55	AUYU AUYL	3.310	2.505	3.3	1.04	2.02	2.59	_	-	_	-	-	_	x6y2	46	-2.62	+
		2	24	x6y4-x6y3	0.910	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	-	-	-	x6y4	21		x6y4	31	9.55	+
		Ĺ	0.5	0.0.0.1	1 000	0.005	0.5	0.10	0.00	4.00	-	-	_	x6y3	29		x6y3	40	-9.55	_
		2	25	x6y3-x6y1	1.820	2.805	U.5	3.49	2.69	4.90	_	-		x6y3 x6y1	29 -	-2.69	x6y3 x6y2	40 46	2.69 -2.69	+
32	x6y2-x6y0	1	34	x6y2-x6y0	1.820	2.905	0.5	10.55	8.42	15.33				-	_	-	x6y2	46	8.42	-
		Ш									-	-	_	-	-	-	x6y0	49	-8.42	-
		2	25	x6y3-x6y1	1.820	2.805	0.5	3.49	2.69	4.90	_	-	-	x6y3 x6y1	33		x6y2 x6y2	46 46	2.69 -1.35	-
													_	XUY I	33	2.09	x6y2 x6y0	49	-1.35 -1.35	1
		2	26	x6y1-x6y0	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	-	-	-	x6y1	33	6.80	x6y2 x6y0	46 49		50
											_	_		x6y0	35	-6.80	x6y0	49	-6.80	
33	x8y8-x8y6	1	35	x8y8-x8y7	0.910	2.905	0.5	0.82	1.31	1.20	-	-	-	-	-	-	x8y8	6	1.31	-
0.1	10.0.10.0	H	00	10.0.10.0	1.000	0.005	0.5	10.15	0.75	4771	-	-	-	_	_	-	x8y7	17	-1.31	_
34	x10y8-x10y6	1	36	x10y8-x10y6	1.820	2.905	0.5	12.19	9.73	17.71	_	-		-	_	_	x10y8 x10y6	24	9.73 -9.73	1
		2	27	x10y8-x10y6	1.820	2.805	0.5	3.42	2.64	4.80	_	-	_	x10y8	6	2.64	x10y8	8		+
											-	-	-	x10y6	15	-2.64	x10y6	24	-2.64	58

	 基礎梁	Т			- 計	力壁									# ± σ)伝達先				
基	基礎梁	階	壁	耐力壁	長さ	H	Ι	4云 ₩R	脚部		,	3階		T	2階	JA CE /C		1[比	
	位置	Pá	室 No	位置	L (m)	(m)	У	短期 許容 せん断 Qa (kN)	軸力 N (kN)	NM (kN•m)	作用点		軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	作用点	柱 No	軸力 (kN)	軸力 No
35	x11y8-x11y6	1	37	x11y8-x11y6	1.820	2.905	0.5	8.63	6.89	12.54	-	-	-	_	-	-	x11y8	9	6.89	59
											-	-	-	_	-		x11y6	25	-6.89	60
İ		2	28	x11y8-x11y6	1.820	2.805	0.5	8.77	6.76	12.30	-	-	-	x11y8	7	6.76	x11y8	9	6.76	61
		Ш									-	-	-	x11y6	16	-6.76	x11y6	25	-6.76	62
36	x11y6-x11y4	1	38	x11y6-x11y5	0.910	2.905	0.5	1.64	2.62	2.39	-	-	-	-	_	_	x11y6	25	2.62	63
		Ш									-	-	_	-	_	_	x11y5	27	-2.62	_
		1	39	x11y5-x11y4	0.910	2.905	0.5	0.38	0.61	0.56	-	-		-	-	_	x11y5	27	0.61	65
		Ш									-	-		-	-	_	x11y4	34	-0.61	66
		2	29	x11y6-x11y5	0.910	2.805	0.5	6.15	9.48	8.63	-	-	-	x11y6	16	9.48	x11y6	25	9.48	_
											-	_		x11y5	18	-9.48	x11y5	27	-9.48	-
37	x11y4-x11y0	1	40	x11y4-x11y3	0.910	2.905	0.5	4.31	6.88	6.27	-	-		-	_	_	x11y4	34	6.88	-
		Щ									-	-		-	_	_	x11y3	41	-6.88	_
38	x14y8-x14y4	1	41	x14y8-x14y7	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	-	-		-	-	-	x14y8	12	7.00	-
		Ш									-	-		-	-	_	x14y7	18	-7.00	
		1	42	x14y7-x14y5	1.820	2.905	0.5	2.38	1.90	3.46	_	-		-	-	_	x14y7	18	1.90	
		Н									-	-		_	_	_	x14y5	28	-1.90	_
		1	43	x14y5-x14y4	0.910	2.905	0.5	1.71	2.73	2.49		_		-	_	_	x14y5	28	2.73	-
		Н									-	-		-	_	_	x14y4	36	-2.73	
		2	30	x14y8-x14y7	0.910	2.805	0.5	4.41	6.80	6.19	-	-		x14y8	9		x14y8	12	6.80	_
			0.4	44.7.44.5	1 000	0.005	0.5	0.45	4.00	0.44	-	_		x14y7	11		x14y7	18	-6.80	-
		2	31	x14y7-x14y5	1.820	2.805	0.5	2.45	1.89	3.44	_	-		x14y7	11		x14y7	18	1.89	
İ			00	14.5.14.4	0.010	0.005	0.5	174	0.00	0.45	_	_		x14y5	19		x14y5	28	-1.89	-
		2	32	x14y5-x14y4	0.910	2.805	0.5	1.74	2.69	2.45	_	-		x14y5	19		x14y5	28	2.69	-
	14.4.14.0		44	14.4.14.0	0.010	0.005	0.5	4.00	7.00	0.07	_	-		x14y4	28	-2.69	x14y4	36	-2.69	_
39	x14y4-x14y0	'	44	x14y4-x14y3	0.910	2.905	0.5	4.38	7.00	6.37	_	-		_	_	_	x14y4	36	7.00	_
			45	14.0 14.1	1.000	0.005	0.5	0.00	1.00	0.40	_	-		_		_	x14y3	42	-7.00	-
		1	45	x14y3-x14y1	1.820	2.905	0.5	2.38	1.90	3.46	_	-		-		_	x14y3	42	1.90	_
			40	14 1 14 0	0.010	0.005	0.5	0.10	0.04	0.05	_			_	_		x14y1	47	-1.90	_
		'	40	x14y1-x14y0	0.910	2.905	0.5	6.16	9.84	8.95	_			-	_	_	x14y1	47	9.84	_
		2	33	x14y4-x14y3	0.010	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69				x14y4	28	0.55	x14y0 x14y4	54 36	-9.84 9.55	_
		4	JJ	A1494 X1493	0.810	2.000	0.5	0.19	9.00	0.09	_			x14y4 x14y3	30		x14y4 x14y3	42	-9.55	_
		2	21	x14y3-x14y1	1 020	2.805	O F	2.45	1.89	3.44	_			x14y3	30		x14y3	42	1.89	_
		2	34	X1493=X1491 	1.020	2.003	0.5	2.43	1.09) 3.44	_			x14y3	34		x14y3	47	-1.89	_
		2	35	x14y1-x14y0	0.010	2.805	0.5	6.19	9.55	8.69	_			x14y1	34		x14y1	47	9.55	!
		4	აე	X 149 1 - X 1490	0.910	2.000	0.0	0.19	9.00	0.09	_			x14y1	41		x14y1 x14y0	54	9.55 -9.55	_
ı	I				1					l	I ⁻	-	_	x 14y0	41	_9.00	x14y0	54	-9.00	94

建物名:伏図次郎【2階】

 $NM = (1-y) \times Qa \times H$

※耐力壁の脚部(端点)が基礎梁上にある場合のみ、その脚部軸力が基礎梁にかかるものとします。

- ※軸力は下階の柱を通じて、下階に伝達させます。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱がある場合、その軸力がそのまま下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の両方にある場合、各柱の脚部に、スパン逆比を乗じた軸力がかかるものとします。

 - *軸力の作用点の直下に下階柱が無いが、下階柱が左右の片方にある場合、その軸力がそのまま下階柱の脚部にかかるものとします。
 ・軸力の作用点の下階に柱が無い場合、基礎梁上の区間の両端に下階柱があるとみなし、上記の方法に基づいて、下階に伝達させます。

壁No: 「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の横架材天端間高(m) :耐力壁の反曲点高比 y=0.5

Qa :各加力方向の短期許容せん断耐力の最大値(kN)

「5.1 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性計算」を参照

:耐力壁の許容せん断耐力分の水平力負担時脚部モーメントによる柱脚軸力(kN) $N = y \times (Qa/L) \times H$

NM :「1階両隅柱に加わる各階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力 NMj 」(後述) 算出用の値 (kN·m)

※X・Y方向、加力方向の向きは次の通り だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な 方向に加力されたものとみなして計算

加力方向: 負[-] X方向 X方向 平面図 加力方向:正[+] 加力方向: 負[-] Y方向 加力方向:正[+]

Y方向

【Y方向(加力方向: 負[-])の計算】

■基礎梁の各地点にかかる耐力壁の脚部軸力

	基礎梁			軸力		基礎梁の 地点のかかる
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	軸力の合計 (kN)
21	x0y8-x0y3	x0y8	1	1	5.69	5.69
		x0y7	13	2	-5.69	-4.2
			13	3	1.43	
		x0y6	19	4	-1.43	-0.6
			19	5	0.80	
		x0y4	29	6	-0.80	0.63
			29	7	1.43	
		x0y3	37	8	-1.43	-1.4
22	x0y3-x0y2	x0y3	37	9	8.53	8.5
		x0y2	43	10	-8.53	-8.5
24	x4y8-x4y7	x4y8	3	11	4.27	11.0
			3	13	6.80	
		x4y7	15	12	-4.27	-11.0
			15	14	-6.80	
25	x4y7-x4y4	x4y7	15	15	8.42	10.2
			15	19	1.79	
		x4y6	20	16	-8.42	-4.2
			20	17	0.32	
			20	20	-0.90	
			20	22	4.78	
		x4y4	30	18	-0.32	-5.9
			30	21	-0.90	
			30	23	4.78	
			30	24	-9.55	
26	x4y4-x4y3	x4y4	30	25	1.31	1.3
		x4y3	39	26	-1.31	-1.3
27	x4y3-x4y2	x4y3	39	27	8.42	8.4
		x4y2	45	28	-8.42	-8.4
28	x6y8-x6y7	x6y8	5	29	4.27	6.9
			5	31	2.64	
		x6y7	16	30	-4.27	-6.9
			16	32	-2.64	
29	x6y7-x6y6	x6y7	16	33	1.31	3.9
			16	35	2.64	
		x6y6	21	34	-1.31	-3.9
			21	36	-2.64	
31	x6y4-x6y2	x6y4	31	37	6.88	16.4
			31	41	9.55	
		x6y3	40	38	-6.88	-11.1
			40	39	2.62	
			40	42	-9.55	
			40	43	2.69	
		x6y2	46	40	-2.62	-5.3
		1				

建物名:伏図次郎【2階】

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 (kN)
32	x6y2-x6y0	x6y2	46	45	8.42	13.16
			46	47	2.69	
			46	48	-1.35	
			46	50	3.40	
		x6y0	49	46	-8.42	-13.17
			49	49	-1.35	
			49	51	3.40	
			49	52	-6.80	
33	x8y8-x8y6	x8y8	6	53	1.31	1.31
		x8y7	17	54	-1.31	-1.31
		x8y6	-	-	0.00	0.00
34	x10y8-x10y6	x10y8	8	55	9.73	12.37
			8	57	2.64	
		x10y6	24	56	-9.73	-12.37
			24	58	-2.64	
35	x11y8-x11y6	x11y8	9	59	6.89	13.65
			9	61	6.76	
		x11y6	25	60	-6.89	-13.65
			25	62	-6.76	
36	x11y6-x11y4	x11y6	25	63	2.62	12.10
			25	67	9.48	
		x11y5	27	64	-2.62	-11.49
			27	65	0.61	
			27	68	-9.48	
		x11y4	34	66	-0.61	-0.61
37	x11y4-x11y0	x11y4	34	69	6.88	6.88
		x11y3	41	70	-6.88	-6.88
		x11y0	-	-	0.00	0.00
38	x14y8-x14y4	x14y8	12	71	7.00	13.80
		İ	12	77	6.80	
		x14y7	18	72	-7.00	-10.01
		İ	18	73	1.90	
			18	78	-6.80	
			18	79	1.89	
İ		x14y5	28	74	-1.90	1.63
			28	75	2.73	
İ			28	80	-1.89	
			28	81	2.69	
		x14y4	36	76	-2.73	-5.42
			36	82	-2.69	
	l					

建物名:伏図次郎【2階】

	基礎梁			軸力		基礎梁の
基礎梁 No	基礎梁 位置	基礎梁 地点	柱 No	軸力 No	軸力 (kN)	地点のかかる 軸力の合計 (kN)
39	x14y4-x14y0	x14y4	36	83	7.00	16.55
			36	89	9.55	İ
		x14y3	42	84	-7.00	-12.76
			42	85	1.90	
			42	90	-9.55	İ
			42	91	1.89	İ
		x14y1	47	86	-1.90	15.60
			47	87	9.84	İ
			47	92	-1.89	
			47	93	9.55	İ
		x14y0	54	88	-9.84	-19.39
			54	94	-9.55	

- ※基礎梁の地点は、基礎梁を1階耐力壁の端点や1階柱のある箇所
- ※軸力の詳細は、前項「基礎梁上の耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照



【Y方向(加力方向: 負[-])の計算】

■算定結果

	基礎梁全体	の情報	3			基礎梁	の各国	区間iの情	報 ※1					基础	礎梁全体	の算定績	吉果	
基礎梁No	基礎梁位置	基梁長し(m)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	区間 位置	区間 の スパン Li (m)	長期 せカ LQ (kN)	長期 中央部 曲げ モーメント LM1 (kN・m)	長期 端部 サーシント LM2 (kN・m)	脚軸 N (kN) **3	短せ断 S(k N)	短期 曲げ 5M (kN·m) (kN·m)	NMj (kN)	両支 反 NO (kN)	短期 最大ん 断力 SQmax (kN)		短期 最大 曲げ Eーパハ SMmax (kN・m)	長期+ 短大 最大 サードント SMmaxL (kN・m)
21	x0y8-x0y3	4.550	4.85 6.47 6.07	1	x0y8-x0y7	0.910	2.21	0.67	0.42	5.69 -4.26	-3.66	0.00 3.33	2.03 0.00	4.06	3.66	8.08	3.33	4.46
				2	x0y7-x0y6	0.910	2.21	0.67	0.42	-4.26 -0.63	0.60	3.33 2.78						
				3	x0y6-x0y4	1.820	4.42	2.68	1.68	-0.63 0.63	1.23	2.78 0.54						
				4	x0y4-x0y3	0.910	2.21	0.67	0.42	0.63 -1.43	0.60	0.54 -0.01						
22	x0y3-x0y2	0.910	1.79 2.37 2.22	1	x0y3-x0y2	0.910	0.82	0.25	0.16	8.53 -8.53	0.00	0.00 0.00	8.53 0.00	17.06	0.00	0.82	0.00	0.16
23	x2y8−x2y7 △	0.910	8.09 8.09 8.09	1	x2y8-x2y7	0.910	7.37	0.84	3.35	0.00	0.00	0.00	0.00 0.00	0.00	0.00	7.37	0.00	3.35
24	x4y8-x4y7	0.910	4.54 6.06 5.69	1	x4y8-x4y7	0.910	2.07	0.63	0.40	11.07 -11.07	0.00	0.00 0.00	4.27 6.81	22.15	0.00	2.07	0.00	0.40
25	x4y7-x4y4	2.730	10.61 14.15 13.26	1	x4y7-x4y6	0.910	4.83	1.47	0.92	10.21 -4.22	-2.81	0.00 2.56	3.02 4.37	14.79	2.81	12.47	2.56	6.23
				2	x4y6-x4y4	1.820	9.66	5.86	3.67	-4.22 -5.99	1.41	2.56 -0.01						
26	x4y4-x4y3	0.910	4.61 6.16 5.77	1	x4y4-x4y3	0.910	2.10	0.64	0.40	1.31 -1.31	0.00	0.00 0.00	1.32 0.00	2.63	0.00	2.10	0.00	0.40
27	x4y3-x4y2	0.910	4.37 5.82 5.46	1	x4y3-x4y2	0.910	1.99	0.61	0.38	8.42 -8.42	0.00	0.00 0.00	8.42 0.00	16.84	0.00	1.99	0.00	0.38
28	x6y8-x6y7	0.910	6.39 8.51 7.98	1	x6y8-x6y7	0.910	2.91	0.89	0.56	6.91 -6.91	2.64	0.00 -2.41	4.27 5.28	19.10	2.64	5.55	2.41	1.85
29	x6y7-x6y6	0.910	6.79 9.04 8.48	1	x6y7-x6y6	0.910	3.09	0.94	0.59	3.95 -3.95	2.64	0.00 -2.41	1.32 5.28	13.19	2.64	5.73	2.41	1.82
30	x6y6-x6y4	1.820	7.66 10.21 9.57	1	x6y6-x6y4	1.820	6.98	4.23	2.65	0.00 0.00	0.00	0.00 0.00	0.00 0.00		0.00	6.98	0.00	2.65
31	x6y4-x6y2	1.820	8.88 11.85 11.11	1	x6y4-x6y3	0.910	4.05	1.23	0.77	16.43 -11.12	-4.21	0.00 3.83	4.76 7.47	24.45	6.91	10.96	3.83	4.60
				2	x6y3-x6y2	0.910	4.05	1.23	0.77	-11.12 -5.31	6.91	3.83 -2.46						
32	x6y2-x6y0	1.820	6.30 8.41 7.88	1	x6y2-x6y0	1.820	5.74	3.49	2.18	13.16 -13.17	1.35	0.00 -2.46	8.43 6.10		1.35	7.09	2.46	2.18
33	x8y8-x8y6	1.820	7.73 10.31 9.66	1	x8y8-x8y7	0.910	3.52	1.07	0.67	1.31 -1.31	-0.65	0.00 0.59	0.66 0.00		0.66	4.18	0.59	1.26
				2	x8y7-x8y6	0.910	3.52	1.07	0.67	-1.31 0.00	0.66	0.59 -0.02						
34	x10y8-x10y6	1.820	7.46 9.94 9.32	1	x10y8-x10y6	1.820	6.79	4.12	2.58	12.37 -12.37	0.00	0.00	9.74 2.64		0.00	6.79	0.00	2.58
35	x11y8-x11y6	1.820	13.21 12.38	1	x11y8-x11y6	1.820	9.02	5.47	3.42	13.65 -13.65	0.00	0.00	6.90 6.76		0.00	9.02	0.00	3.42
36	x11y6-x11y4	1.820	9.62 12.82 12.02	1	x11y6-x11y5	0.910		1.33	0.83	12.10 -11.49	-5.74	0.00 5.22	1.63 4.75	12.74	5.75	10.13	5.22	6.05
				2	x11y5-x11y4	0.910	4.38	1.33	0.83	-11.49 -0.61	5.75	5.22 -0.02						
37	x11y4-x11y0	3.640	12.34 16.45 15.42	1	x11y4-x11y3	0.910	5.62	1.71	1.07	6.88 -6.88	-5.16	0.00 4.70	1.73 0.00		5.16	22.01	4.70	14.28
				2	x11y3-x11y0	2.730	16.85	15.33	9.58	-6.88 0.00	1.72	4.70 0.01						

建物名:伏図次郎[2階]

														~	- 1/3 🛏 :	八四八		H 4
	基礎梁全体	の情報	ŧ			基礎梁	の各区	区間iの情	情報 ※1					基	礎梁全体	の算定網	洁果	
基礎梁No	基礎梁位置	基梁長し(m)	等分布 荷重 wA wB (kN/m)	区間 No	区間 位置	区間 の スパン Li (m)	長 せ 断 LQ (kN)	LM1	長期 端げ モーメント LM2 (kN・m)	脚部 軸力 N (kN) ※3	短 せ 断 SQ (kN)	短期 曲げ E-メント SM (kN·m) ※3	NMj (kN)	両支反 NO (kN)	短 最 せ 断 大 ん 力 S Q max (kN)	長期+ 短期大 せカカ SQmaxL (kN)	短期 最大 曲げ モーメント SMmax (kN・m)	モーメント
38	x14y8-x14y4	3.640	6.32 8.42 7.89	1	x14y8-x14y7	0.910	2.88	0.88	0.55	13.80 -10.01	-7.10	0.00 6.46	3.39 3.32		7.10	12.86	6.46	8.64
				2	x14y7-x14y5	1.820	5.76	3.49	2.18	-10.01 1.63	2.91	6.46 1.16						
				3	x14y5-x14y4	0.910	2.88	0.88	0.55	1.63 -5.42	1.28	1.16 -0.01						
39	x14y4-x14y0	3.640	6.04 8.05 7.55	1	x14y4-x14y3	0.910	2.75	0.84	0.53	16.55 -12.76	-5.67	0.00 5.16	5.16 5.72		8.51	14.01	7.74	7.25
				2	x14y3-x14y1	1.820	5.50	3.34	2.09	-12.76 15.60	7.09	5.16 -7.74						
				3	x14y1-x14y0	0.910	2.75	0.84	0.53	15.60 -19.39	-8.51	-7.74 0.01						

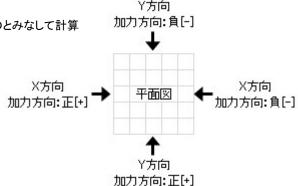
- X1 基礎梁の区間は、基礎梁を1階耐力壁の端点と1階柱で区切った区間
- **X2** 「耐力壁の脚部軸力の伝達経路」の「No」欄を参照
- $\times 3$ 上段が基礎梁始点側、下段が基礎梁終点側の数値

※X·Y方向、加力方向の向きは次の通り

だたし、斜めの基礎梁は、基礎梁と平行な方向に加力されたものとみなして計算

また、上表においては、

X方向(正)およびY方向(負)の場合は表の上側から下側へ X方向(負)およびY方向(正)の場合は表の下側から上側へ 順に力が伝達するものとします。



基礎梁位置:「△」印の基礎梁は半島型であるため、長期応力 LQ、LM1、LM2 を片持ち梁モデルで計算します。

wA=WA/L w,wA,wB:「2.1 建物の荷重」参照

wB=WB/L WA、WB: 「2.1 建物の荷重 I参照

LQ、LM1、LM2: (通常の場合)

(片持ち梁の場合) LQ=w×Li

短常の場合) LQ=w×Li/2 LM1=wA×Li^2/8 LM2=wB×Li^2/12 | 持ち梁の場合) LQ=w×Li LM1=wA×Li^2/8 LM2=wB×Li^2/2 | 上に1階耐力壁がある区間は、長期応力を考慮しないため、それぞれ0とする。

:前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照

SQ : <区間上に耐力壁が無い場合> SQ = SQ0

<区間上に耐力壁がある場合> $SQ = \sum NMj + \sum (Ni) - N0$ Σ(Ni) = 区間 i までのNの合計

SQ0 :区間上に耐力壁がない場合の短期せん断力(kN) $SQ0 = \Sigma NMj - N0$

SM : <始点側> ≪最初の区間≫ ······ SM = 0

≪2番目の区間≫ ····· SM = {最初の区間の始点側のN + ∑(NMj) - N0} × 最初の区間のLi

≪3番目以降の区間≫・・SM = 前区間の始点側の sM + 前区間のsQ × 前区間のLi

NMj ※欄内の値は、上から1・2・3階の各値

:1階両隅柱に加わるj階の境界梁の曲げ戻しせん断力による軸力(kN)

NMj = $\{ \Sigma (1-yj) \times Qaij \times Hj \} /L$ ※」は階

 $= \{ \Sigma (NM) \} / L$

:前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」を参照 NM

N0 :基礎梁両端の直交基礎梁に流れる支点反力(kN) $N0 = [\Sigma(Ni \times Li)] / L + \Sigma(NMj)$

Ni×Li:各耐力壁の脚部モーメント(kN·m)

前述の「耐力壁の脚部軸力の伝達先」における各耐力壁のN×L

SQmax =全てのSQ、SQ0の絶対値の最大値(基礎梁上の全区間の上に耐力壁がある場合、SQ0は考慮しない)

SQmaxL =SQmax+最長スパン部のLQ

SMmax =全区間のSMの絶対値の最大値

SMmaxL =全区間の「LM2」および「LM2+SM」の絶対値の最大値(SMは始点側・終点側の両方で確認)

ホームズ君 構造EX (公財)日本住宅・木材技術センター P04-02

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14

建物名:伏図次郎【2階】

3.2.3 基礎梁にかかる応力の算定(固定モーメント法)

※基礎梁、基礎梁開口部の計算方法が「拡張連続梁方式」でないため、出力内容はありません。

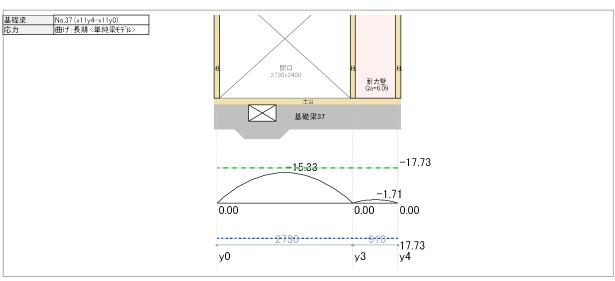
建物名:伏図次郎【2階】

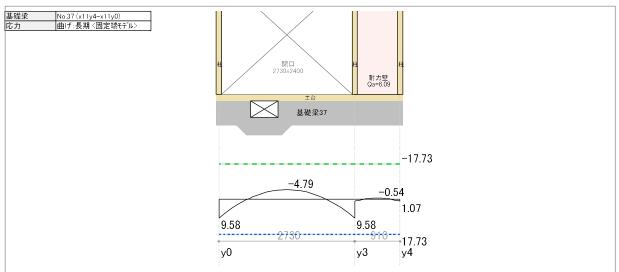
3.2.4 基礎梁にかかる応力の算定(応力図)

※応力の詳細は「3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)」および「3.2.3 基礎梁にかかる応力の算定(固定モーメント法)」参照 ※許容耐力の詳細は「3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定」参照

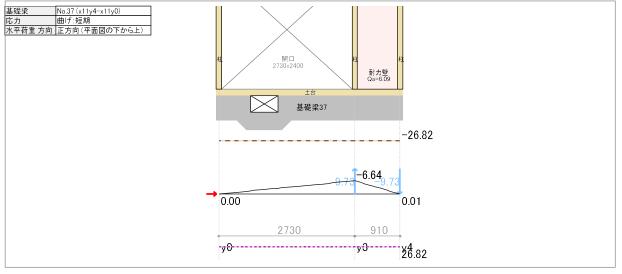


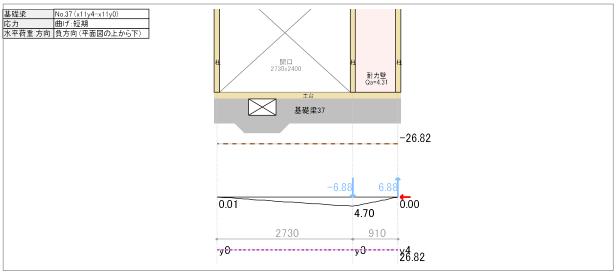
※応力図は、応力や部材位置の確認のためのイメージ図です。 設計や施工のための、部材や基礎の詳細な位置・寸法・ 形状等を示す図面は、別途作成してください。

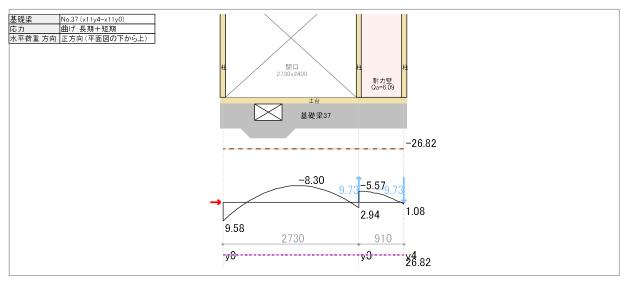




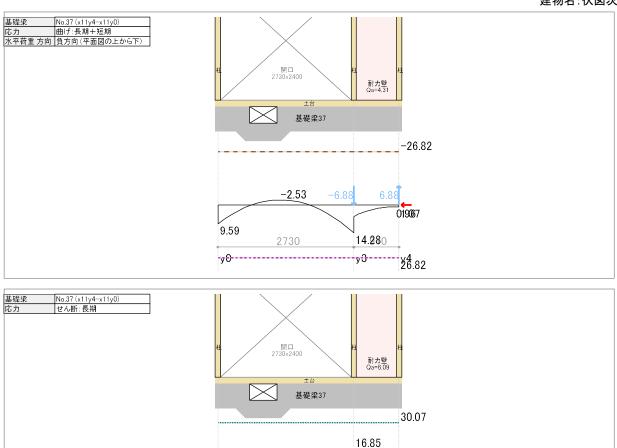
建物名:伏図次郎【2階】

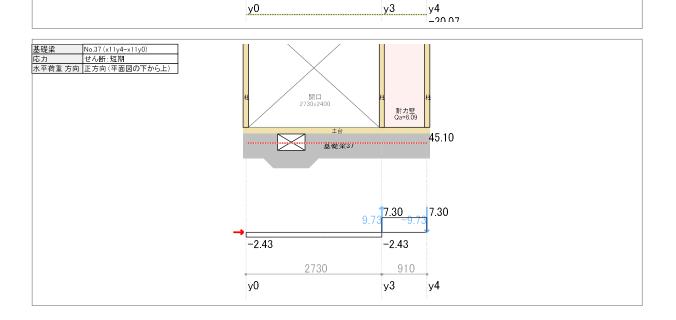






建物名:伏図次郎【2階】





2730

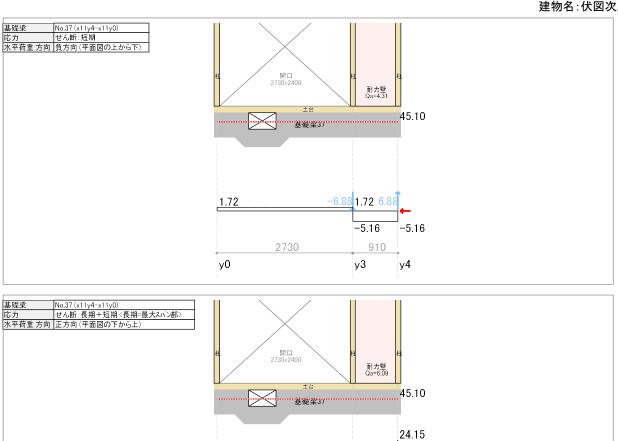
-16.85

5.62

-5.62

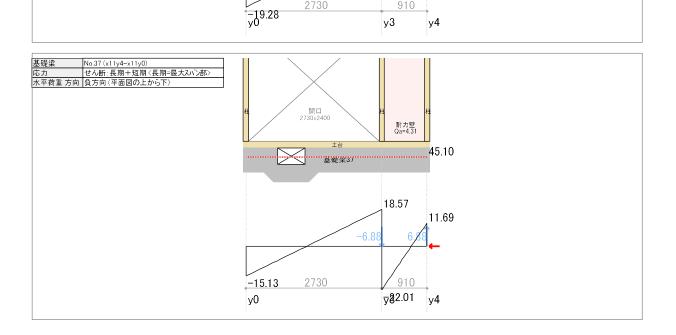
910

建物名:伏図次郎【2階】



14.42

-9.55



2730

建物名:伏図次郎【2階】

3.2.5 基礎梁の許容耐力の算定

■計算条件

コンクリートの長期許容せん断応力度Lfs(N/mm²)	0.70
コンクリートの短期許容せん断応力度sfs(N/mm²)	1.05

基礎梁せん断補強筋先端のフック	
基礎梁の許容せん断耐力のせん断 スパン比による割増	行わない

■算定結果

基礎梁No	基礎梁 位置	基礎梁断面形状	応力 中心 距 j (mm)	主筋 断面積 合計 at (mm²)	心刀度 Ift	主筋 短期許容 引張 応力度 sft (N/mm²)	せん断 補強筋 のピッチ p (mm)	せん断 補強筋の 断面積 合計 aw (mm²)	せん断 補強筋の 長期許容 引張 応力度 Lfwt (N/mm²)	│ 51張 │ 応力度 │ sfwt	せんが スパッと によ増 係 s α	せん断 耐力 LQa	短期 許容 せん断 耐力 sQa (kN)	長期 許容 曲げ モーメント LMa (kN・m)	短期 許容 曲げ tーメント sMa (kN・m)
1	x0y8-x2y8	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
2	x2y8-x4y8	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
3	x4y8-x6y8	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
4	x6y8-x8y8	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
5	x8y8-x10y8	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
6	x10y8-x11y8	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
7	x11y8-x14y8	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
8	x4y7-x6y7	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
9	x6y6-x8y6	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
10	x8y6-x10y6	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
11	x10y6-x11y6	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
12	x6y5-x9y5	FG3	358 358	127 381	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 26.59	13.41 40.23
13	x4y4-x6y4	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
14	x6y4-x11y4	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
15	x11y4-x14y4	FG4	358 358	127 254	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 17.73	13.41 26.82
16	x0y3-x4y3	FG5	358 358	254 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	17.73 8.86	26.82 13.41
17	x0y2-x4y2	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
18	x4y2-x6y2	FG6	175 175	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	14.70	22.05	4.33 4.33	6.55 6.55
19	x6y0-x11y0	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
20	x11y0-x14y0	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
21	x0y8-x0y3	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
22	x0y3-x0y2	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
23	x2y8-x2y7	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
24	x4y8-x4y7	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
25	x4y7-x4y4	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
26	x4y4-x4y3	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41

	基 基礎梁 基礎梁 応力 主筋 主筋 主筋 せん断 せん断 せん断 せん断 長期 短期 長期 短期 礎 位置 断面 中心 断面積長期許容 短期許容 補強筋 補強筋の補強筋の補強筋の スパン比 許容 許容 許容 許容														·
基 礎 梁 No	基礎梁 位置	基礎梁断面形状	応力 中 距 j (mm)	主筋 断面積 合計 at (mm²)	主筋 長期許容 引張 応力度 Lft (N/mm²)	主筋 短期許容 引張 応力度 sft (N/mm²)	せん断 補強筋 のピッチ p (mm)	せん断 補強筋の 断面計 aw (mm²)		補強筋の 短期許容 引張 応力度 sfwt	スパン比	長期 許容 せん力 LQa (kN)	短期 許容断 耐力 sQa (kN)	許容 曲げ モーメント LMa	短期 許容 曲げ モーメント sMa (kN・m)
27	x4y3-x4y2	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
28	x6y8-x6y7	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
29	x6y7-x6y6	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
30	x6y6-x6y4	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
31	x6y4-x6y2	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
32	x6y2-x6y0	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
33	x8y8-x8y6	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
34	x10y8-x10y6	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
35	x11y8-x11y6	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
36	x11y6-x11y4	FG2	358 358	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	8.86 8.86	13.41 13.41
37	x11y4-x11y0	FG7	358 358	254 254	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	30.07	45.10	17.73 17.73	26.82 26.82
38	x14y8-x14y4	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02
39	x14y4-x14y0	FG1	481 481	127 127	195 195	295 295	300	71	195	295	1.00 1.00	40.40	60.60	11.91 11.91	18.02 18.02

※基礎梁の寸法や鉄筋の仕様は「1.3 基礎仕様一覧表」参照

断面形状:「*」印付きの基礎梁の配筋は[編集値] j (上段は上端主筋)=7/8×(Dg+Df-DD1) その他の基礎梁は[自動算定値]

(工校は工端主舫) = $7/8 \times (Dg+Df-DDf)$ (下段は下端主筋) = $7/8 \times (Dg+Df-DD2)$ at, Lft, sft: 上段は上端主筋、下段は下端主筋 $L\alpha$ 、s α : 長期および短期のせん断スパン比による割増係数 (1以上2以下) 割増を行わない場合、 $L\alpha$ および s α は 1 とする 下記式で分数の分母が0になる場合 $L\alpha$ および s α は 1 とする

4 4 $L\alpha =$ $_{s}\alpha =$ $_L M_{\rm max}$ $SM_{\underline{\mathsf{max}}\,L}$ $_{S}Q_{\max L}(Dg+Df-DD)$ LQ(Dg+Df-DD)

LMmax: LM1、LM2の大きい方

LQ、LM1、LM2、sQmaxL、sMmaxL: 「3.2.2 基礎梁にかかる応力の算定(表)」参照:DD1、DD2の大きい方 (m) =b×j×[L α ×Lfs+0.5×Lfwt(pw-0.002)]

DD

LQa sQa

=b×j×{sα×sfs+0.5×sfwt(pw-0.002)} ただし、基礎梁せん断補強筋先端フックが無い場合、Lfwt(pw-0.002) および sfwt(pw-0.002) は0とする

(pw<0.002の場合、pw=0.002とする) (上段は上端主筋、下段は下端主筋) (上段は上端主筋、下段は下端主筋) $=aw/(b \times p)$ pw =at × Lft × j LMa =at \times sft \times j sMa

4 底盤の検定

4.1 底盤の検定

(上から) 短辺(Lx)方向 下端筋 短辺(Lx)方向 上端筋 長辺(Ly)方向 下端筋 長辺(Ly)方向 上端筋 (上から)短辺(Lx)方向 端部 短辺(Lx)方向 中央部 長辺(Ly)方向 端部 長辺(Ly)方向 中央部

						ſ					ניני נוווי					
No	位置	底盤 断面 形状	底盤 短辺 長さ	底盤 長辺 長さ	底盤 厚 d	長期 接地圧 σe	応力 中心間 距離	鉄筋 のピッチ p	鉄筋の 断面積 [1本あたり]	鉄筋の 断面積 合計	鉄筋の 長期許容 引張応力度	底盤の 長期許容 曲げモーメント	境界 条件	底盤に かかる 曲げモーメント	底盤の	
		(配筋)	Lx (mm)	Ly (mm)		(kN/m²)	j (mm)	(mm)	⊿at (mm²)	at (mm²/m)	Lft (N/mm²)	Ma ※1 (kN•m/m)		M ※1 (kN·m/m)	検定比 M/Ma	
1	x0y8-x4y3	S1	3,640	4,550	150	4.44	65	300	127	423	195	5.36	2ピン	5.22	0.98	ОК
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	2ピン	2.32	0.44	OK
							65	300	127	423	195	5.36	2ピン	4.91	0.92	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	2ピン	1.64	0.31	ОК
2	x4y8-x6y7	S1	910	1,820	150	11.04	65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.96	0.18	OK
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.48	0.09	OK
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.66	0.13	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.26	0.05	ОК
3	x6y8-x8y6	S1	1,820	1,820	150	8.49	65	300	127	423	195	5.36	1ピン	2.01	0.38	OK
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.79	0.15	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	2.01	0.38	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.79	0.15	ОК
4	x8y8-x10y6	S1	1,820	1,820	150	8.48	65	300	127	423	195	5.36	1ピン	2.01	0.38	ОК
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.79	0.15	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	2.01	0.38	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.79	0.15	ОК
5	x10y8-x11y6	S1	910	1,820	150	10.52	65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.92	0.18	ОК
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.46	0.09	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.63	0.12	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.25	0.05	ОК
6	x11y8-x14y4	S1	2,730	3,640	150	7.39	65	300	127	423	195	5.36	2ピン	5.24	0.98	ок
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	2ピン	2.33	0.44	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	2ピン	4.60	0.86	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	2ピン	1.54	0.29	ОК
7	x4y7-x6y4	S1	1,820	2,730	150	6.38	65	300	127	423	195	5.36	4固	1.47	0.28	ОК
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	4固	0.98	0.19	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	4固	0.88	0.17	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	4固	0.59	0.12	ОК
8	x6y6-x11y4	S1	1,820	4,550	150	7.25	65	300	127	423	195	5.36	4固	1.96	0.37	ОК
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	4固	1.31	0.25	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	4固	1.01	0.19	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	4固	0.67	0.13	ОК
9	x4y4-x6y2	S1	1,820	1,820	150	5.67	65	300	127	423		5.36		1.35		ОК
		(シングル)					65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.53	0.10	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	1.35	0.26	ОК
							65	300	127	423	195	5.36	1ピン	0.53	0.10	ОК
10	x6y4-x11y0	S2	3,640	4,550	150	6.92	65	175	127	725	195	9.18	2ピン	8.13	0.89	ОК
		(シングル)					65	175	127	725	195	9.18	2ピン	3.62	0.40	ОК
							65	200	127	635	195	8.04	2ピン	7.64	0.96	ОК
							65	200	127	635	195	8.04	2ピン	2.55	0.32	ОК
11	x11y4-x14y0	S1	2,730	3,640	150	7.07	65	300	127	423		5.36		5.01	0.94	ОК
		(シングル)					65	300	127	423		5.36		2.23		ОК
							65	300	127	423		5.36		4.40		ОК
							65	300	127	423		5.36		1.47		ОК
12	x0y3-x4y2	S1	910	3,640	150	7.78	65	300	127	423		5.36		0.81	0.16	ОК
	, ,	(シングル)					65	300	127	423		5.36		0.36		ОК
							65	300	127	423		5.36		0.54		ОК
	1			1	1				,	0		1 5.50		, 5.5 1	i .	1 2.1

建物名:伏図次郎【2階】

※底盤の寸法や鉄筋の詳細は「1.3 基礎仕様一覧表」参照

※シングル配筋の場合、上端筋と下端筋は同一

断面形状 :「*」印付きの底盤の配筋は[編集値] その他の底盤は[自動算定値]

:底盤の検定用の長期接地圧 σe=(W4+W5)/A ※W4,W5,Aは[2.1 建物の荷重]の[べた基礎底盤荷重一覧表]を参照 σе

=1000/p × ⊿at at

(上端筋) = 7/8×(d-DD3) (下端筋) = 7/8×(d-DD4) ※シングル配筋の場合、2、4段目は上端筋としてjを計算 ※シングル配筋の場合、1、3段目は下端筋としてjを計算

DD3 DD4

境界条件

(下頭肋) = //8×(G-DD4) ※ンンソル巨肋の場合、「、3を口は「細胞にして」と同年 :底盤上端的中心の距離(mm) :底盤下端と下端的中心の距離(mm) :「4辺」は4辺固定「1ピン」は1辺ピン端「2ピン」は2隣辺ピン端「4ピン」は4辺ピン端 の略 :べた基礎区画の境界条件と、方向(短辺/長辺方向)、部位(端部/中央部)に応じて、下表の式で求めます。 ※短辺、長辺方向長さが等しい場合は、それぞれの式で求めた値の大きい方をMとします。

方向および		境界条件およびそ	の条件での計算式	<u>.</u> v
部位(端部/中央部)	4辺固定	1辺ピン端	2隣辺ピン端	4辺ピン端
短辺(Lx)方向端部	$\sigma \text{ ex} \times \text{Lx}^2/12$	$\sigma \text{ ex} \times \text{Lx}^2/9$	$\sigma ex \times Lx^2/8$	0
短辺(Lx)方向中央部	$\sigma \text{ ex} \times \text{Lx}^2/18$	$\sigma \text{ ex} \times \text{Lx}^2/18$	$\sigma ex \times Lx^2/18$	$\sigma ex \times Lx^2/8$
長辺(Ly)方向端部	σ e × Lx^2/24	σ e × Lx ² /14	σe×Lx^2/12	0
長辺(Ly)方向中央部	σ e × Lx^2/36	σ e × Lx^2/36	σ e × Lx ² /36	σ e × Lx ² /27

=Ly $^4/(Lx^4 + Ly^4) \times \sigma e$ σ ex

Ма =at × Lft × j

※1

:べた基礎1mあたりの値 :検定比≦1.00 ただし ただし、d≦Lx/30の場合検定不可のため「不可」と表記 検定条件

建物名:伏図次郎【2階】

- 5 耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力(べた基礎)
- 5.1 各階各方向の耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力 【2階X方向の計算】

■準耐力壁の有効壁倍率の算出

壁 No	部屋 No	部材記号	基準 倍率	α	開口 種類	開口高さ h1 (mm)	下地材 貼付実高さ h2 (mm)	横架材間 内法寸法 h3 (mm)	有効 壁倍率	備考
1	(外部)	М2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
	1	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
2	(外部)	М2	0.50	1.0	中	1,200	1,500	2,700	0.27	
	1	M1	0.90	0.6		1,200	1,200	2,700	0.24	
3	(外部)	М2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
	2	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
4	(外部)	М2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
	2	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
5	(外部)	М2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
	4	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
6	2	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
7	2	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
8	1	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	6	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
9	1	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	6	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
10	1	M1	0.90	0.6	戸	1,800	600	2,700	0.12	
	6	M1	0.90	0.6		1,800	600	2,700	0.12	
11	1	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	7	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
12	4	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	8	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
13	7	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	9	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
14	6	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	(外部)	М2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
15	6	M1	0.90	0.6	中	1,200	1,200	2,700	0.24	
	(外部)	М2	0.50	1.0		1,200	1,500	2,700	0.27	
16	9	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
17	8	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
18	8	M1	0.90	0.6	中	1,200	1,200	2,700	0.24	
	(外部)	M2	0.50	1.0		1,200	1,500	2,700	0.27	
19	8	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	(外部)	М2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	

α:木ずりは、1.0、面材は0.6

h2=天井高さーh1

有効壁倍率= 基準倍率 × α × h2 / h3

開口種類:#のついている壁は隣接する開口の高さ情報を使用

無:無開口 戸:ドア、掃きだし開口等 大中小:窓型開口(開口サイズ) 他:その他の開口

【2階X方向の計算】

■耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性

壁 No		柱 2		部材名	分類	有効 壁倍率	横架材 天端間 高さ (mm)		許容t 耐 P (k	力 a	剛 k (kN)		耐 Σ	の せん断 カ Pa N)	壁の Σ (kN,	K
1	1	2	(外部)	木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805	0.910	0.89	0.89	38	38	4.41	6.19	225	320
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50 2.5	2,805		2.67	4.45	142	237				
			1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
2	2	3	(外部)	木ずり	準耐	0.27 0.2	2,805	0.910	0.48	0.48	20	20	0.90	0.90	42	42
			1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.24 0.2	2,805		0.42	0.42	22	22				
3	3	4	(外部)	木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805	1.820	1.78	1.78	76	76	3.49	3.49	167	167
			2	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		1.71	1.71	91	91				
4	4	5	(外部)	木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805	0.910	0.89	0.89	38	38	6.19	4.41	320	225
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50 1.5	2,805		4.45	2.67	237	142				
			2	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
5	8	9	(外部)	木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805	0.910	0.89	0.89	38	38	6.19	4.41	320	225
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50 1.5	2,805		4.45	2.67	237	142				
			4	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
6	12	13	2	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	1.820	1.71	1.71	91	91	1.71	1.71	91	91
7	13	14	2	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	0.85	0.85	45	45
8	21	22	1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	1.70	1.70	90	90
			6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
9	22	23	1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	1.70	1.70	90	90
			6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
10	23	24	1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.12 0.1	2,805	0.910	0.21	0.21	11	11	0.42	0.42	22	22
			6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.12 0.1	2,805		0.21	0.21	11	11				
11	24	25	1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	1.70	1.70	90	90
			7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
12	27	28	4	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	4.37	6.15	232	327
			_	筋かい(45×90)	耐	1.50 2.5	2,805		2.67	4.45	142	237				
			8	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
13	31	32	7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	1.70	1.70	90	90
			9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805		0.85	0.85	45	45				
14	35	36	6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	4.41	6.19	225	320
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50 2.5	2,805		2.67	4.45	142	237				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805		0.89	0.89	38	38				
15	36	37		石膏ボード(大壁)	準耐	0.24 0.2	1 2,805	1.820	0.85	0.85	45	45	1.81	1.81	86	86
				木ずり	準耐	0.27 0.2	2,805		0.96	0.96	41	41				
16	37	38	9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	6.19	4.41	320	225
			_	筋かい(45×90)	耐	2.50 1.5	2,805		4.45	2.67	237	142				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805		0.89	0.89	38	38				
17	38	39		石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	1.74	1.74	83	83
				木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805		0.89	0.89	38	38				
18	39	40	8	石膏ボード(大壁)	準耐	0.24 0.2	2,805	1.820	0.85	0.85	45	45	1.81	1.81	86	86
			(外部)	木ずり	準耐	0.27 0.2	7 2,805		0.96	0.96	41	41				
19	40	41	8	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48 0.4	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	6.19	4.41	320	225
			_	筋かい(45×90)	耐	2.50 1.5	2,805		4.45	2.67	237	142				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50 0.5	2,805		0.89	0.89	38	38				

建物名:伏図次郎【2階】

【2階X方向の計算】

Pa = 有効壁倍率 × 壁長 × 1.96

K:筋かい、面材の場合木ずり、土壁、落とし込み板壁、面格子壁の場合 K = Pa × 120 / H

※点線で分けられた項目は、加力する向きにより変わる値 「左側:正(+)の向き、右側:負(-)の向き」

【2階Y方向の計算】

■準耐力壁の有効壁倍率の算出

壁 No	部屋 No	部材記号	基準 倍率	α	開口 種類	開口高さ h1 (mm)	下地材 貼付実高さ h2 (mm)	横架材間 内法寸法 h3 (mm)	有効 壁倍率	備考
20	1	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
21	1	M1	0.90	0.6	他	750	1,450	2,700	0.29	
Ī	(外部)	M2	0.50	1.0		750	1,950	2,700	0.36	
22	1	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
23	2	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
	1	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
24	6	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
25	6	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
26	6	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,700	2,700	0.50	
27	3	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	2	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
28	4	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	3	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
29	4	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,700	0.48	
Ī	1	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
30	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
	4	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
31	(外部)	M2	0.50	1.0	小	750	1,950	2,700	0.36	
Ī	4	M1	0.90	0.6		750	1,650	2,700	0.33	
32	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
Ī	4	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
33	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
[8	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	
34	(外部)	M2	0.50	1.0	小	750	1,950	2,700	0.36	
Ī	8	M1	0.90	0.6		750	1,650	2,700	0.33	
35	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,700	2,700	0.50	
Ī	8	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,700	0.48	

α:木ずりは、1.0、面材は0.6

h2=天井高さーh1

有効壁倍率= 基準倍率 × α × h2 / h3

開口種類:#のついている壁は隣接する開口の高さ情報を使用

無:無開口 戸:ドア、掃きだし開口等 大中小:窓型開口(開口サイズ) 他:その他の開口

■耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性

壁 No	柱 1	柱 2	部屋 No	部材名	分類	有: 壁倍	効 等率	横架材 天端間 高さ (mm)	壁長 (m)	許容t 耐 Pi (kt	力 a	剛/ K (kN/		壁 許容も 耐 ΣI	カ Pa	壁の「 ∑ (kN/	K
20	1	10	1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	6.19	4.41	320	225
İ			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,805		4.45	2.67	237	142				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805		0.89	0.89	38	38				
21	10	17	1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.29	0.29	2,805	1.820	1.03	1.03	55	55	2.31	2.31	109	109
			(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,805		1.28	1.28	54	54				

【2階Y方向の計算】

■耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性

177	<u> </u>	_	ב כל נווון	き寺の許容せん断耐力、剛性													
壁 No	柱 1	柱 2	部屋 No	部材名		有: 壁倍		横架材 天端間 高さ (mm)	壁長 (m)	許容t 耐 P (kl	力 a	剛'i K (kN/		壁 許容t 耐 Σ	せん断 力 Pa	壁の Σ (kN/	K
22	17	20	1	 石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	4.41	6.19	225	320
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,805		2.67	4.45	142	237				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805		0.89	0.89	38	38				
23	3	12	2	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	1.820	1.71	1.71	91	91	3.42	3.42	182	182
			1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		1.71	1.71	91	91		İ		
24	21	29	6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	4.41	6.19	225	320
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,805		2.67	4.45	142	237				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805		0.89	0.89	38	38				
25	29	33	6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	1.820	1.71	1.71	91	91	3.49	3.49	167	167
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805		1.78	1.78	76	76				
26	33	35	6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	6.19	4.41	320	225
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,805		4.45	2.67	237	142				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805		0.89	0.89	38	38				
27	6	15	3	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	1.820	1.71	1.71	91	91	3.42	3.42	182	182
			2	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		1.71	1.71	91	91				
28	7	16	4	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	1.820	1.71	1.71	91	91	12.33	8.77	658	468
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,805		8.91	5.35	476	286				
			3	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		1.71	1.71	91	91				
29	16	18	4	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805	0.910	0.85	0.85	45	45	4.37	6.15	232	327
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,805		2.67	4.45	142	237				
			1	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		0.85	0.85	45	45				
30	9	11	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805	0.910	0.89	0.89	38	38	6.19	4.41	320	225
			_	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,805		4.45	2.67	237	142				
			4	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		0.85	0.85	45	45				
31	11	19	(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,805	1.820	1.28	1.28	54	54	2.45	2.45	116	116
				石膏ボード(大壁)	準耐	0.33	0.33	2,805		1.17	1.17	62	62				
32	19	28	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805	0.910	0.89	0.89	38	38	1.74	1.74	83	83
				石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		0.85	0.85	45	45				
33	28	30	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805	0.910	0.89	0.89	38	38	4.41	6.19	225	320
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,805		2.67	4.45	142	237				
				石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		0.85	0.85	45	45				
34	30	34	(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,805	1.820	1.28	1.28	54	54	2.45	2.45	116	116
			8	石膏ボード(大壁)	準耐	0.33	0.33	2,805		1.17	1.17	62	62				
35	34	41	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,805	0.910	0.89	0.89	38	38	4.41	6.19	225	320
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,805		2.67	4.45	142	237				
			8	石膏ボード(大壁)	準耐	0.48	0.48	2,805		0.85	0.85	45	45				

Pa = 有効壁倍率 × 壁長 × 1.96

K :筋かい、面材の場合K = Pa × 150 / H木ずり、土壁、落とし込み板壁、面格子壁の場合 K = Pa × 120 / H

※点線で分けられた項目は、加力する向きにより変わる値 「左側:正(+)の向き、右側:負(-)の向き」

【1階X方向の計算】

■準耐力壁の有効壁倍率の算出

壁 No	部屋 No	部材記号	基準倍率	α	開口種類	開口高さ h1 (mm)	下地材 貼付実高さ h2 (mm)	横架材間 内法寸法 h3 (mm)	有効 壁倍率	備考
1	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
2	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
3	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
4	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
5	(外部)	M2	0.50	1.0	//\	750	2,050	2,800	0.36	
6	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
	5	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
7	(外部)	M2	0.50	1.0	/]\	750	2,050	2,800	0.36	
	5	M1	0.90	0.6		750	1,650	2,800	0.31	
8	(外部)	M2	0.50	1.0	//\	750	2,050	2,800	0.36	
	6	M1	0.90	0.6		750	1,650	2,800	0.31	
9	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
	7	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
10	(外部)	M2	0.50	1.0	戸	1,800	1,000	2,800	0.17	
	7	M1	0.90	0.6		1,800	600	2,800	0.11	
11	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
	7	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
12	5	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
13	9	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	13	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
14	9	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	13	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
15	7	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	14	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
16	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
17	13	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,800	2,800	0.50	
18	13	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,800	2,800	0.50	
19	14	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	(外部)	M2	0.50	1.0		0	2,800	2,800	0.50	

α:木ずりは、1.0、面材は0.6

h2=天井高さーh1

有効壁倍率= 基準倍率 \times α \times h2 / h3 開口種類:# のついている壁は隣接する開口の高さ情報を使用

無:無開口 戸:ドア、掃きだし開口等 大中小:窓型開口(開口サイズ) 他:その他の開口

■耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性

11117	<u>'J</u> =	= \		III) 71 3														
国 N	きし	柱 1	柱 2	部屋 No	部材名	分類			横架材 天端間 高さ (mm)	壁長 (m)	許容せん断 耐力 Pa (kN)		剛性 K (kN/m)		壁の 許容せん断 耐力 Σ Pa (kN)		壁の Σ (kN)	K
Ī	1	1	2	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	1.820	1.78	1.78	73	73	7.13	10.69	349	533
				-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		5.35	8.91	276	460				
Г	2	2	3	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	1.820	1.78	1.78	73	73	10.69	7.13	533	349
ı	ı			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		8.91	5.35	460	276				
Ī	3	3	4	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	0.89	0.89	36	36
	4	4	5	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	0.89	0.89	36	36

建物名:伏図次郎【2階】

【1階X方向の計算】

■耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性

$\overline{}$	_	_		き等の許容せん断耐力、剛性													
壁 No	柱 1	柱 2	部屋 No	部材名	分類	有落 壁倍		横架材 天端間 高さ (mm)	壁長 (m)	耐 P	許容せん断 耐力 Pa (kN)		生 ′m)	壁 許容t 耐 Σ	tん断 力 Pa	壁の Σ (kN)	K
5	5	6	(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,905	1.820	1.28	1.28	52	52	1.28	1.28	52	52
6	6	7	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	6.16	4.38	307	215
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137				
			5	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42		İ		
7	7	8	(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,905	0.910	0.64	0.64	26	26	1.19	1.19	54	54
			5	石膏ボード(大壁)	準耐	0.31	0.31	2,905		0.55	0.55	28	28				
8	8	9	(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,905	0.910	0.64	0.64	26	26	1.19	1.19	54	54
			6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.31	0.31	2,905		0.55	0.55	28	28				
9	9	10	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	4.38	6.16	215	307
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		2.67	4.45	137	229				
			7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42		İ		
10	10	11	(外部)	木ずり	準耐	0.17	0.17	2,905	0.910	0.30	0.30	12	12	0.49	0.49	21	21
			7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.11	0.11	2,905		0.19	0.19	9	9				
11	11	12	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	6.16	4.38	307	215
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137				
			7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
12	22	23	5	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	3.49	5.27	179	271
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		2.67	4.45	137	229				
13	32	33	9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	1.820	1.64	1.64	84	84	12.19	8.63	628	444
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		8.91	5.35	460	276				
			13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		1.64	1.64	84	84				
14	33	34	9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	1.820	1.64	1.64	84	84	8.63	12.19	444	628
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		5.35	8.91	276	460				
			13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		1.64	1.64	84	84				
15	35	36	7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	4.31	6.09	221	313
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		2.67	4.45	137	229				
			14	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
16	44	45	-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905	0.910	4.45	2.67	229	137	5.34	3.56	265	173
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905		0.89	0.89	36	36				
17	49	50	13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	6.16	4.38	307	215
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137				
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905		0.89	0.89	36	36				
18	51	52	13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	6.16	4.38	307	215
			_	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137		İ		
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905		0.89	0.89	36	36				
19	52	53	14	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	4.38	6.16	215	307
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		2.67	4.45	137	229		İ		
			(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905		0.89	0.89	36	36		İ		

Pa = 有効壁倍率 × 壁長 × 1.96

K :筋かい、面材の場合K = Pa × 150 / H木ずり、土壁、落とし込み板壁、面格子壁の場合 K = Pa × 120 / H

※点線で分けられた項目は、加力する向きにより変わる値 「左側:正(+)の向き、右側:負(-)の向き」

【1階Y方向の計算】

■準耐力壁の有効壁倍率の算出

壁 No	部屋 No	部材記号	基準倍率	α	開口種類	開口高さ h1 (mm)	下地材 貼付実高さ h2 (mm)	横架材間 内法寸法 h3 (mm)	有効 壁倍率	備考
20	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
21	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
22	(外部)	M2	0.50	1.0	中	1,200	1,600	2,800	0.28	
23	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
24	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
26	9	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
27	9	M1	0.90	0.6	戸	1,800	600	2,800	0.11	
28	12	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
29	12	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
31	9	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
32	13	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	12	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
33	13	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	12	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
34	13	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
35	5	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
36	6	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	5	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
37	7	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	6	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
38	7	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	9	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
39	7	M1	0.90	0.6	戸	1,800	600	2,800	0.11	
	9	M1	0.90	0.6		1,800	600	2,800	0.11	
40	14	M1	0.90	0.6	無	0	2,400	2,800	0.46	
	13	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
41	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
	7	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
42	(外部)	M2	0.50	1.0	小	750	2,050	2,800	0.36	
	7	M1	0.90	0.6		750	1,650	2,800	0.31	
43	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
	7	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
44	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
	14	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	
45	(外部)	M2	0.50	1.0	小	750	2,050	2,800	0.36	
	14	M1	0.90	0.6		750	1,650	2,800	0.31	
46	(外部)	M2	0.50	1.0	無	0	2,800	2,800	0.50	
	14	M1	0.90	0.6		0	2,400	2,800	0.46	

α:木ずりは、1.0、面材は0.6

h2=天井高さーh1

有効壁倍率= 基準倍率 × α × h2 / h3 開口種類:# のついている壁は隣接する開口の高さ情報を使用

無:無開口 戸:ドア、掃きだし開口等 大中小:窓型開口(開口サイズ) 他:その他の開口

【1階Y方向の計算】

■耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性

נע נון	= `	-]	き寺の許谷せん断刑刀、剛性													
壁 No	柱 1	柱 2	部屋 No	部材名	分類	有: 壁倍		横架材 天端間 高さ (mm)	壁長 (m)	: 許容せん断 耐力 Pa (kN)		K	剛性 K (kN/m)		壁の 許容せん断 耐力 Σ Pa (kN)		剛性 K /m)
				M. (!	
20	1	13		筋かい(45×90)	耐		1.50	2,905	0.910	4.45	2.67	229	137	5.34	3.56	265	173
	10	- 10		木ずり	準耐		0.50	2,905		0.89	0.89	36	36				
21			(外部)		準耐		0.50	2,905		0.89	0.89	36	36		0.89	36	36
22				木ずり	準耐		0.28	2,905		0.99	0.99	40	40	0.99	0.99	40	40
23				木ずり	準耐		0.50	2,905		0.89	0.89	36	36	0.89	0.89	36	36
24	37	43		筋かい(45×90)	耐		2.50	2,905	0.910	2.67	4.45	137	229	3.56	5.34	173	265
			(外部)	木ずり	準耐	0.50		2,905		0.89	0.89	36	36				
25		15	-	筋かい(45×90)	耐		1.50	2,905		4.45	2.67	229	137	4.45	2.67	229	137
26	15	20	9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46		2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	3.49	5.27	179	271
			-	筋かい(45×90)	耐		2.50	2,905		2.67	4.45	137	229				
27		30	9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.11	0.11	2,905	1.820	0.39	0.39	20	20	0.39	0.39	20	20
28		39		石膏ボード(大壁)	準耐	0.46		2,905		0.82	0.82	42	42	0.82	0.82	42	42
29	39	45	12	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	3.49	5.27	179	271
Ш			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		2.67	4.45	137	229				
30	5	16	-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905	0.910	4.45	2.67	229	137	4.45	2.67	229	137
31		21	9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	0.82	0.82	42	42
32	31	40	13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	6.09	4.31	313	221
			_	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137				
			12	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
33	40	46	13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	1.64	1.64	84	84
			12	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
34	46	49	13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	1.820	1.64	1.64	84	84	6.99	10.55	360	544
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		5.35	8.91	276	460				
35	6	17	5	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	0.82	0.82	42	42
36	8	24	6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	1.820	1.64	1.64	84	84	8.63	12.19	444	628
			_	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		5.35	8.91	276	460				
			5	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		1.64	1.64	84	84				
37	9	25	7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	1.820	1.64	1.64	84	84	12.19	8.63	628	444
			_	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		8.91	5.35	460	276				
			6	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		1.64	1.64	84	84				
38	25	27	7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	1.64	1.64	84	84
			9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
39	27	34	7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.11	0.11	2,905	0.910	0.19	0.19	9	9	0.38	0.38	18	18
			9	石膏ボード(大壁)	準耐	0.11	0.11	2,905		0.19	0.19	9	9				
40	34	41	14	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905	0.910	0.82	0.82	42	42	6.09	4.31	313	221
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137				
			13	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
41	12	18	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	6.16	4.38	307	215
			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137				
			7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
42	18	28	(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,905	1.820	1.28	1.28	52	52	2.38	2.38	108	108
			7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.31	0.31	2,905		1.10	1.10	56	56	1			
43	28	36	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	1.71	1.71	78	78
			7	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42	1			

建物名:伏図次郎【2階】

【1階Y方向の計算】

■耐力壁、準耐力壁等の許容せん断耐力、剛性

壁 No		柱 2	部屋 No	部材名	分類 有効 壁倍率			横架材 天端間 高さ (mm)	壁長 (m)	許容t 耐 P (kl	カ a	剛情 K (kN/		壁 許容t 耐 (kl	tん断 力 Pa	壁の Σ (kN)	K
44	36	42	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	6.16	4.38	307	215
İ			-	筋かい(45×90)	耐	2.50	1.50	2,905		4.45	2.67	229	137				
İ			14	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				
45	42	47	(外部)	木ずり	準耐	0.36	0.36	2,905	1.820	1.28	1.28	52	52	2.38	2.38	108	108
			14	石膏ボード(大壁)	準耐	0.31	0.31	2,905		1.10	1.10	56	56				
46	47	54	(外部)	木ずり	準耐	0.50	0.50	2,905	0.910	0.89	0.89	36	36	4.38	6.16	215	307
			-	筋かい(45×90)	耐	1.50	2.50	2,905		2.67	4.45	137	229				
			14	石膏ボード(大壁)	準耐	0.46	0.46	2,905		0.82	0.82	42	42				

Pa = 有効壁倍率 × 壁長 × 1.96

K :筋かい、面材の場合K = Pa × 150 / H木ずり、土壁、落とし込み板壁、面格子壁の場合 K = Pa × 120 / H

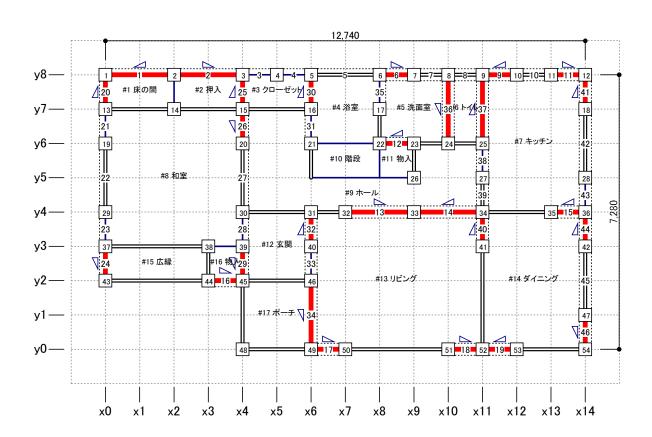
※点線で分けられた項目は、加力する向きにより変わる値 「左側:正(+)の向き、右側:負(-)の向き」 → ×

5.2 部屋名一覧

_	마프	有 一見	
	階	部屋No	部屋名
	1	1	床の間
		2	押入
		3	クローゼット
		4	浴室
		5	洗面室
		6	トイレ
		7	キッチン
		8	和室
		9	ホール
		10	階段
		11	物入
		12	玄関
		13	リビング
		14	ダイニング
		15	広縁
		16	物入
		17	ポーチ
	2	1	ホール
		2	納戸
		3	トイレ
		4	書斎
j		5	階段
j		6	洋室
j		7	押入
j		8	洋室
j		9	物入
-			

5.3 壁の番号図

1階



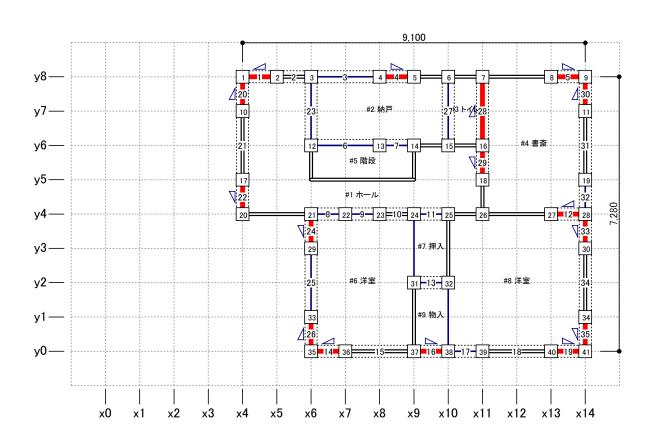


 尺例 -- 般壁
 開口部
 準耐力壁
 n 柱
 通し柱(1~2階)

 筋かいダブル
 株頭 所かいシングル
 面 通し柱(2~3階)
 面 通し柱(1~3階)

 バルコニー
 一級 小屋裏収納等
 小屋裏収納等

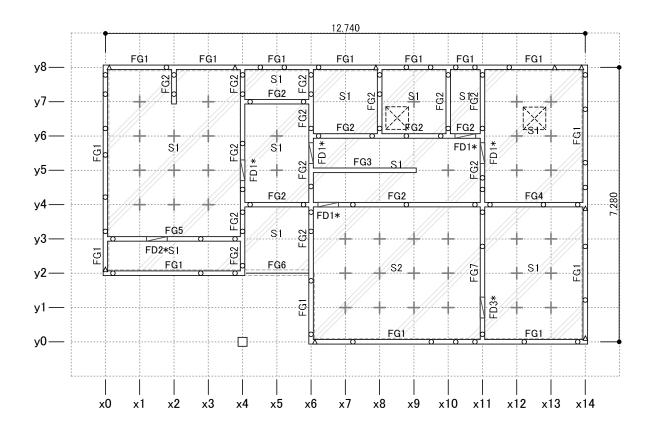
2階





| Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | Right | R

6 基礎伏図(べた基礎)



縮尺 1/100

建物名:伏図次郎【2階】

7. 外力計算

7.1 風圧力の計算

7.1.1 各層(階)風圧力の計算

階	方向	部位	速度圧 q (kN/㎡)	風力係数 Cf	風圧力割増 β	見付面積 Awi (㎡)	風圧力 Qwi (kN)
2	X	2階壁面	0.849	1.24	1.2	18.79	23.74
İ	Υ	2階壁面		1.24		23.33	29.48
1	Х	2階壁面		1.24		18.79	48.50
		1階壁面		1.10		22.09	İ
	Υ	2階壁面		1.24		23.33	70.09
		1階壁面		1.10		36.24	

Qwi = $q \times \beta \times \Sigma (Cf \times Awi)$

β :住宅性能表示耐風等級2の判定を行う場合 … 1.2 それ以外 … 1.0

7.1.2 速度圧の計算

地表面粗度区分 Ⅲ

建築物の高さと 軒高の平均 H (m)
7.14

【地表面粗度区分ごとのZb, Zg, α , Gfの値】

<u> </u>						
坩	也表面粗度区分	I	П	Ш	IV	
	Zb	5	5	5	10	
	ZG	250	350	450	550	
	α	0.10	0.15	0.20	0.27	
Gf	H≦10	2.0	2.2	2.5	3.1	
10 <h≦40 td="" 直線補<=""><td>した数値</td><td>1</td></h≦40>				した数値	1	
	40 <h< td=""><td>1.8</td><td>2.0</td><td>2.1</td><td>2.3</td></h<>	1.8	2.0	2.1	2.3	

Zb	ZG	α	平均風速分布係数 Er	ガスト影響係数 Gf	E	風速 V0 (m/s)	速度圧 q (N/㎡)
5	450	0.20	0.743	2.5	1.381	32	849

Er :H \leq Zb のとき Er = 1.7 × (Zb/ZG)^ α H>Zb のとき Er = 1.7 × (H/ZG)^ α

 $E = Er^2 \times Gf$ q = 0.6 × E × V0²

7.1.3 風力係数の計算

【風上面、風下面の外圧係数Cpeの表】

	壁面	屋根面 勾配<10°	屋根面 勾配=10°	屋根面 勾配=30°	屋根面 勾配=45°	屋根面 勾配=90°		
風上面Cpe	0.8kz	0.0	0.0	0.2	0.4	0.8		
風下面Cpe	-0.4	-0.5						

※表にない勾配の屋根面の風上面Cpeは、表の数値をそれぞれ直線補間した値とする。

部位	勾配(°)	高さ、Z	kz	外圧係数Cpe		風力係数
		(m)		風上面	風下面	Cf
2階壁面	-	8.056	1.05	0.84	-0.40	1.24
1階壁面	_	3.760	0.87	0.70	-0.40	1.10

高さZ: 当該部分の地盤面からの高さ(安全側として見付面積計算範囲の上端高さを採用)

kz = 1.0 (H≦Zbの場合)

kz = (Zb / H)^2 α (H>Zb かつ Z≦Zbの場合)

 $kz = (Z/H)^2 \alpha$ (H>Zb かつ Z>Zbの場合)

Cf = 風上面Cpe - 風下面Cpe

※片側屋根面の場合は安全側として風上面Cpeは壁面、風下面Cpeは屋根面の値を適用する。

7.1.4 見付面積の計算

次頁参照

建物名:伏図次郎【2階】

7.1.4 見付面積の計算

X方向の見付面積計算(Y方向の風圧力計算用)

区画	部位	計算式	面積 (m)
Α	壁面	1.820 × 0.728 ÷ 2	0.6624800
В	壁面	$3.740 \times 1.496 \div 2$	2.7975200
С	壁面	1.920 × 0.768 ÷ 2	0.7372800
D	壁面	1.820 × 2.478	4.5099600
Е	壁面	1.820 × 2.478	4.5099600
F	壁面	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
G	壁面	1.920 × 1.710	3.2832000
Н	壁面	3.740 × 1.710	6.3954000
I	壁面	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
J	壁面	0.500 × 0.300	0.1500000
K	壁面	0.500 × 0.300	0.1500000
L	壁面	0.105 × 0.042 ÷ 2	0.0022050
М	壁面	0.810 × 0.042	0.0340200
N	壁面	2.725 × 1.090 ÷ 2	1.4851250
0	壁面	10.215 × 2.900	29.6235000
Р	壁面	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
Q	壁面	2.725 × 1.810	4.9322500
R	壁面	0.500 × 0.300	0.1500000

〇計算結果

階	部位	計算式	見付面積 Awi (㎡)
2	壁面	A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M	23.33
1	壁面	N+O+P+Q+R	36.24

Y方向の見付面積計算(X方向の風圧力計算用)

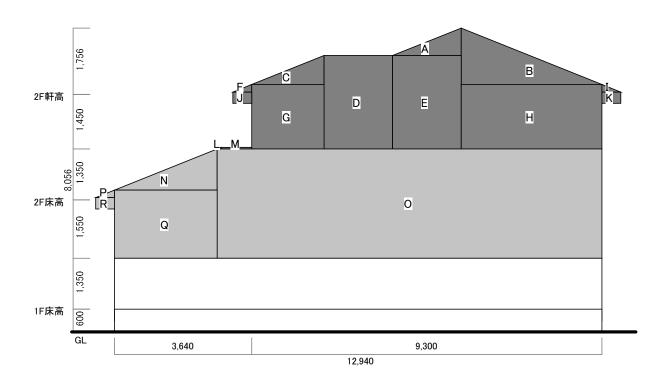
区画	部位	計算式	面積 (㎡)
Α	壁面	3.740 × 1.496 ÷ 2	2.7975200
В	壁面	$3.740 \times 1.496 \div 2$	2.7975200
С	壁面	$0.500 \times 0.200 \div 2$	0.0500000
D	壁面	3.740 × 1.710	6.3954000
Е	壁面	3.740 × 1.710	6.3954000
F	壁面	$0.500 \times 0.200 \div 2$	0.0500000
G	壁面	0.500 × 0.300	0.1500000
Н	壁面	0.500×0.300	0.1500000
I	壁面	7.480 × 2.900	21.6920000
J	壁面	$0.500 \times 0.200 \div 2$	0.0500000
K	壁面	$0.500 \times 0.200 \div 2$	0.0500000
L	壁面	0.500 × 0.300	0.1500000
М	壁面	0.500×0.300	0.1500000

〇計算結果

階	部位	計算式	見付面積 Awi (㎡)
2	壁面	A+B+C+D+E+F+G+H	18.79
1	壁面	I+J+K+L+M	22.09

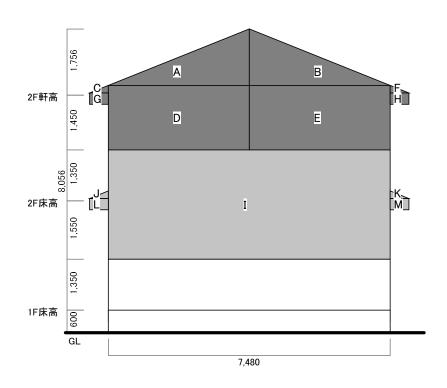
7.1.5 見付面積計算根拠図

■X方向見付面積(Y方向風圧力計算用)



縮尺 1/100

■Y方向見付面積(X方向風圧力計算用)



縮尺 1/100

凡例 1、2階見付面積加算範囲 1階見付面積加算範囲 2階見付面積加算範囲 2階見付面積加算範囲 300mm 2 ※表示されている建物形状は、壁芯より壁厚さ、屋根厚さ分外側に広げた形状です。

建物名:伏図次郎【2階】

7.2 地震力の計算

7.2.1 面積の計算

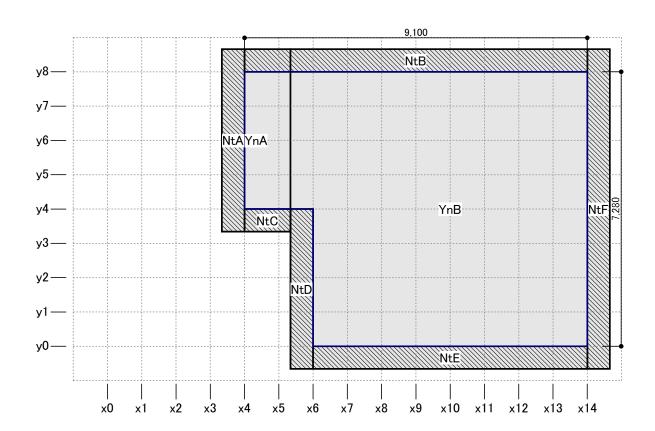
【ブロック別面積計算表】

部位	区画	縦(m)	横(m)	面積(㎡)	備考	面積合計(m²)
2階屋根(勾配4寸)	YnA	4.840	1.820	8.808800		80.72
	YnB	8.480	8.480	71.910400		
2階軒天(勾配4寸)	NtA	4.840	0.600	2.904000		21.10
	NtB	0.600	9.100	5.460000		
	NtC	0.600	1.220	0.732000		
	NtD	4.240	0.600	2.544000		
	NtE	0.600	7.280	4.368000		
	NtF	8.480	0.600	5.088000		
2階水平天井	TnA	3.640	1.820	6.624800		59.62
	TnB	7.280	7.280	52.998400		
2階床	YkA	3.640	1.820	6.624800		59.62
	YkB	7.280	7.280	52.998400		
1階屋根(勾配4寸)	YnC	6.660	3.640	24.242400		37.32
	YnD	8.480	0.600	5.088000		
	YnE	4.240	1.820	7.716800		
	YnF	0.600	0.455	0.273000		
1階軒天(水平)	NtG	6.660	0.600	3.996000		10.82
	NtH	0.600	3.640	2.184000		
	NtI	0.600	3.040	1.824000		
	NtJ	2.420	0.600	1.452000		
	NtK	0.600	2.275	1.365000		
1階軒天(勾配4寸)	NtL	1.820	1.820	3.312400		3.31
1階水平天井	TnC	5.460	5.460	29.811600		82.81
	TnD	7.280	7.280	52.998400		
1階床	YkC	5.460	5.460	29.811600		82.81
	YkD	7.280	7.280	52.998400	<u> </u>	

※「備考」: ▲ → 三角形区画

7.2.2 面積計算根拠図

2階屋根•軒天



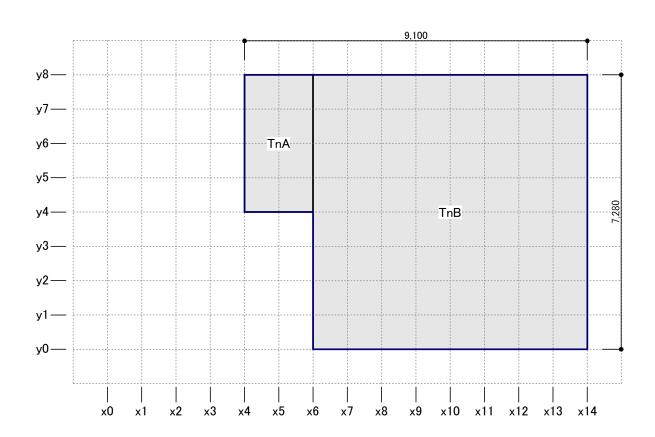
縮尺 1/100

 凡例

 YnA
 屋根区画
 WtA
 軒天区画
 屋根積載区画

 YkA
 上階床区画
 BAX
 上階パルコニー区画
 SsA
 追加積載区画

2階天井



縮尺 1/100

凡例

Tha 天井区画

Bha パルコニー/オーパーハング軒天区画

「Tha 天井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

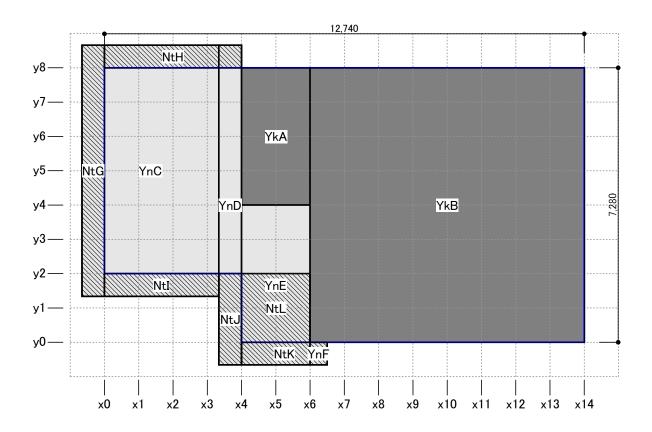
「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha

2階床・1階屋根・軒天



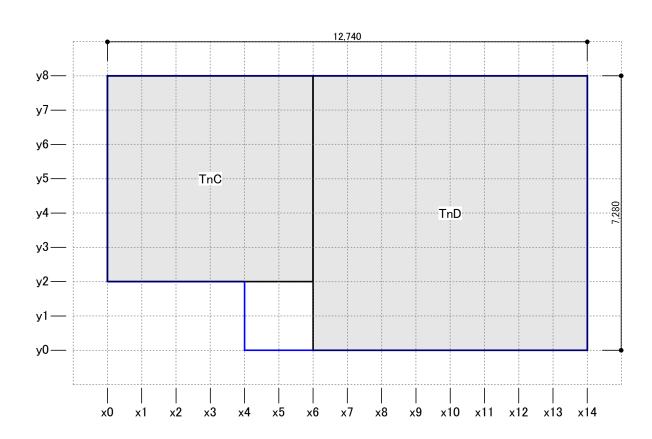
縮尺 1/100

 凡例

 YnA
 屋根区画
 NtA
 軒天区画
 受め
 屋根積載区画

 YkA
 上階床区画
 上階バルコニー区画
 SsA
 追加積載区画

1階天井



縮尺 1/100

凡例

Tha 天井区画

Bha パルコニー/オーパーハング軒天区画

「Tha 天井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

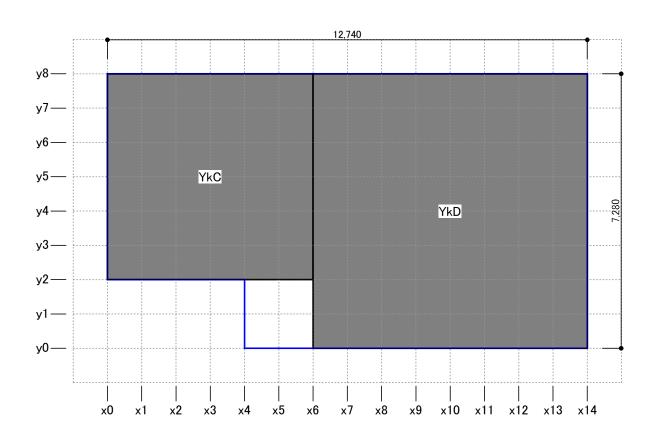
「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha 大井区画

「Tha

1階床



縮尺 1/100

凡例

YKA 1階床区画 -SsA- 追加積載区画

建物名:伏図次郎【2階】

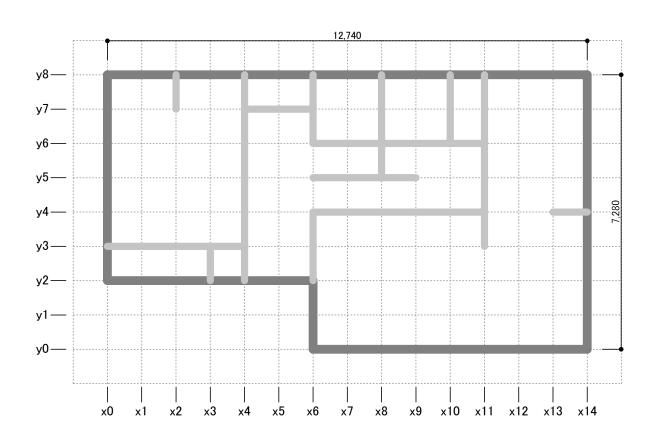
7.2.3 壁長の計算

【部位別壁長計算表】

部位	方向	通り	壁長さ(m)	壁長さ合計(m)
2階外壁(壁高2.805m)	X方向	y8	9.100	32.760
		y4	1.820	
		y0	7.280	
	Y方向	x4	3.640	
		x6	3.640	
		x14	7.280	
2階内壁(壁高2.805m)	X方向	у6	4.550	27.300
		y4	7.280	
		y2	0.910	
	Y方向	x6	1.820	
		x9	3.640	
		x10	5.460	
		x11	3.640	
1階外壁(壁高2.905m)	X方向	y8	12.740	40.040
		y2	5.460	
		y0	7.280	
	Y方向	х0	5.460	
		x6	1.820	
		x14	7.280	
1階内壁(壁高2.905m)	X方向	у7	1.820	38.220
		y6	4.550	
		у5	2.730	
		y4	5.460	
		у3	3.640	
	Y方向	x2	0.910	
		х3	0.910	
		x4	5.460	
		x6	3.640	
		x8	2.730	
		x10	1.820	
		x11	4.550	

7. 2. 4 壁長計算根拠図

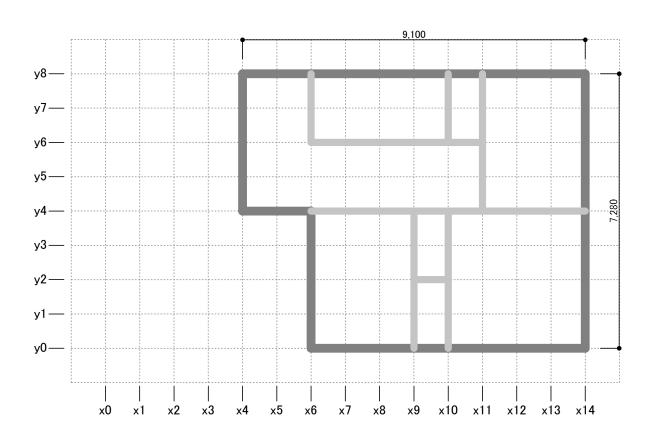
1階



縮尺 1/100



2階



縮尺 1/100



計算書番号: 20230731153018

データコード: 37616420 最終変更日時: 2020年09月25日 0:23:14

建物名:伏図次郎【2階】

7.2.5 各層(階)の地震用荷重の計算

層	部位	壁長 (m)	壁高さ (m)	面積 (㎡)	単位荷重 (kN/m [®])	荷重 (kN)	層の荷重 Wi(kN)
2層	2階屋根(勾配4寸)	_	-	80.72	0.421	33.99	81.82
(2階上部)	2階軒天(勾配4寸)	_	_	21.10	0.162	3.42	
	2階水平天井	_	-	59.62	0.250	14.91	
	2階外壁(上半分)(壁高2.805m)	32.760	1.403	45.97	0.350	16.09	
	2階内壁(上半分)(壁高2.805m)	27.300	1.403	38.31	0.350	13.41	
1層	2階外壁(下半分)(壁高2.805m)	32.760	1.403	45.97	0.350	16.09	163.96
(2階下部+1階上部)	2階内壁(下半分)(壁高2.805m)	27.300	1.403	38.31	0.350	13.41	
	2階床	_	_	59.62	0.940	56.05	
	1階屋根(勾配4寸)	_	-	37.32	0.421	15.72	
	1階軒天(水平)	_	-	10.82	0.150	1.63	
	1階軒天(勾配4寸)	_	-	3.31	0.162	0.54	
	1階水平天井	_	_	82.81	0.250	20.71	
	1階外壁(上半分)(壁高2.905m)	40.040	1.453	58.18	0.350	20.37	
	1階内壁(上半分)(壁高2.905m)	38.220	1.453	55.54	0.350	19.44	

※外壁、内壁、外部袖壁の壁高さは横架材天端間高さ/2、バルコニー腰壁の壁高さはバルコニー高とする。 妻壁の壁高さは軒高より上の立上り高さとし、妻壁形状が長方形でない場合は壁長で均した高さとする。

※妻壁には「外壁」の単位荷重を、パラペットには「外部袖壁」の単位荷重をそれぞれ適用する。

7.2.6 Ai分布と各層(階)地震力の計算

層 (階)	層の荷重 Wi (kN)	層の支持 荷重 ΣWi (kN)	αi	高さと 軒高の 中 (m)	建築物の 固有周期 T (s)	層せん断力 分布係数 Ai	地震地域 係数 Z		標準 せん断力 係数 C0	層せん断力 係数 Ci	地震 力 割増 β	地震力 QEi (kN)
3	_	_	-	7.14	0.215	_	1.00	1.0	0.20	-	1.5	_
2	81.82	81.82	0.333			1.366				0.274		33.63
1	163.96	245.78	1.000			1.000				0.200		73.74

 α i = 最上部からi階までの重量の和 / 地上部の全重量 = Σ Wi / Σ W1

 $T = h \times (0.02 + 0.01 \alpha)$ (α は木造又は鉄骨造の階の高さのhに対する比で木造建物の場合は1.0)

Ai = 1 + ((1/ $\sqrt{\alpha}$ i) - α i) × (2T / (1+3T)) Rt = 1.0 (高さ13m以下の木造住宅の場合)

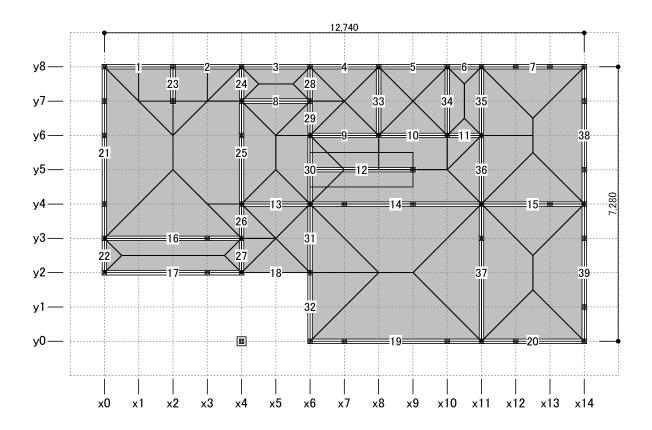
C0 :通常の地盤 ··· 0.2 著しく軟弱な地盤 ··· 0.3

 $Ci = Z \times Rt \times Ai \times C0$

β:住宅性能表示耐震等級3の判定を行う場合 1.5 住宅性能表示耐震等級2の判定を行う場合 1.25 それ以外 1.0

QEi = Ci $\times \Sigma$ Wi $\times \beta$

地反力分割図





 凡例
 99
 基礎梁番号
 地反力負担範囲の境界線

 べた基礎底盤区画
 べた基礎底盤区画

